

# 江田島市食育推進計画

「笑顔で食べよう！ 江田島の恵み」

～ 食を知り，感じ，育む。人と人をつなぐ食育の輪 ～



平成26年3月

江田島市



## はじめに



私たちが健やかな生活を送り、豊かな心を育てていく上で、「食」は生命の根源となる大切なことです。

しかしながら、食を取り巻く環境は、ライフスタイルの多様化、価値観の変化や外食産業の発展などにより大きく変化しました。その結果、食に対する意識が希薄化し、食事の欠食、栄養バランスの乱れによる生活習慣病の増加、日本特有の豊かな食文化が失われつつあります。

このような中、「食」に目を向け、「食」に関する知識と「食」を選択する判断力を身につけるための食育の推進が重要であると考え、このたび、「江田島市食育推進計画」を策定しました。

本市は、海や山などの自然に恵まれ、新鮮な魚介類や野菜、果物などの特産物が豊富な恵み多い島です。また、採れたものを近所に“おすそわけ”をしたり、料理を一緒に作って食べたりと、「食」を通して人と人とのつながりが残るまちです。

今後は、このような環境や特性を活かしながら、皆様とともに、健康のための食生活の実践や地産地消の推進、食文化を次世代に継承していくため、家庭、地域、各関係団体などが互いに協力、協働して、市全体で食育の推進を目指します。

最後になりましたが、本計画策定にあたり、貴重なご意見、ご提言をいただきました江田島市食育専門員会の委員の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力いただきました市民の皆様にも心より感謝を申し上げます。

平成26年3月

江田島市長 田中 達美



# <目 次>

## 第1章 計画の概要

1 計画の趣旨	1
2 計画の位置づけ	2
3 策定にあたって	3

## 第2章 食育を取り巻く現状

1 人口構造について	5
2 食育について	6
3 共食について	8
4 健康と食生活について	10
5 地産地消・食の安全について	15
6 食文化の継承について	20
7 体験を取り入れた食育について	21
8 現状の整理と課題について	24

## 第3章 本計画で目指すもの

1 基本理念	25
2 5つの食育目標（基本方針）	26
3 主体の協働	27

## 第4章 施策の展開と目標

1 笑顔で楽しく食べよう！ ～食育・共食の普及～	29
2 正しく食べよう！ ～健康のための食育の推進～	33
3 地元のいいもの再確認！ ～地産地消の推進～	37
4 町の食文化を見直そう！ ～食文化の継承～	41
5 食の魅力を体験しよう！ ～食育に関する体験学習～	45
6 目標の設定について	48

## 資料編

1 食育専門委員会について	49
2 アンケート調査の概要	53
3 ワークショップ「食の座談会」の概要	69
4 食育基本法	75

## 第1章 計画の概要

### 1 計画の趣旨

食をめぐる状況は、近年の急激な社会の変化により、栄養の偏り、不規則な食事、肥満や生活習慣病の増加などの問題に加え、食を大切にする意識の希薄化、日本の伝統食への関心や食料自給率の低下、食の安全・安心など、多くの問題をかかえています。

このような状況の中で、国は「国民が生涯にわたって健康で豊かな人間性を育むため、今こそ、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる食育を国民運動として推進していかなければならない。」との考えを示しました。それをもとに、平成17年に食育基本法を制定し、翌年3月に「食育推進基本計画」を策定しました。広島県においても、平成19年に「広島県食育推進計画」を策定し、平成24年にはこの計画を見直し、「広島県食育推進計画（第2次）」が策定されています。

本市では、「第2次健康江田島21計画」や各学校で食に関する指導計画を作成し、食育の推進を、各分野において展開してきましたが、さらに市民一人ひとりが食に関する正しい知識や、食を選択する力を身につけ、健全な食生活が実践できるように、総合的で実践的な「江田島市食育推進計画」を策定します。

#### 「食育」とは？

- 生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるものです。
- 様々な経験を通して「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

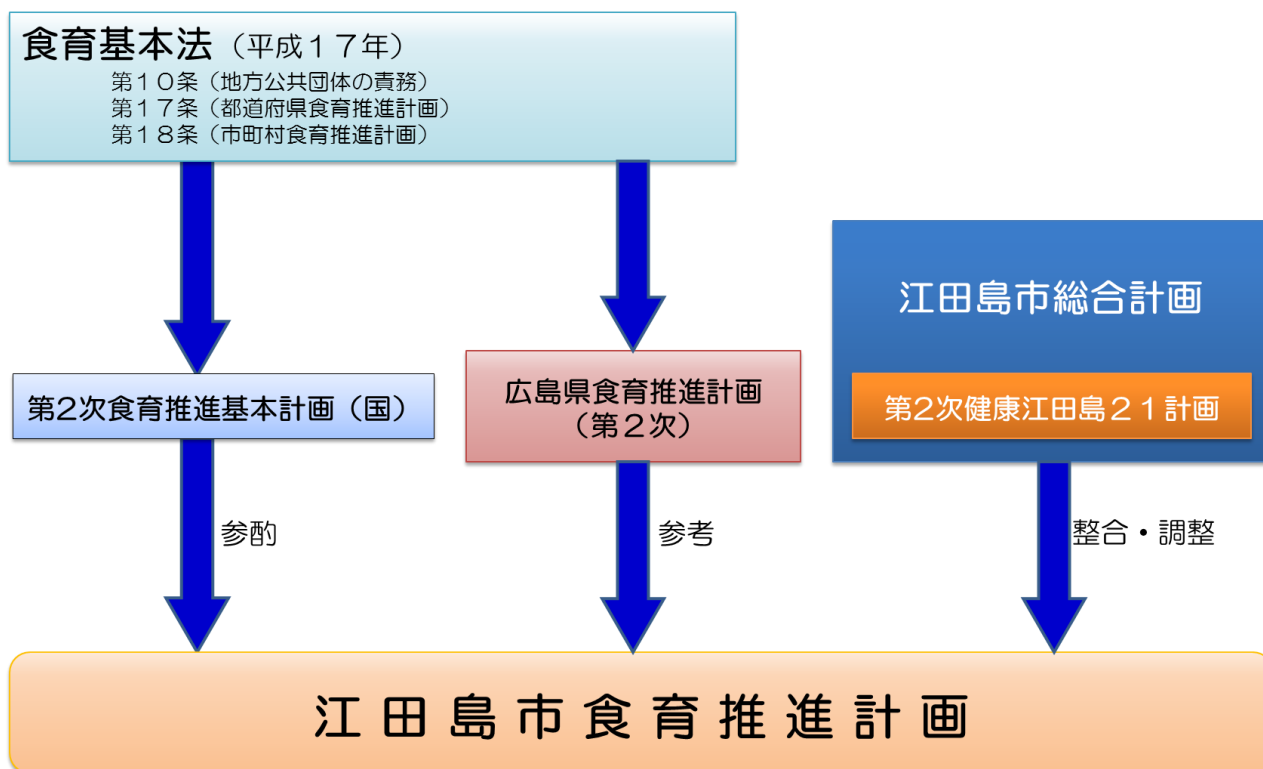
## 2 計画の位置づけ

本計画は食育基本法の目的・基本理念を踏まえ、同法18条に基づく市町村食育推進計画として位置づけます。

また、本計画の効果的・効率的な推進のため、「江田島市総合計画」、「第2次健康江田島21計画」や「広島県食育推進計画（第2次）」など、関係する計画と整合性を図ります。

本計画の期間は、平成26年度から平成30年度までの5年間とします。必要に応じ、計画を見直します。

図1-1 計画の位置づけ  
 <計画の位置づけ>



※食育基本法

第10条

「地方公共団体は、基本理念にのっとり、食育の推進に関し、国との連携を図りつつ、その地方公共団体の区域の特性を生かした自主的な施策を策定し、及び実施する責務を有する。」

第17条（第1項）

「都道府県は、食育推進基本計画を基本として、当該都道府県の区域内における食育の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県食育推進計画」という。）を作成するよう努めなければならない。」

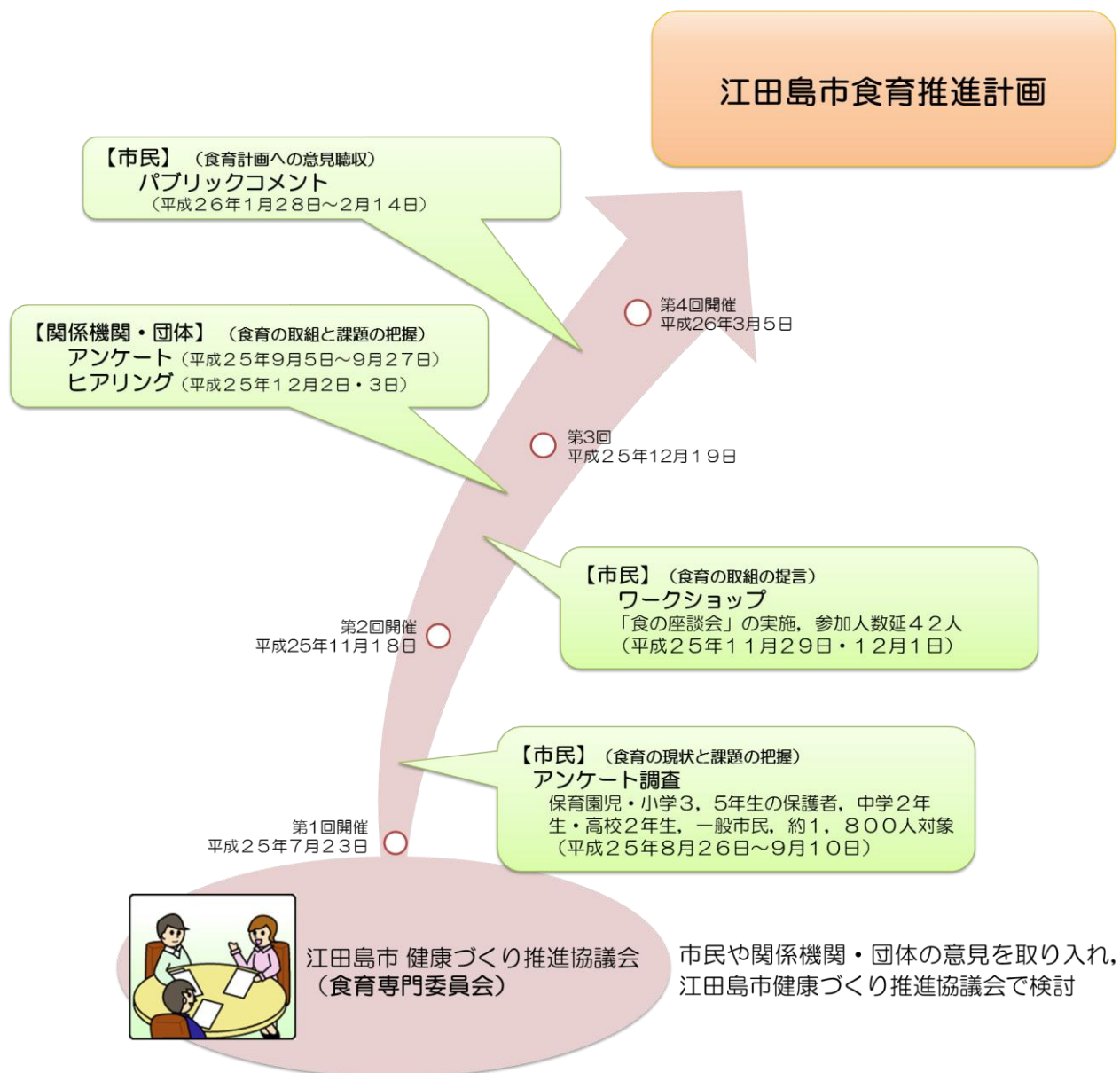
第18条（第1項）

「市町村は、食育推進基本計画（都道府県食育推進計画が作成されているときは、食育推進基本計画及び都道府県食育推進計画）を基本として、当該市町村の区域内における食育の推進に関する施策についての計画（以下「市町村食育推進計画」という。）を作成するよう努めなければならない。」

### 3 策定にあたって

本計画は、次の策定手法により、集約された市民の声や意見などを最重要の基礎資料と位置づけ、本市の現状と今後取り組むべき課題を把握し、「江田島市健康づくり推進協議会（食育専門委員会）」の協議を経て策定しました。

図1-2 策定の流れ





## コラム

食育の日、食育月間とは？

毎月19日は全国共通の「食育の日」です。食育推進運動を継続的に推進し、食育の一層の定着を図る機会として定められています。月に1回は、家庭で食育を考える日とし、食育に積極的に取り組みましょう。

また、毎年6月は食育推進運動を重点的にかつ効果的に実施し、食育の市民への浸透を図るための期間です。各種広報媒体やイベントなどを活用して、食育の周知と定着を図ります。

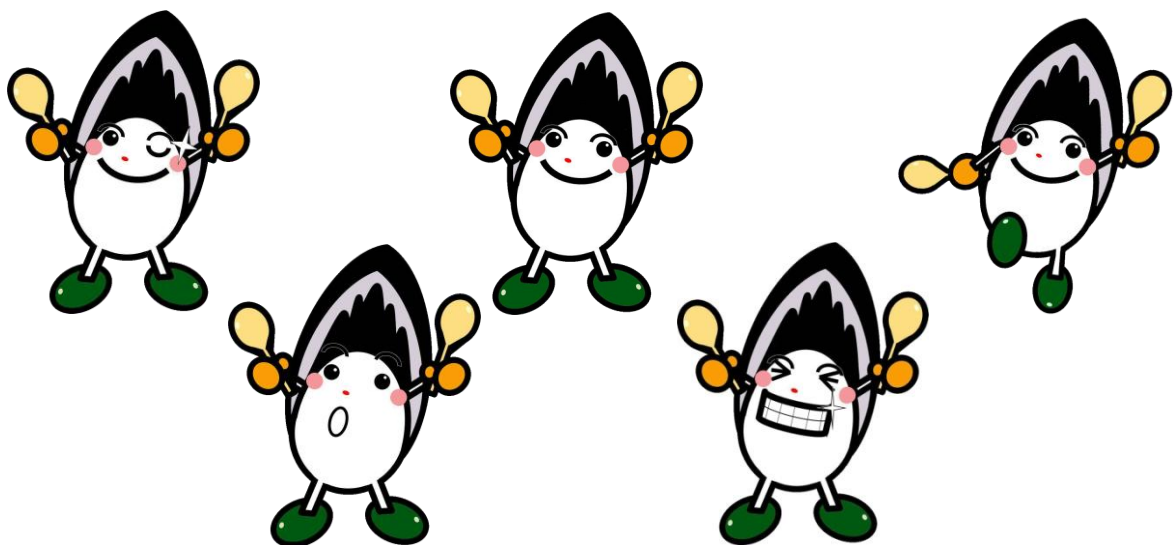
※10月19日は「ひろしま食育の日」

## キャラクター

食育を推進するにあたり、本市では食育のキャラクターを作成しました。



イラストパターン

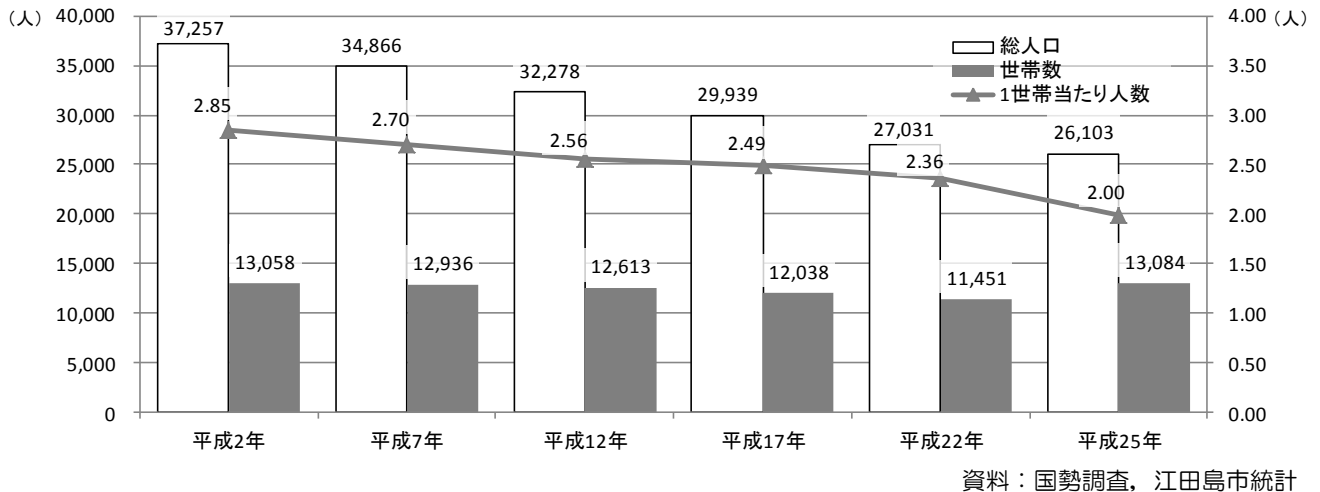


第2章 食育を取り巻く現状

1 人口構造について

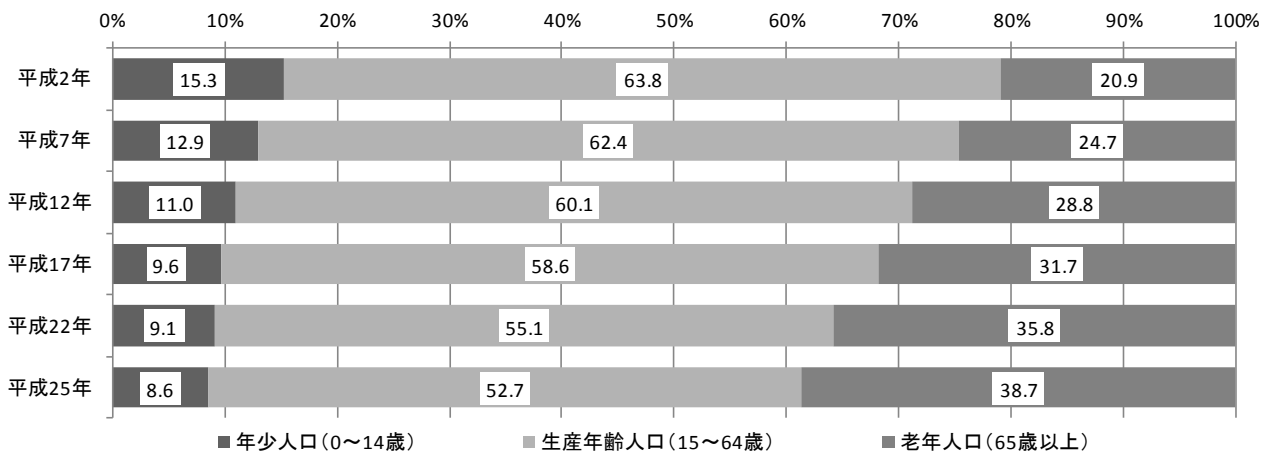
人口は減少傾向にあります。世帯数は、ほぼ横ばいであり、1世帯当たりの人数が少なくなっています。

図2-1 人口と世帯数の推移



平成2年から平成25年までの間で年少人口が6.7ポイント、生産年齢人口が11.1ポイント減少し、逆に老年人口が17.8ポイント増加しています。

図2-2 年齢3区分別人口割合の推移



**現 状**

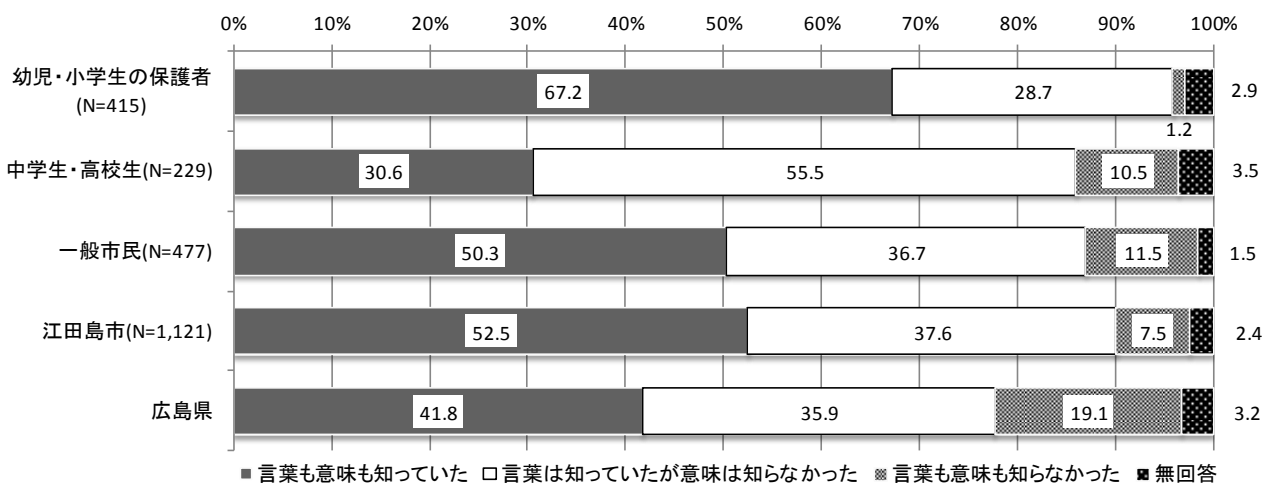
- 本市では、人口が減少しており、1世帯当たりの人数も減少傾向にあります。一方で高齢者の割合が増えていることから、高齢者の2人世帯や一人暮らしが多くなっていると考えられます。

## 2 食育について

### (1) 食育の認知度について

広島県調査と比較すると認知度が高くなっています。幼児・小学生の保護者の認知度は高いものの、中学生・高校生の認知度は低くなっています。

図2-3 あなたは食育という言葉を知っていますか

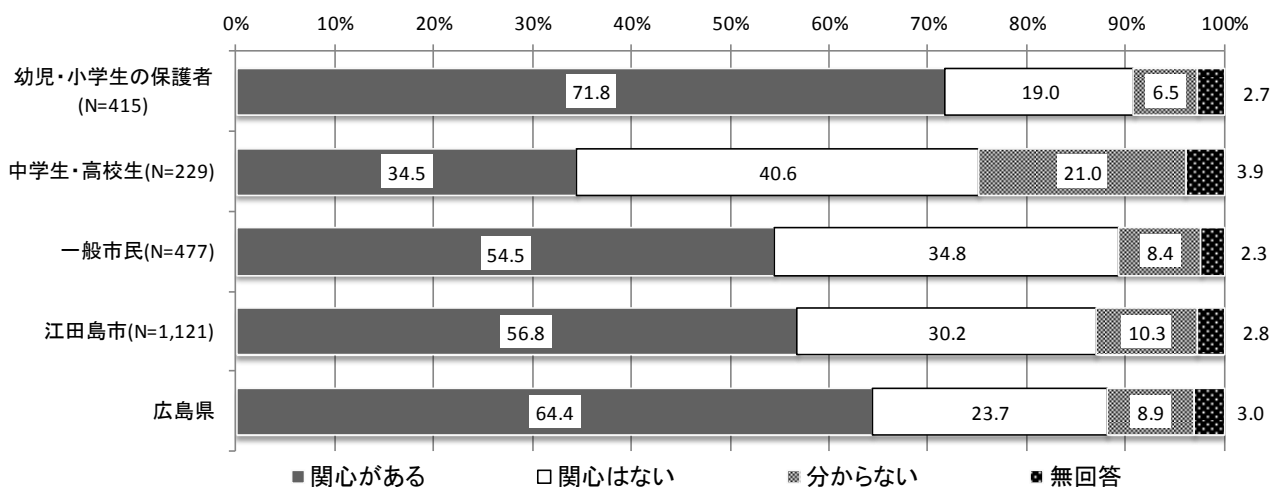


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査  
平成23年度広島県県民健康意識調査

### (2) 食育への関心について

広島県調査と比較すると、食育への関心が低くなっています。幼児・小学生の保護者の食育への関心は高いものの、中学生・高校生の食育への関心は低くなっています。

図2-4 あなたは食育に関心がありますか

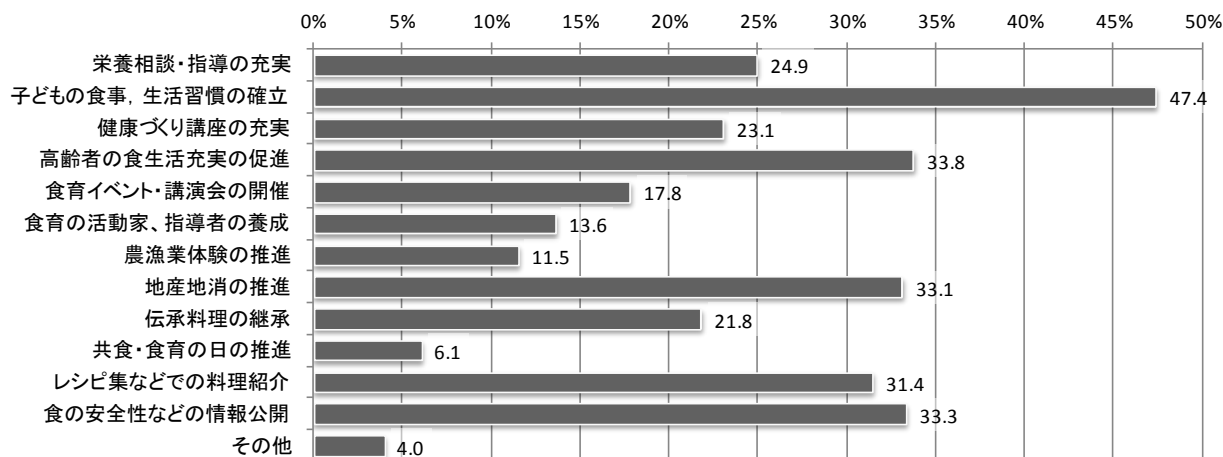


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査  
平成23年度広島県県民健康意識調査

(3) 食育を推進するために必要なこと

食育を推進するには様々な取組が必要と回答がある中で、「子どもの食事、生活習慣の確立」が最も高くなっています。

図2-5 あなたが食育を推進するために必要なことは何だと思いませんか（複数回答）

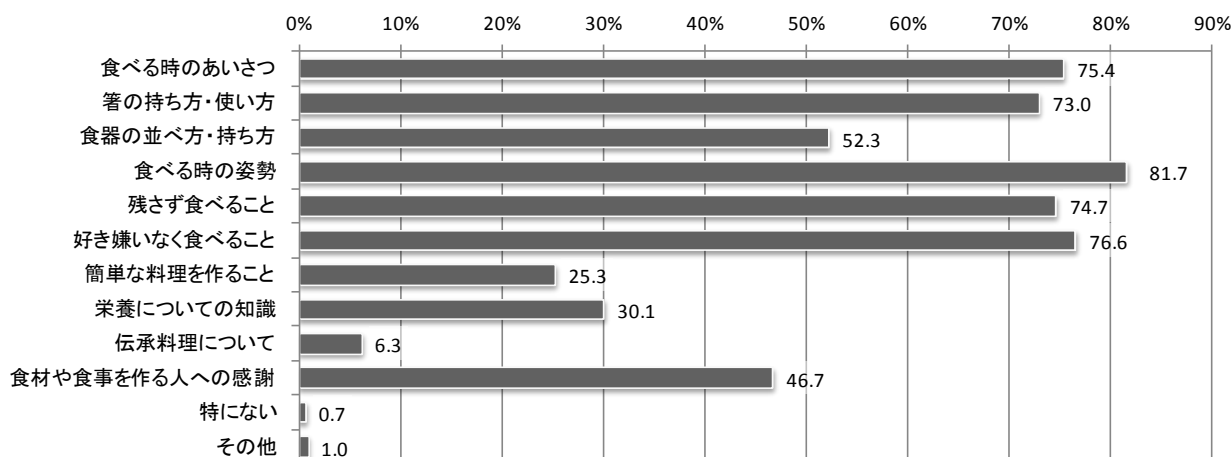


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

(4) 食に関することで子どもに教えていること

家庭では食事マナーに関することを、子どもに教えている割合が高くなっています。料理をすることや栄養についての知識、伝承料理については、教えている割合が低くなっています。

図2-6 あなたは食に関することでお子さんに何を教えていますか（複数回答）



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

現状

- 食育の認知度は高く、様々な取組が必要と意識していますが、実践につながっていません。
- 家庭では主に食事マナーを教えていますが、料理や栄養知識、伝承料理についてはあまり教えていません。

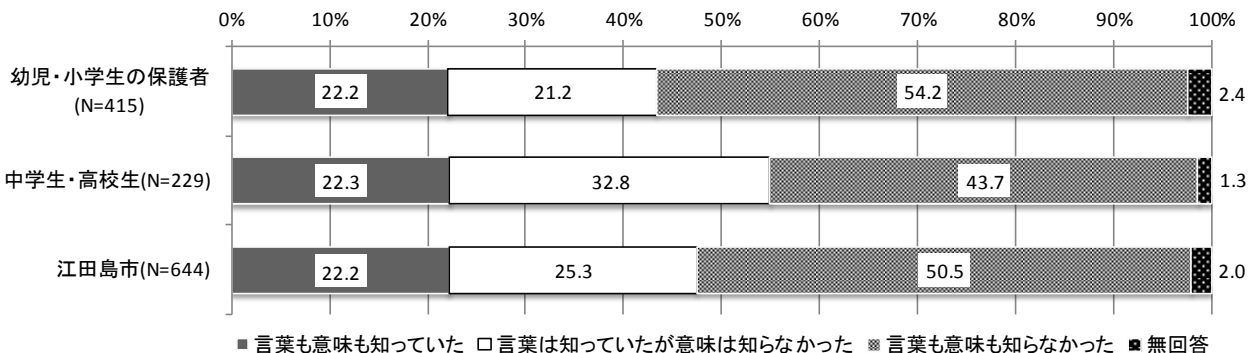
### 3 共食について

#### (1) 共食※の認知度について

共食の認知度は約5割となっています。

※共食：共に生活している人々と食行動を共にすることをいいます。共食は家族のコミュニケーションを図り、食事のマナー、食べ物を大切にする心などを学ぶ場になります。

図2-7 あなたは共食という言葉を知っていますか



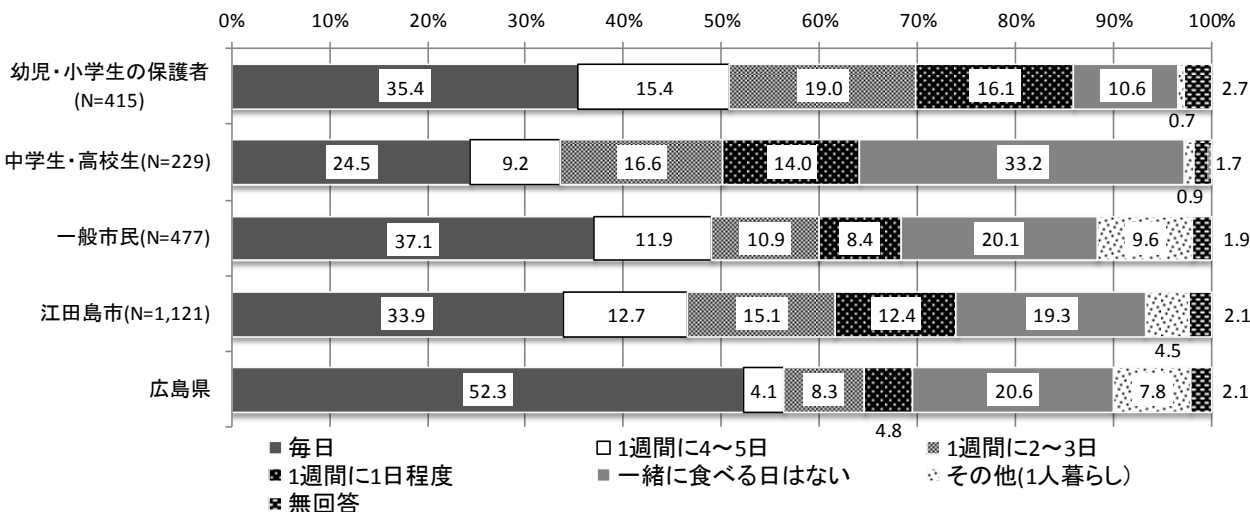
資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

#### (2) 家族が揃って食事をする日

<朝食>

約4割が「ほぼ毎日」家族が揃って朝食を食べていますが、広島県調査と比較すると割合は低くなっています。特に中学生・高校生の約3割が「一緒に食べる日はない」となっています。

図2-8 家族が揃って朝食を食べるのは週に何日くらいですか

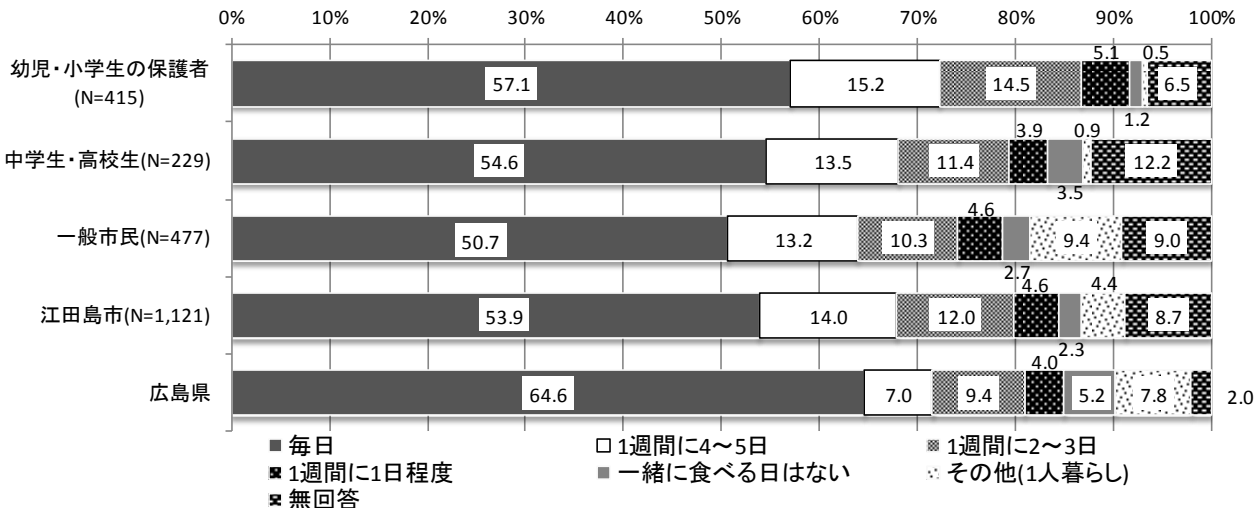


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査  
平成23年度広島県県民健康意識調査

<夕食>

約7割が「ほぼ毎日」家族が揃って夕食を食べていますが、広島県調査と比較すると、割合は低くなっています。

図2-9 家族が揃って夕食を食べるのは週に何日くらいですか

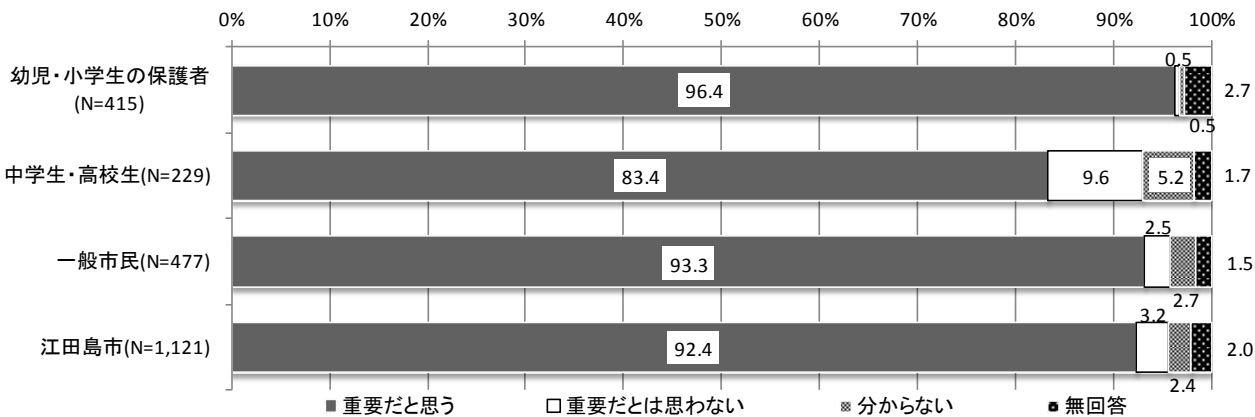


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査  
平成23年度広島県県民健康意識調査

(3) 家族が揃って食事することの重要性について

約9割が家族が揃って食事することが重要だと意識しています。

図2-10 あなたは家族が揃って食事がすることは重要だと思いますか



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

現状

- 家族が揃って食事することが重要だと思っている人は多いですが、実践には結びついていません。

## 4 健康と食生活について

### (1) 生活習慣病について

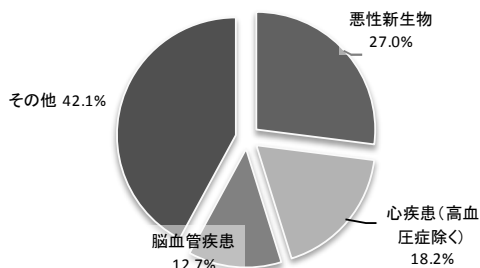
平均寿命は、国や広島県より短くなっています。平成22年は、男性は県内23市町中19位、女性は県内最下位となっています。また、悪性新生物、心疾患(高血圧症除く)、脳血管疾患の生活習慣病による死亡が死因の約6割を占めています。

図2-1-1 平均寿命

区分		平成12年	平成17年	平成22年
江田島市	男性	76.5歳	77.7歳	79.5歳
	女性	84.2歳	85.4歳	86.2歳
広島県	男性	77.8歳	79.1歳	80.0歳
	女性	85.1歳	86.3歳	87.4歳
国	男性	77.7歳	78.8歳	79.6歳
	女性	84.6歳	85.8歳	86.4歳

資料：国勢調査

図2-1-2 死因別割合

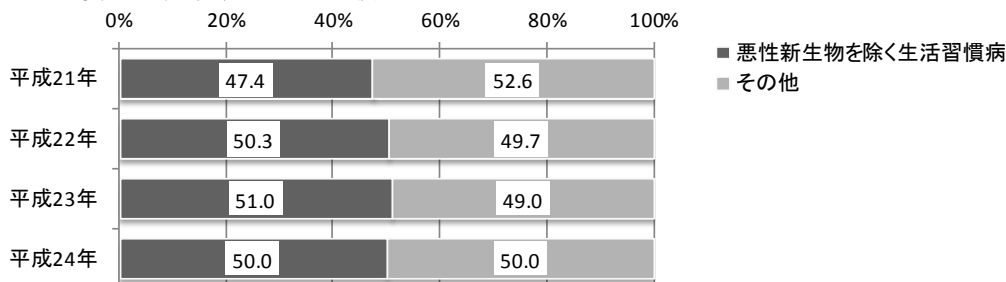


資料：平成22年人口動態統計年報

全レセプト※での悪性新生物を除く生活習慣病の件数は、約5割を占めています。別の統計では、生活習慣病で医療機関に通院する人が60歳代から増えており、「高血圧症」「脂質異常症」「糖尿病」の件数が増加しています。

※レセプト：診療報酬請求明細書の通称で、医療費や件数などがわかるもの。

図2-1-3 江田島市国民健康保険の生活習慣病レセプトの割合

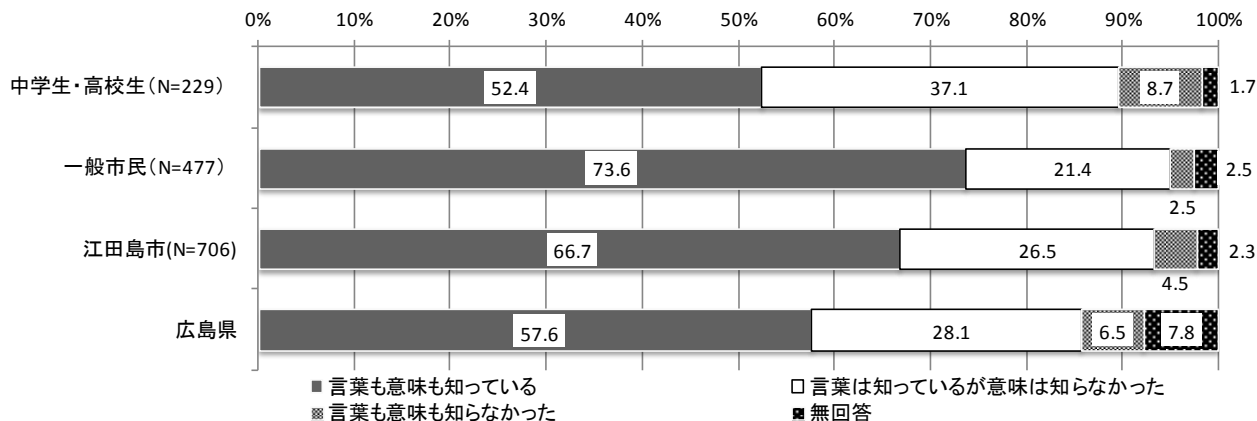


資料：広島県国民健康保険団体連合会生活習慣病ハンドブック

### (2) メタボリックシンドロームについて

メタボリックシンドロームの認知度は、広島県調査よりも高くなっています。

図2-1-4 あなたはメタボリックシンドロームとは何かを知っていますか

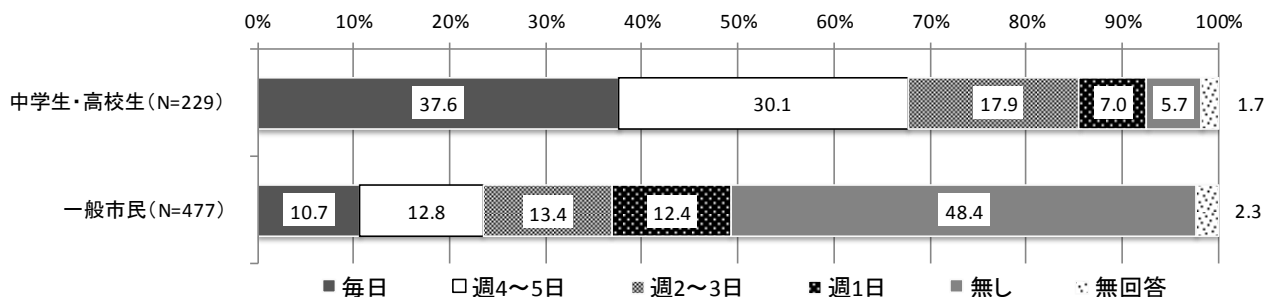


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査・平成23年度広島県県民健康意識調査

(3) 運動習慣について

中学生・高校生はクラブ活動や体育の授業があるため、9割以上が運動をしています。一方、一般市民の約半数は、運動習慣がないとなっています。

図2-15 あなたは1日20分以上の運動をする日が1週間の中でどれくらいありますか



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

(4) 食事の摂取状況について

朝・昼・夕の食事を3回きちんと摂取している人の割合は高いですが、20歳代の男性、女子中学生の朝食摂取の割合が低くなっています。

図2-16 あなた（お子さん）が毎日食べている食事についてお答えください（年齢別の割合）

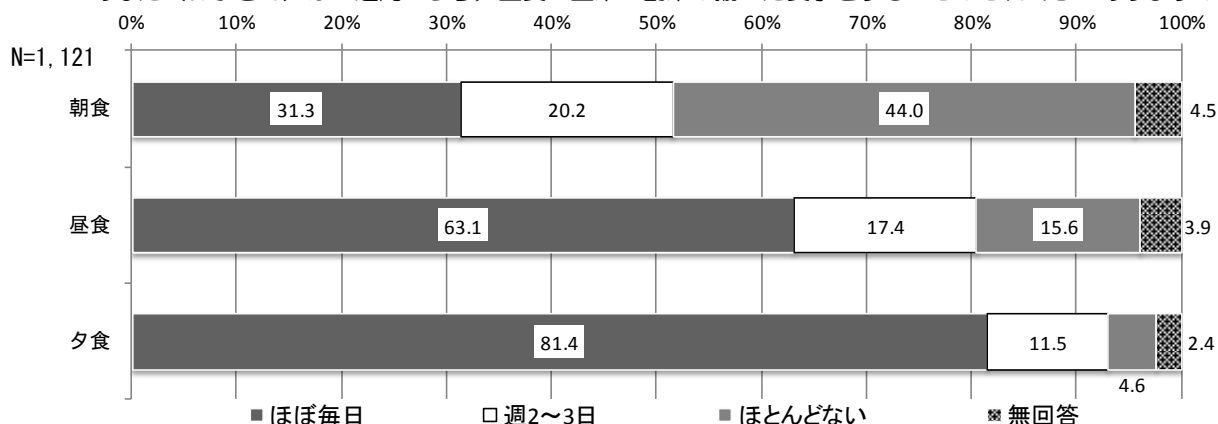
区分	朝食			昼食			夕食		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
幼児・小学生	98.5%	97.6%	96.9%	96.1%	96.6%	95.2%	98.0%	98.5%	97.1%
中学生	91.2%	75.4%	84.4%	97.8%	89.9%	94.4%	98.9%	98.6%	98.8%
高校生	82.1%	100.0%	92.4%	96.4%	100.0%	98.5%	96.4%	100.0%	98.5%
20歳代	74.1%	93.8%	84.7%	96.3%	100.0%	98.3%	96.3%	100.0%	98.3%
30歳代	85.2%	90.9%	88.7%	96.3%	93.2%	94.4%	100.0%	95.5%	97.2%
40歳代	81.5%	91.7%	88.0%	88.9%	97.9%	94.7%	92.6%	100.0%	97.3%
50歳代	82.1%	95.2%	90.1%	94.9%	95.2%	95.0%	92.3%	98.4%	96.0%
60歳代	86.5%	90.7%	89.0%	89.2%	88.9%	89.0%	91.9%	90.7%	91.2%
70歳以上	86.7%	86.8%	86.8%	90.0%	81.6%	85.3%	93.3%	84.2%	88.2%
合計(N=1,121)	90.5%	92.4%	91.5%	98.2%	81.8%	89.4%	96.7%	97.0%	96.8%

資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査



夕食では約8割が栄養バランスのよい食事を摂取していますが、朝食は約3割と低くなっています。※栄養バランスのよい食事：主食・主菜・副菜を揃えた食事のこと。

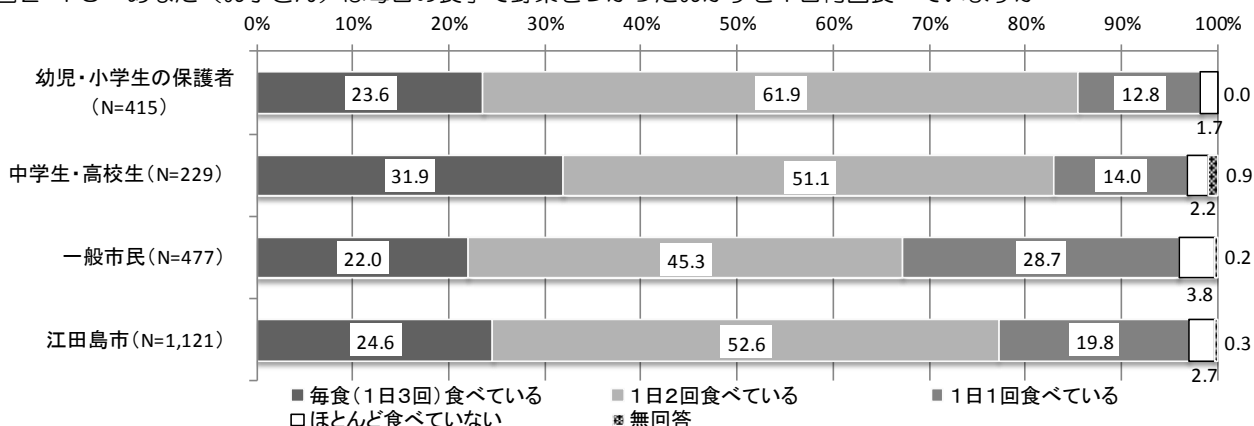
図2-17 あなた（お子さん）は1週間のうち、主食・主菜・副菜が揃った食事をすることがどれくらいありますか



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

野菜を1日2回食べている割合が一番高く、約5割となっています。

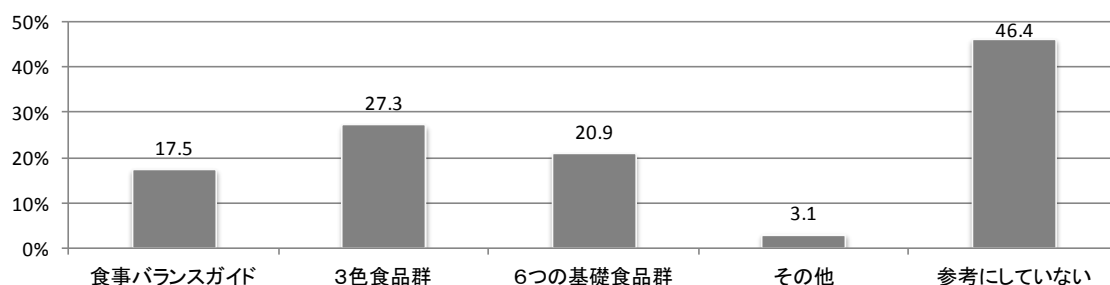
図2-18 あなた（お子さん）は毎日の食事で野菜をつかったおかずを1日何回食べていますか



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

約5割は食事バランスガイドなどの指標を参考にしていないとなっています。

図2-19 あなたは健全な食生活のために何を参考にしていますか（複数回答）

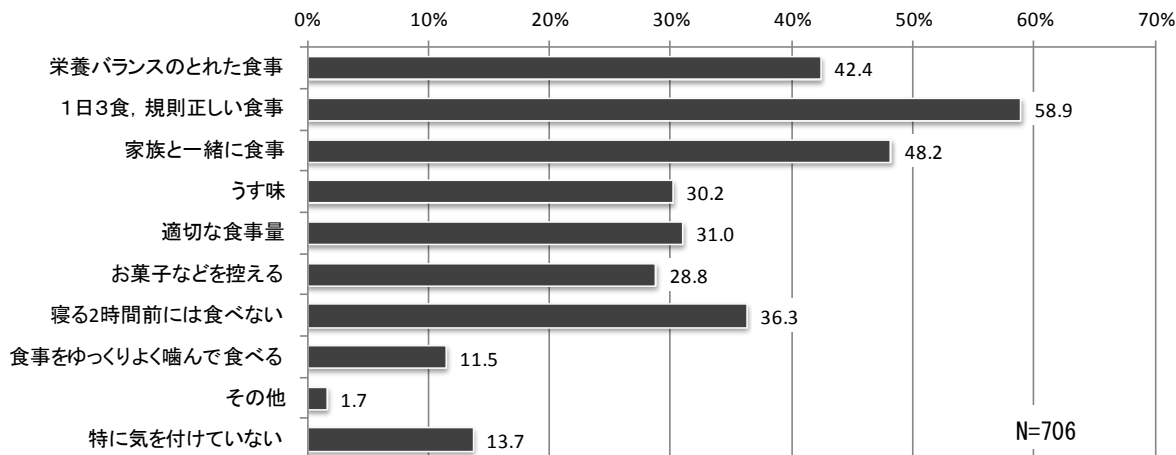


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

(5) 歯と口腔の健康づくりについて

規則正しい食生活や、栄養バランスのとれた食事など、食生活で気をつけていることは多いですが、食事をゆっくりよく噛んで食べている割合は約1割と低くなっています。

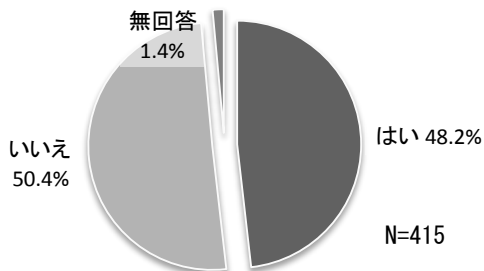
図2-20 あなたの普段の食生活についてお答えください（複数回答）



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

食事をゆっくりよく噛んでいない幼児・小学生の割合が、約5割となっています。

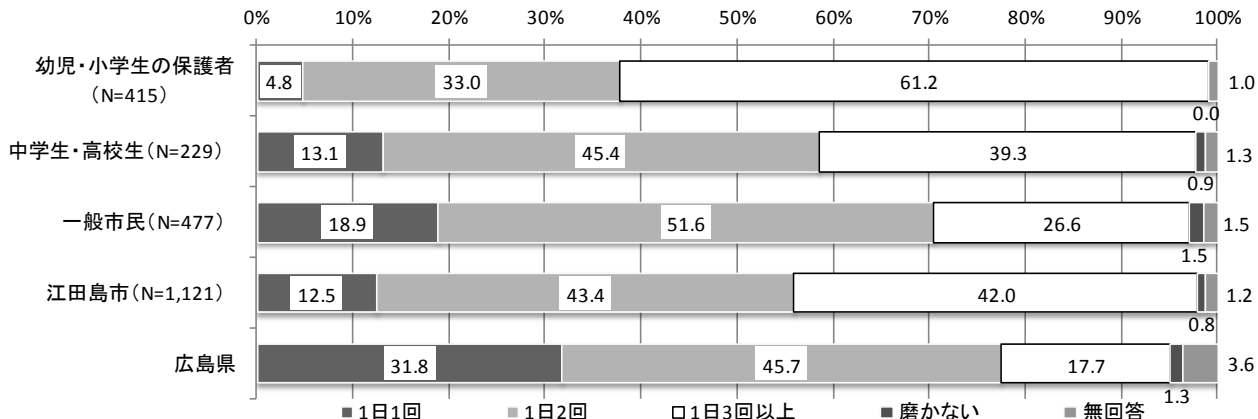
図2-21 お子さんは食事を20分以上かけて、ゆっくりよく噛んで食べますか



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

1日3回以上歯を磨いている人の割合は、広島県調査と比較すると高く、特に、幼児・小学生の割合が約6割と最も高くなっています。

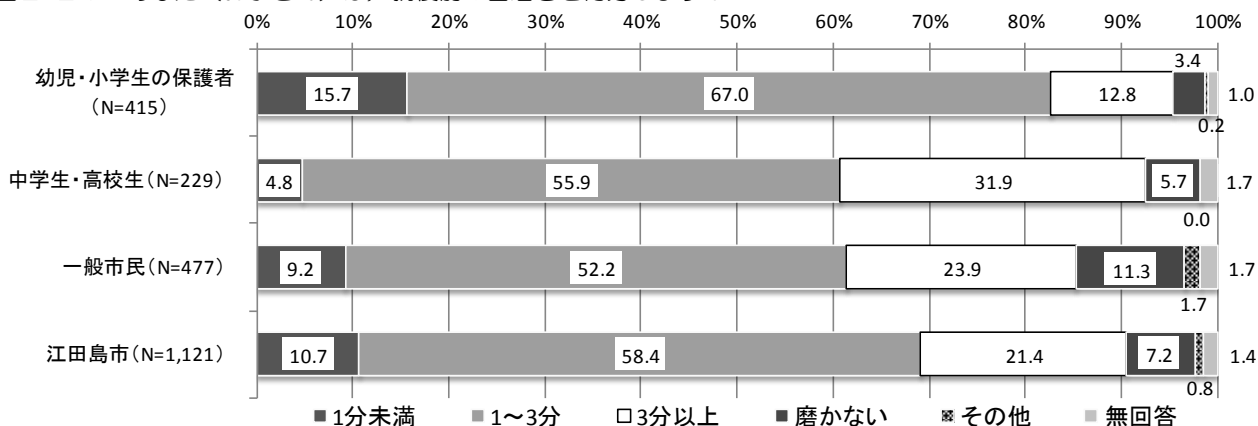
図2-22 あなた（お子さん）は、歯を1日に何回磨いていますか



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査・平成23年度広島県県民健康意識調査

就寝前の歯磨き時間は1～3分が多く、約7割が3分以下となっています。

図2-23 あなた（お子さん）は、就寝前の歯磨きを何分しますか



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

現状

- 朝、昼、夕の食事を3回きちんと食べている人の割合は高いものの、栄養バランスに配慮した食事できていないことがうかがえます。また、食事バランスガイドなどの指標を参考にしていないことや、食事をゆっくりよく噛んで食べていないことから、健康的な食生活を送るための配慮がまだまだされていないと言えます。

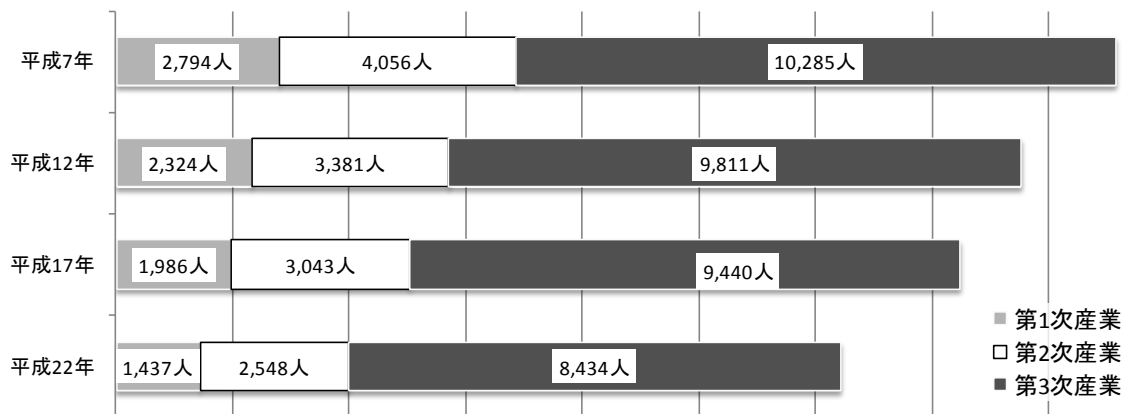


## 5 地産地消・食の安全について

### (1) 農漁業について

本市では、第一次産業（農業・漁業・林業）の従事者が減少傾向しています。

図2-24 産業別就業人口



資料：国勢調査

本市の魚介類の漁獲量は、カキ・いわし類・たい類が多く、農産物の出荷量は、きゅうり・キャベツ・みかんが多くなっています。

図2-25 本市の主要な魚介類の漁獲量及び農産物の出荷量

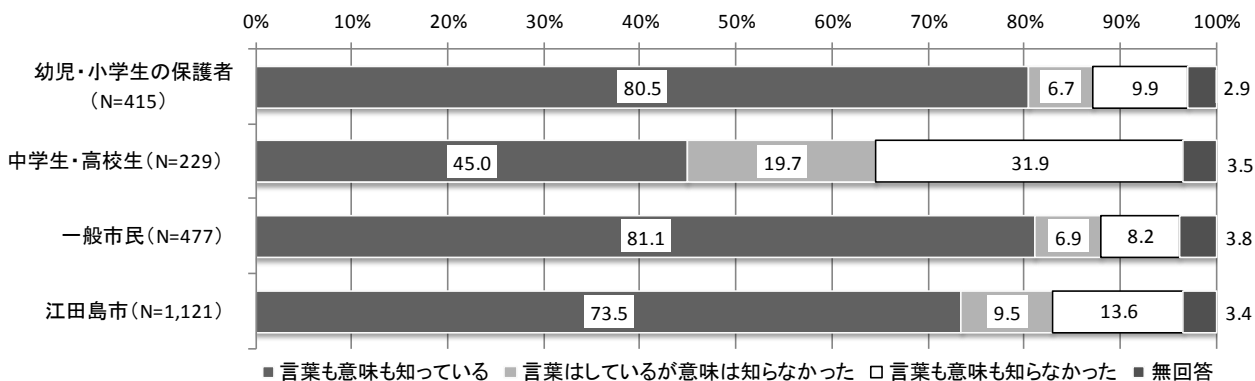
品目		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
魚介類	カキ	4,347 t	4,646 t	4,772 t	4,470 t	-
	いわし類	5,053 t	5,279 t	4,061 t	6,097 t	-
	たい類	328 t	223 t	239 t	221 t	-
	ひらめ・かれい類	89 t	90 t	82 t	95 t	-
	たこ類	86 t	83 t	65 t	79 t	-
	すずき類	81 t	87 t	54 t	65 t	-
	合計	9,984 t	10,408 t	9,273 t	11,027 t	-
農産物	きゅうり	658 t	641 t	561 t	641 t	614 t
	キャベツ	204 t	255 t	135 t	255 t	195 t
	みかん	355 t	469 t	127 t	469 t	181 t
	ネーブル	137 t	102 t	137 t	59 t	67 t
	八朔	111 t	109 t	111 t	48 t	55 t
	農産物合計	862 t	896 t	696 t	896 t	809 t
	柑橘類合計	603 t	680 t	375 t	576 t	303 t

資料：平成25年度広島農林水産統計年報、呉農業協同組合調べ ※農産物は個別の出荷量は含まない

(2) 地産地消について

地産地消の認知度は、幼児・小学生の保護者、一般市民は高いですが、中学生・高校生では低くなっています。

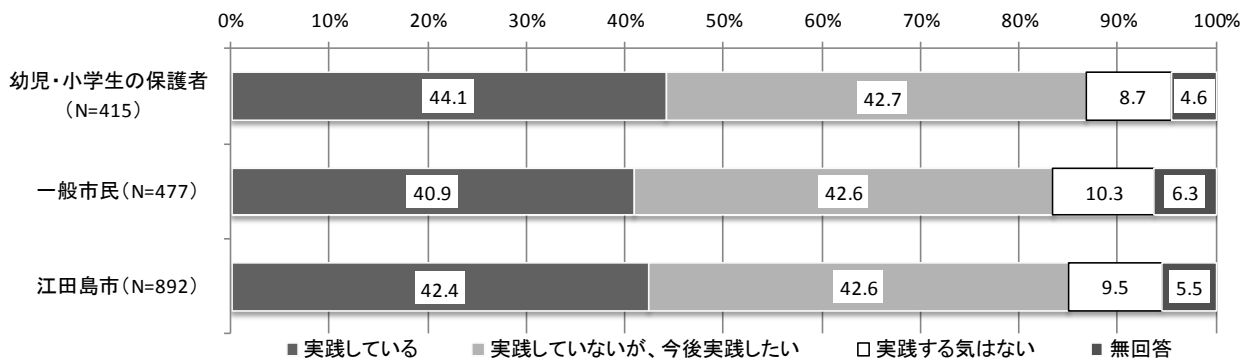
図2-26 あなたは地産地消という言葉を知っていますか



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

「実践している」「実践していないが、今後実践したい」を合わせた、地産地消の実践に意識がある人が約8割います。

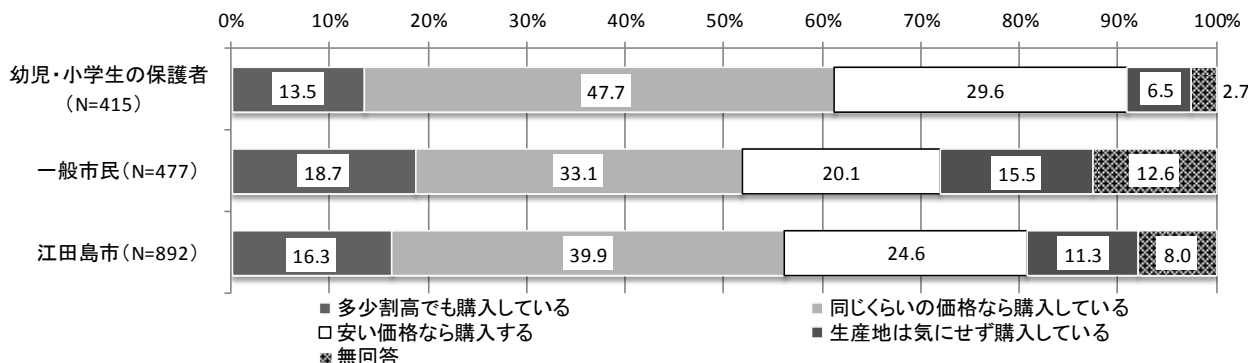
図2-27 あなたは地産地消を実践していますか



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

地元食材の購入については、スーパーと同価格、安いなら購入すると答えている人の割合が高くなっています。

図2-28 あなたは地元食材の購入についてどのようにしていますか

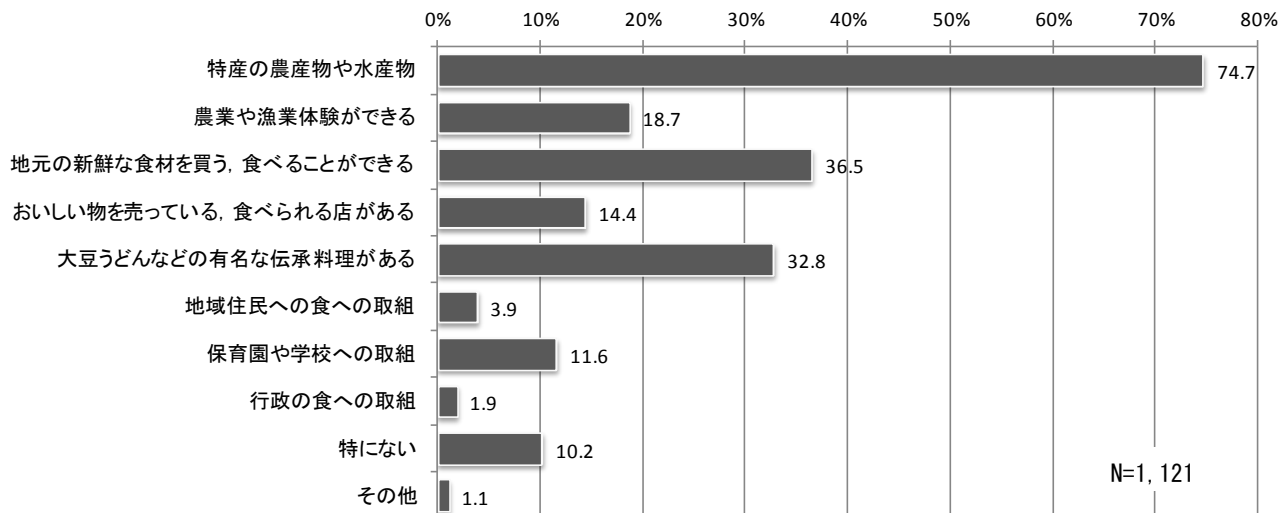


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

(3) 特産物について

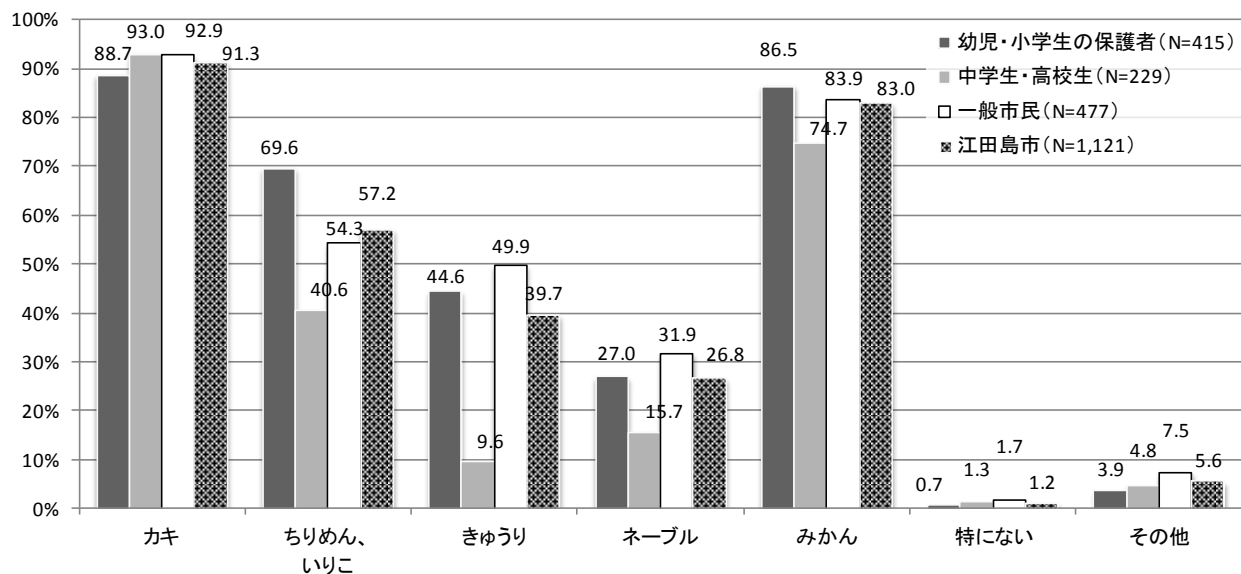
本市の食で自慢できることは、特産の農産物や水産物だと思っている人の割合が最も高く、次に、新鮮な食材を買う、食べることができる人の割合が高くなっています。

図2-29 あなたは江田島市の食で自慢できるものは何だと思いますか（複数回答）



カキやみかんの認知度は、どの世代でも高くなっていますが、中学生・高校生ではカキやみかん以外の特産物の認知度が低くなっています。

図2-30 あなたは市の特産物で思い浮かぶものはなんですか（複数回答）



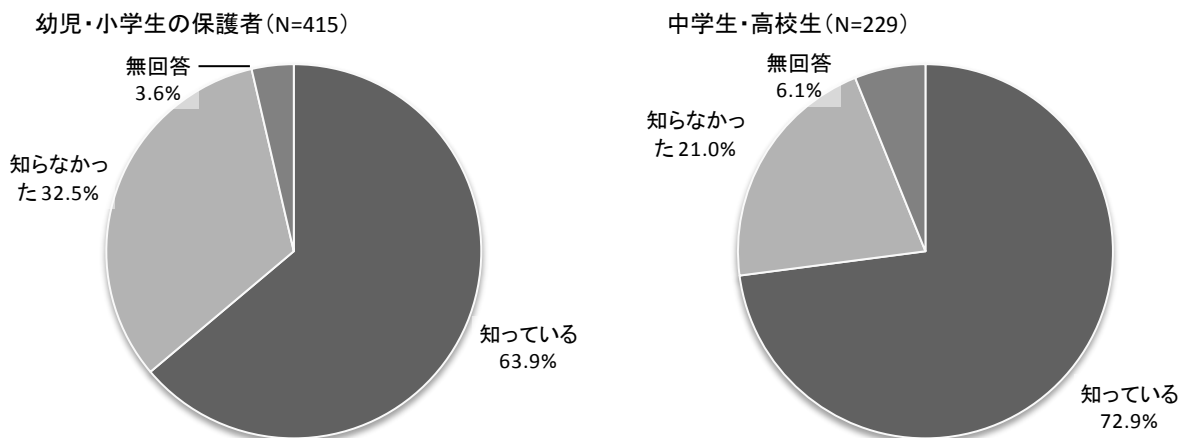
[その他回答のあった特産物]

オリーブ、いちじく、いちご、レモン、メロン、デコポン、はっさく、あまなつ、生花(菊)、野菜(ネギ、わけぎ、トマト、キャベツ、白菜、大根、里芋、さつまいも)、大豆、豆腐、ぶどう、魚(黒鯛)、なまこ など

資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

学校給食に、地元食材が使われていることを知らない人が約3割となっています。

図2-3 1 あなたは学校給食に地元食材が取り入れられているのを知っていますか

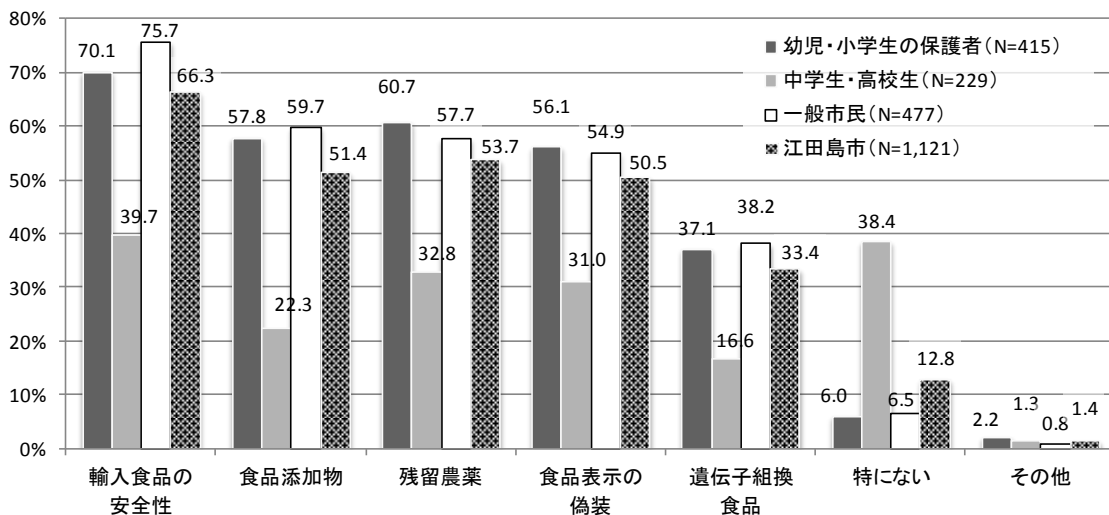


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

(4) 食の安全について

食の安全性については、「輸入食品の安全性」「残留農薬」「食品添加物」に不安を感じている割合が高くなっています。一方、中学生・高校生においては全体に比べ、食に対する不安が低くなっています。

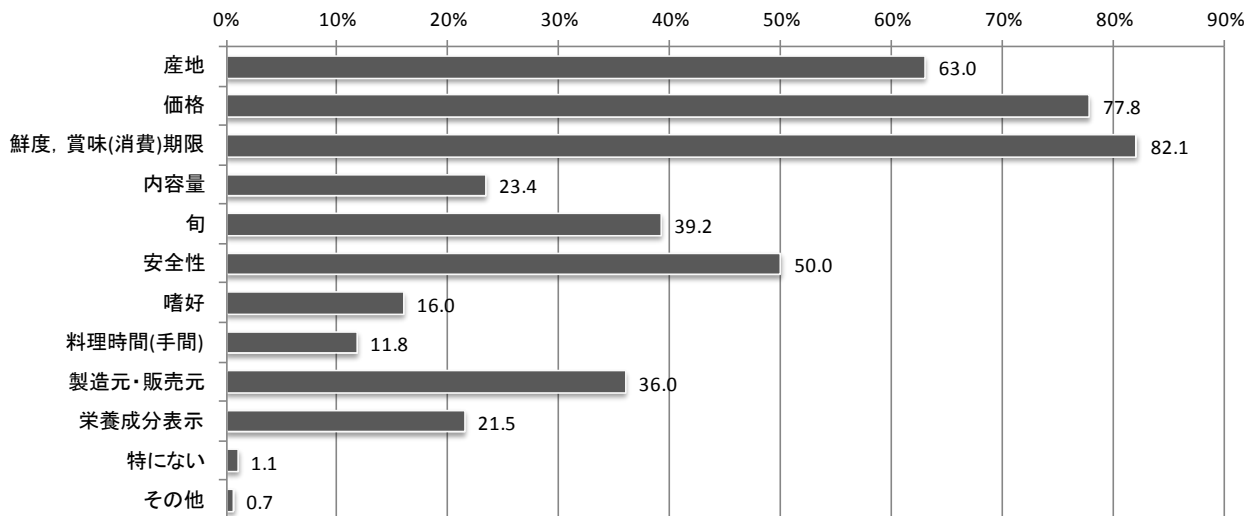
図2-3 2 あなたは食の安全についてどのようなことに不安を感じますか（複数回答）



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

食材を購入する時には、安全性より価格や鮮度、賞味期限、産地を気にする割合が高くなっています。

図2-33 あなたは食品を選ぶときに気を付けていること、関心を持っていることは何ですか（複数回答）



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

**現 状**

- 本市では、第1次産業に携わる人が減少しています。
- 地産地消の認知度は高く、地元の農水産物が市の自慢と感じている人が多い一方で、特産物として知られていないものもあります。
- 食の安全性の意識は高いですが、食材を購入する時は、安全性より産地や価格、鮮度を気にする人の割合が高くなっています。
- 地産地消があまり普及されていないことがうかがえます。

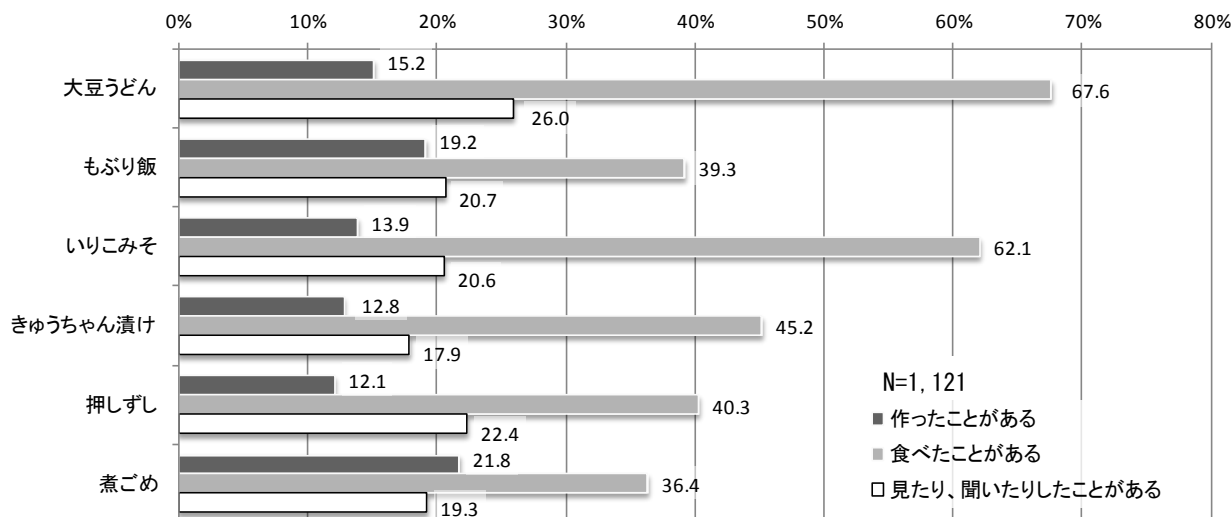




## 6 食文化の継承について

どの伝承料理も食べたことのある割合が高くなっていますが、作ったことがある割合は1～2割と低くなっています。

図2-34 江田島市の伝承料理についてお尋ねします



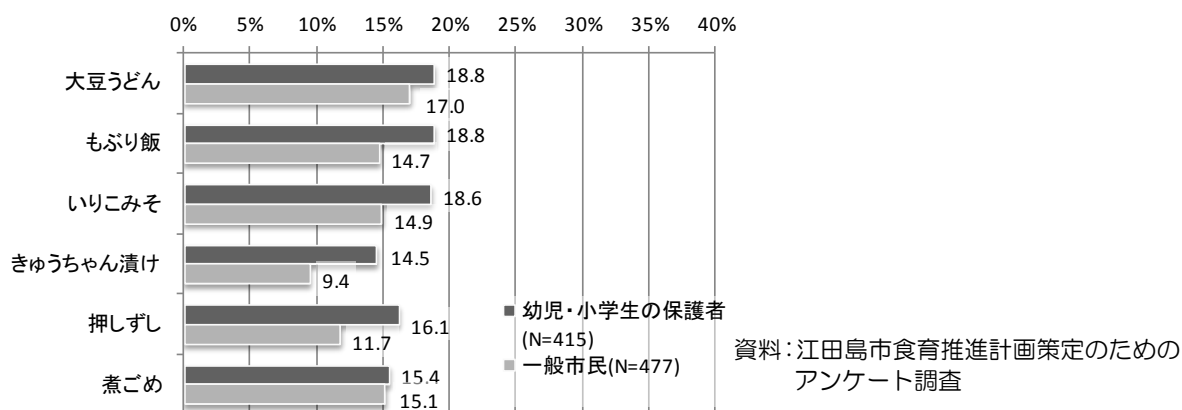
[その他回答のあった伝承料理]

カキめし、たこめし、小いわしのてんぷら、ちりめんの佃煮、ジャム（いちじく、柑橘）、タイみそ、ばらずし、さよりみそ

資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

伝承料理を次世代へ伝えていきたいと考えている人の割合は、約1～2割と低くなっています。

図2-35 どんな伝承料理を次世代へ伝えていきたいですか



### 現状

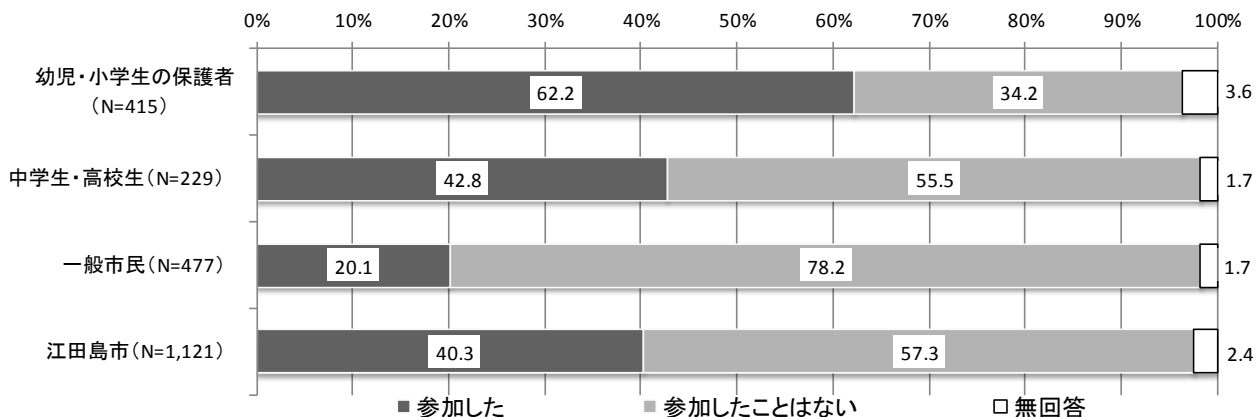
- 伝承料理を食べている人は多く、認知度は高いが、作ったことがある人が少ないため、「次世代に伝える」という意識が低いと言えます。

## 7 体験を取り入れた食育について

### (1) 食育に関する事業について

幼児・小学生の保護者では、親子で食育に関する事業に参加したことがある人の割合が高くなっています。

図2-36 あなた（お子さん）は食育に関する事業に参加したことがありますか

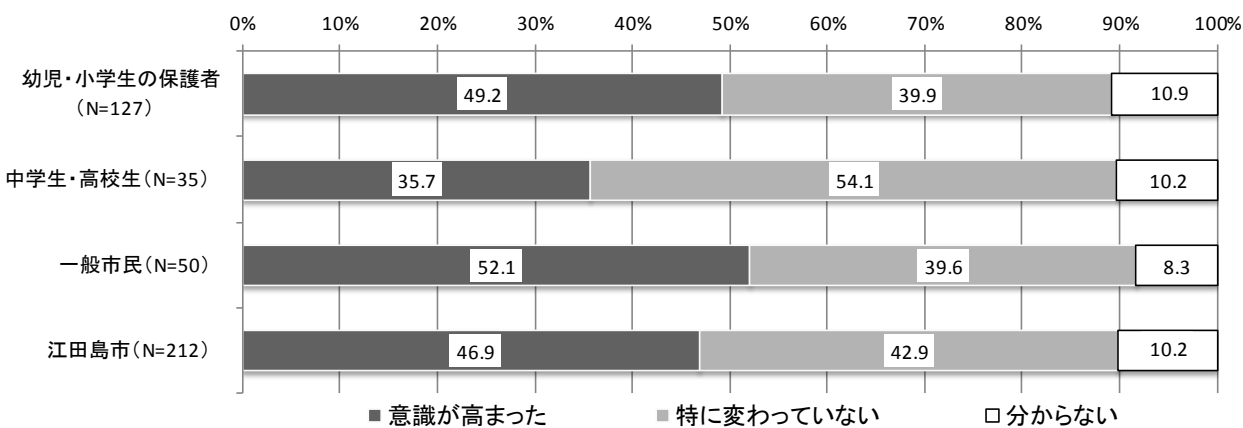


※幼児・小学生の保護者が「参加した」と回答した内訳 「親子で参加した」 48.7%  
 「親(本人)だけ参加した」 3.1%  
 「子どもだけ参加した」 10.4%

資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

食育に関する事業に参加して、食への「意識が高まった」「特に変わっていない」人の割合は均衡しています。

図2-37 食育に関する事業に参加して食への意識は変化しましたか（「参加した」と回答したもののみ）

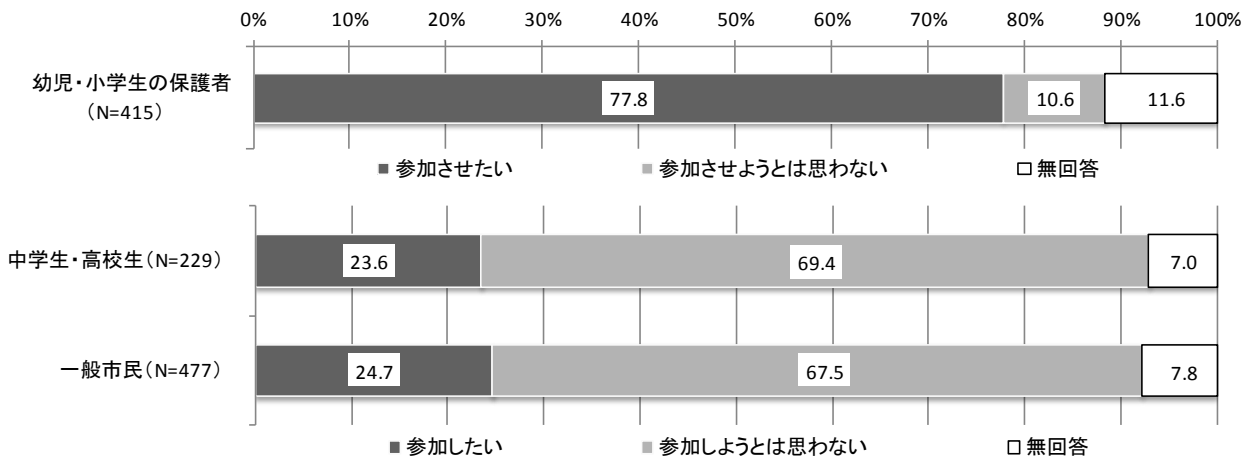


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

(2) 食育に関する事業への参加意欲について

食育に関する事業へ、子どもを参加させたいと感じている幼児・小学生の保護者の割合は約8割と高いものの、参加を希望する中学生・高校生・一般市民は少ないのが現状です。

図2-38 あなたは今後、食育に関する事業に参加したいと思いますか（お子さんに参加させたいと思いますか）

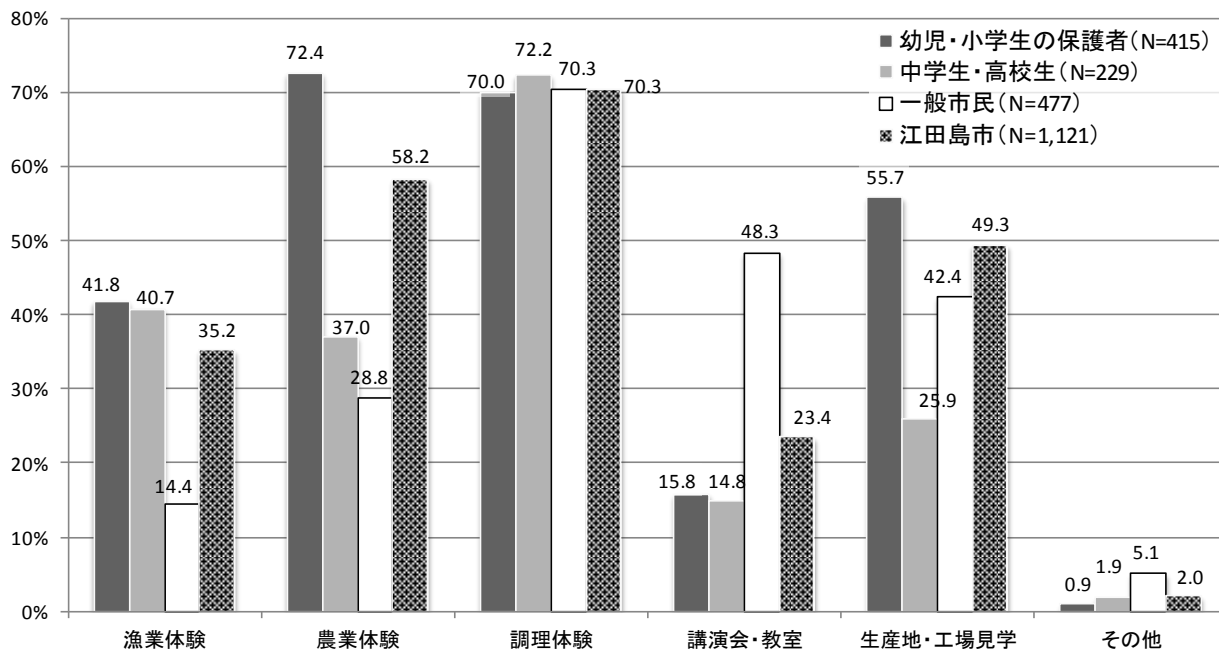


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

(3) 食育に関する事業の参加希望内容について

食育に関する事業の中で、調理体験への参加を希望する人が、どの世代でも約7割と高くなっています。幼児・小学生の保護者では、農業体験への参加希望も高くなっています。

図2-39 どのような内容の食育事業に参加したいですか（参加させたいですか）

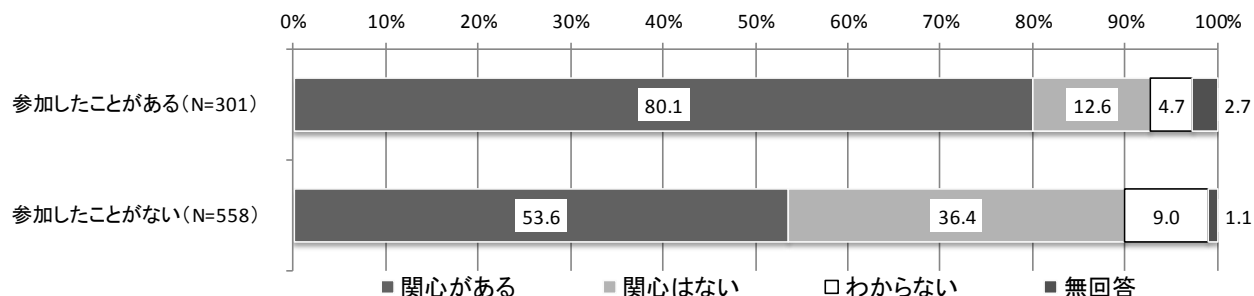


資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査

(4) 食育に関する事業への参加と食育の関心度との関連について

食育に関する事業へ参加したことがある人は、参加したことがない人よりも、食育への関心が高くなっています。

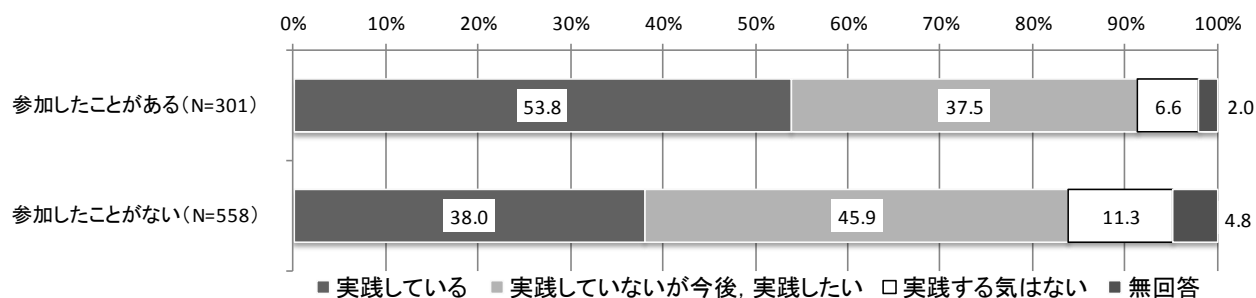
図2-40 食育に関する事業の参加と食育の関心度との関連性



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査  
 ※幼児・小学生の保護者と一般市民の回答によるクロス集計

食育に関する事業に参加したことがある人は、参加したことがない人よりも、地産地消の実践をしている割合が高くなっています。

図2-41 食育に関する事業の参加と地産地消の実践との関連性



資料：江田島市食育推進計画策定のためのアンケート調査  
 ※幼児・小学生の保護者と一般市民の回答によるクロス集計

現状

- 食育に関する事業に参加したことがある人は少ない。
- 子どもをもつ親としては、子どもたちに、食育に関する体験をさせたいという意識が、高いことがうかがえます。
- 食育に関する事業に参加した人は、食育への関心が高く、地産地消の実践をしている割合も高くなっています。

## 8 現状の整理と課題について

	現 状	考 察・課 題
食育について	<p>【アンケート調査から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知度は高いが、関心度が低い。</li> <li>・様々な取組が必要と感じている。</li> <li>・家庭では食事マナーを子どもに教えているが、料理や栄養の知識などは教えていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの頃から、家庭での食育、食育体験などを通し、食育の実践へと繋げる取組が必要である。</li> </ul>
共食について	<p>【江田島市統計から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の2人世帯、一人暮らしが多い。</li> <li>・市外へ通勤、通学する人がいる。</li> </ul> <p>【アンケート調査から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族が揃って食事をするのが重要だと意識しているが、実践されていない。</li> <li>・共食は、適切な食事マナーを学び伝えていく場であると考えていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人暮らしや通勤、通学などにより、共食への実践が難しい状況にあるが、共食の意味や重要性について理解し、実践できるような取組が必要である。</li> </ul>
健康と食生活について	<p>【江田島市統計から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平均寿命が、男性が県内23市町中19位、女性は県内最下位</li> <li>・市国保のレセプト（悪性新生物は除く）のうち、生活習慣病が約5割を占めている。</li> </ul> <p>【アンケート調査から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般市民の約6割が、運動をしていない。</li> <li>・1日3回、食事を食べている割合は高い。</li> <li>・朝食の栄養バランスが悪い。</li> <li>・約5割が食事バランスガイドなどの指標を参考にしていない。</li> <li>・食事をゆっくりよく噛んで食べている割合が低い。</li> <li>・約6割が、1日3回以上、歯を磨いていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の習慣化、栄養バランスの良い食事や正しい口腔ケアの実践など、生活習慣病を予防するための取組が必要である。</li> </ul>
地産地消・食の安全について	<p>【江田島市統計から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農漁業の従事者が減少している。</li> </ul> <p>【アンケート調査から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消の認知度は高いが、約6割が実践できていない。</li> <li>・地元食材が市の自慢と感じている人が多いが、市の特産物として知られていないものがある。</li> <li>・食の安全性の意識は高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消への意識は高いが、実践に繋がっていないため、市の特産物の周知、直売所などの情報提供に取り組む必要がある。</li> </ul>
食文化の継承について	<p>【アンケート調査から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝承料理を食べている割合は高い。</li> <li>・伝承料理を作ったことがある割合は低い。</li> <li>・伝承料理を次世代に伝えたい割合が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知っている、食べているだけでは伝承料理を伝えることができないため、伝承料理を作り、次世代へ伝えていく取組が必要である。</li> </ul>
体験を取り入れた食育について	<p>【アンケート調査から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育に関する事業に参加したことのある人は少ない。</li> <li>・子どもたちに食育に関する体験をさせたいという意識は高い。</li> <li>・食育に関する事業に参加した人は、食育への関心も高く、地産地消を実践している割合も高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの頃から食育体験などを通して、食育への関心を高める取組が必要である。</li> <li>・各関係機関が協力し、誰もが参加しやすい食育体験の場をつくる必要がある。</li> </ul>

## 第3章 本計画で目指すもの

### 1 基本理念

本市は、広島湾の南に位置する島であり、海や山などの自然に恵まれ、新鮮な魚介類や野菜、果物などの特産物が豊富な恵み多い島です。

また、自然に育まれた「食」を通して、採れたものを近所に「おすそわけ」をしたり、地域に伝わる伝承料理を、みんなで一緒に作って食べたりと、人と人のつながりが残るあたたかなところ です。

これら江田島の「食」を活かして、食育への関心を高め、健全な食生活を実践していくことが、市民一人ひとりや家族、また地域全体が、いつまでも元気に笑顔で暮らせることにつながると考えます。

本計画では、「食」や「食に関する体験」を通して、本市の食に対する課題と向き合いながら、市民、地域、各種団体などと行政が手を携え、互いに協力し、協働して食育を推進し、市民がいきいきと暮らすことのできるまちを目指します。

#### テーマ

## 笑顔で食べよう！ 江田島の恵み

～ 食を知り、感じ、育む。人と人をつなぐ食育の輪 ～

#### テーマに基づいた行動指針

##### 笑顔で

- ・自分や家族が健康で笑顔で暮らす。 (健康のための食育)

##### 食べよう！

- ・おいしいものを、誰かと一緒に食べる。 (共食の実践)
- ・きちんと正しく食べる。 (健全な食生活)

##### 江田島の恵み

- ・地元の農水産物を地元で消費する。 (地産地消の実践)
- ・地元の食文化を大切にする。 (食文化・伝承料理の継承)
- ・地元だからできる食の体験をする。 (食育に関する事業への参加)

## 2 5つの食育目標（基本方針）

本市の食に関する現状と課題を踏まえ、食育の基本理念に基づき、具体的に計画を推進していくために5つの食育目標を掲げます。

図3-1 5つの食育目標



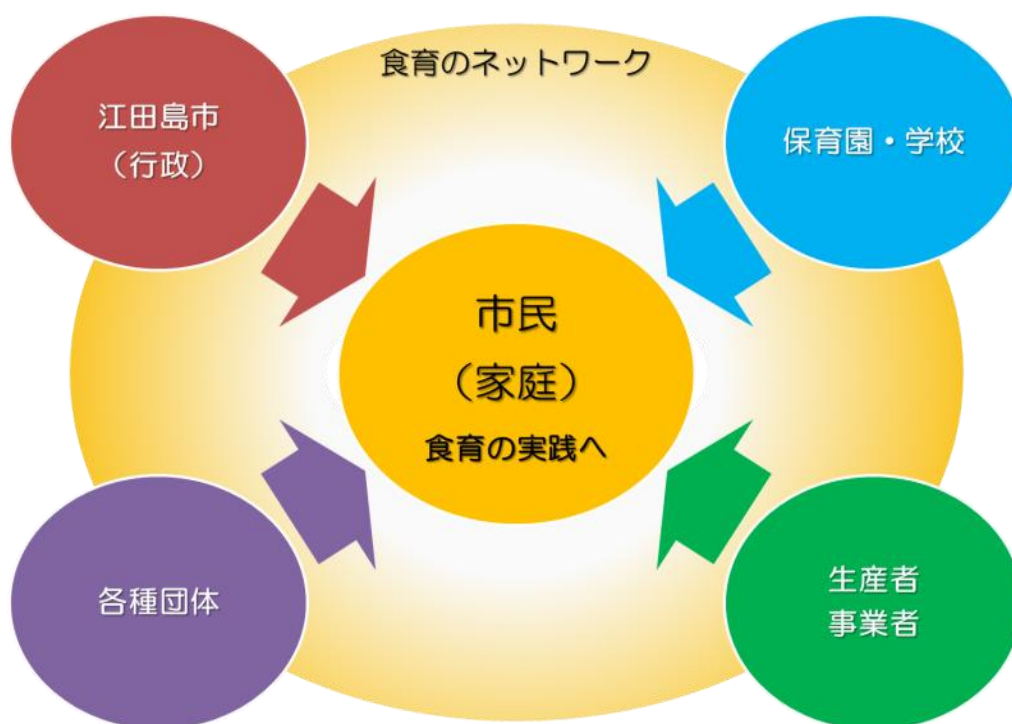
### 3 主体の協働

食育を推進するため、多様な主体が協働し支え合うことで、課題に対応することができる食育のネットワークづくりを進めます。

#### (1) 食育のネットワーク

各関係機関・団体に連携を取りながら、市民に多方面から食育をアプローチします。

図3-2 5つの主体による食育のネットワーク



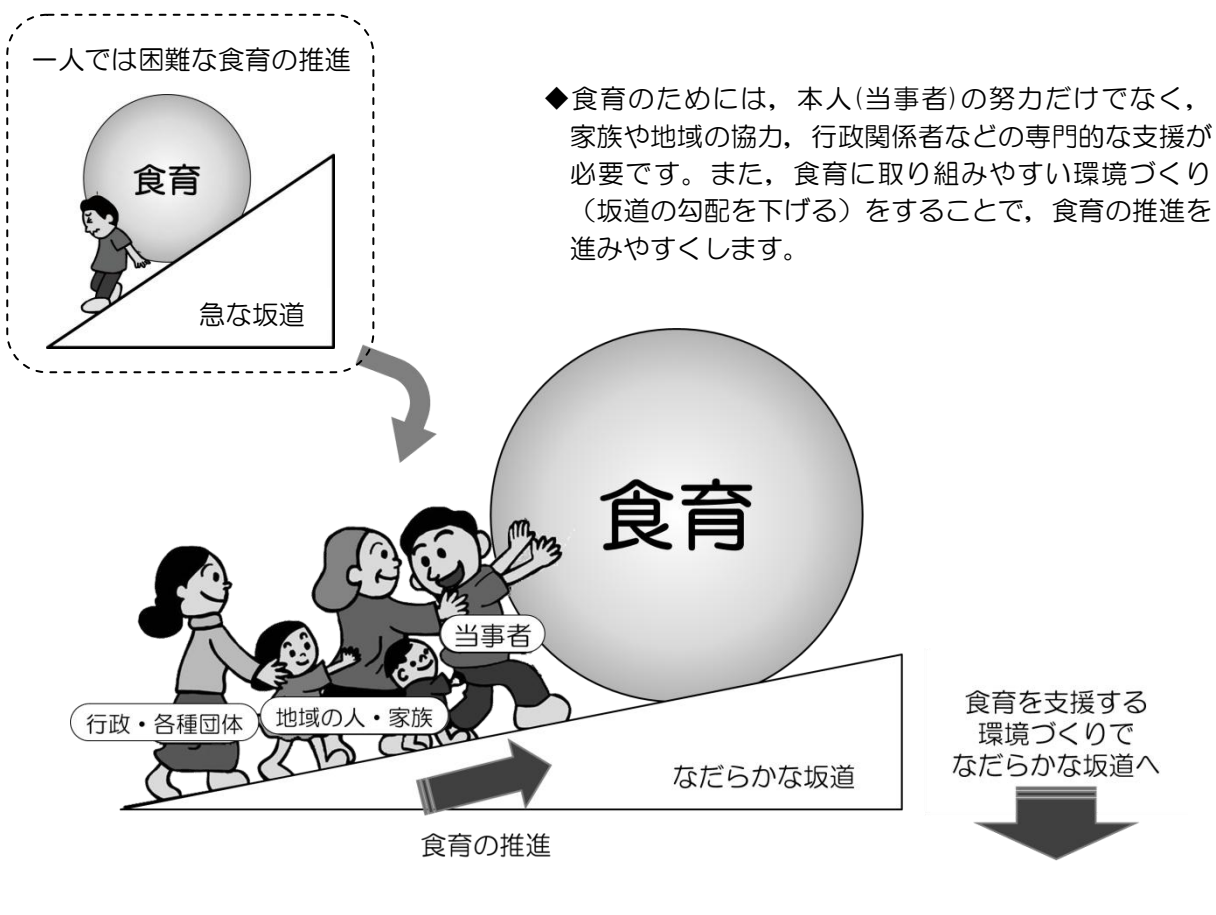
#### (2) 各主体の役割

市民 (家庭)	個人が保育園や学校・地域で得た知識や経験を共有し、実践する場です。
江田島市 (行政)	福祉保健部、教育委員会、産業部を中心に連携を図り施策や取組を展開します。また、各種団体の食育活動の支援をします。
保育園 ・学校	食に関する計画に基づいて、授業や給食を通して、子どもたちへの食育に取り組みます。また、子どもを通して家庭や地域に対しての食育の推進を働きかけます。
生産者 事業者	市民へ安全・安心な農水産物の安定した生産と供給、食育体験を支援し、地産地消などの食育活動の推進に取り組みます。
各種 団体	地域で食育活動を進める団体が、市民が参加しやすい食に関するイベントなどを実施することで、地域ぐるみの食育活動の推進に取り組みます。



## 食育推進のイメージ

本市では、家族や地域の協力や、行政や各種団体による知識・技術の提供や環境づくりなどを通して、市民の食育を支援します。



## 第4章 施策の展開と目標

食育の推進にあたっては、市民が主体的に取組み実践することができるよう、社会全体の運動として進める必要があります。これまで、関係団体などで食育の推進をそれぞれ独自に取り組んできましたが、今後は、家庭、保育園、学校、地域や事業者などの関連団体と食育に関する情報や施策を共有し、連携して食育を推進します。



### 1 笑顔で楽しく食べよう！ ～食育・共食の普及～

食育推進活動を通して、家族や仲間との食を通じたコミュニケーションが、食の喜びや楽しさをもたらし、豊かな心を育む大切な場であること、食事マナーを身につける機会であることを伝えていきます。

#### 現 状

- 食育の認知度は高く、様々な取組が必要と意識していますが、実践につながっていません。
- 家族が揃って食事をするのが重要との認識はありますが、コミュニケーションを図り、食事マナーを身につける大切な場であることは、あまり知られていないため、実践に結びついていません。
- 本市は、高齢者の2人世帯や一人暮らしが多く、また市外へ通勤・通学する人がいることも、共食の実践が難しいことの背景として考えられます。

#### 【関係団体のアンケートから（抜粋）】

- ◆ 食育の日、食育の意味が普及できていない。
- ◆ 家庭での食育の実践、継続が難しい。
- ◆ 市民、青少年に食育の推進を図ることが必要。
- ◆ 保育園や学校で食育の時間を設ける。児童・生徒が食の興味関心を持つことが重要。
- ◆ 楽しみながら食事はできているが、食事マナーができていない子どもが多い。
- ◆ 保護者の共働きなどで共食が難しい。
- ◆ 核家族化が進み、周りから食に関する情報が得られない。
- ◆ 学校給食の良さを市民に伝えたい。

## 課題

- 地域、行政、各関係機関が家庭に対し、食育の重要性・食への意識を高めていくための機会を多方面からつくる、食育を普及させる取組みが必要です。
- 子どもの頃から継続した食育に取り組み、食育の意識を向上させることが必要です。
- 家庭では、食事や料理や家事の手伝いなどを通して、食育の関心を高める実践が必要です。
- 共食の普及啓発を進めていくために、各関係機関が互いに連携・支援することが重要です。
- 今後、家庭内にとどまらず、給食試食会や地域の中での食を通じて、共食を実践できる機会や場所などの「つながり」が必要です。



## 取組

みんなで取り組む内容	主体
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食に関心を持ち、食に関する知識を深め、食育の必要性を理解します。</li> <li>● 食材や料理を作ってくれた人たちや自然の恵みに感謝し、食事のあいさつをします。</li> <li>● 食事の準備や調理、片づけをする機会をもちます。</li> <li>● 食の機会を通じて、食事に関するいろいろなマナーを身につけます。</li> <li>● 家族揃って、楽しく食事をする時間を増やします。</li> <li>● 地域の食を通じたイベントなどに、積極的に参加します。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">市民 (家庭)</div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「食育月間」、「食育の日」の普及と啓発</li> <li>● 地域のイベントなどの機会を利用した食育の啓発</li> <li>● 関係機関・団体との食育に関する情報の共有</li> </ul>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">各種 団体</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">保育園 ・学校</div> </div> <div style="display: flex; gap: 5px; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">江田島市 (行政)</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">生産者 事業者</div> </div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広報誌掲載やおたよりの配布による食に関する情報発信</li> <li>● 食育を推進するリーダーの養成や支援</li> </ul>	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">保育園 ・学校</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">江田島市 (行政)</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食の指導計画に基づいた授業の実施</li> <li>● 学校給食による、食に関するマナーなどの指導の実施</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">保育園 ・学校</div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● イベントや各種教室、サロンなど、地域での食育に関する活動の充実</li> <li>● 食に関するさまざまなマナーや礼儀作法を取り入れた食育活動の実施</li> </ul>	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">江田島市 (行政)</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">各種 団体</div> </div>

取組事例

共食の重要性や食育の日の普及啓発を，市広報誌や給食だより，イベントなどでおこなっています。



【広報えたじま】

食育を推進するリーダーの養成や支援をしています。

【食生活改善推進員研修会】  
江田島市の食の課題は何かを知り，  
食育活動に活かします。



各種教室，サロンなど，地域での食育活動を通して，地域の人とのコミュニケーションを図る取組みをおこなっています。



みんなで食べると おいしいの～  
あんた～，元気じゃったか？

【男性料理教室】  
高齢者の自立支援の教室です。地域の人に参加を  
呼びかけ，人と人が，コミュニケーションを図れ  
るよう努めています。

保育園や学校では、学校給食やおたよりで食に関するマナーなどの指導や、食事をみんなで食べることの楽しさを伝える取組みをおこなっています。

【食事マナーの掲示】

子どもたちが、望ましい食事マナーを身につけるよう支援しています。



【ふれあい給食会】

食事マナーをまもり、みんなで楽しく食事をします。

いつもと違うメンバーで給食を食べると楽しいよ！

コラム

共食とは？

食事を誰かと共にすること、楽しく食卓を囲んでの団らんは、コミュニケーションを図ったり、子どもが食事のマナーを身につける場として大切です。楽しく食べることは、身体的健康につながります。

国の第2次食育推進基本計画では、共食を通じた食育の推進が重点課題として取り上げられています。





## 2. 正しく食べよう！ ～健康のための食育の推進～

3食を規則正しく、自分に見合った栄養バランスのとれた食事を食べる、早寝・早起きや適度な運動を実践するなど、市民一人ひとりが健康的で規則正しい生活習慣について理解を深め、実践できるよう推進します。また、歯を健康に保ち、よく噛んで食事をすることも健康づくりには欠かせない重要な要素です。歯や口腔の健康づくりに取り組みます。

### 現 状

・朝、昼、夕の食事を3回きちんと食べている人の割合は高いですが、3食ともに栄養バランスに配慮した食事ができていません。また、約半数が、食事バランスガイドなどの指標を参考にしていないことや、食事を20分以上かけてよく噛んで食べる意識が低いことから、健全な食生活の配慮がまだまだ少ないと言えます。

【関係団体のアンケートから（抜粋）】

- ◆ 朝食を欠食して登園、登校する児童がいる。
- ◆ 朝食をしっかりとゆっくり食べていない。朝食の時間が十分にとれていない。
- ◆ 夜早く寝られず、早起きができていない。学年が上がるにつれて就寝時間が遅い。
- ◆ 登園、登校してトイレ(大便)へ行く子どもが多い。便秘の子が多い。
- ◆ 朝食の重要性を伝えているが、実践できていない。栄養バランスの良い食事を実践してもらいたい。
- ◆ 偏食をする児童が目立つ。
- ◆ 1日に必要な食事量とおやつをの量を認識していない。
- ◆ 減塩が浸透していない。
- ◆ 食事を噛まない子が多い。噛まなくていい食事が多い。
- ◆ 固い物が苦手な子がいる。
- ◆ 若年性歯肉炎が増えている。

### コラム

#### 食事は1日3回栄養バランスよく食べましょう！

食事で大切なのは、「1日3回、規則正しく、栄養バランスよく食べる」ということです。「主食：黄」「主菜：赤」「副菜：緑」を組み合わせると「栄養バランスのとれた食事」になります。偏らない食事を摂りましょう。



課題

- 生活習慣病は、不健康な生活を続けていることで発症に至ります。肥満も生活習慣病につながります。若い頃から健康管理と、正しい生活習慣を身につけることが必要です。
- 健全な食生活が家庭で実践できるように、各ライフステージで、栄養バランスと望ましい食事量やおやつをの量を伝え、さらに、野菜摂取量の増加や食塩摂取量の減少に向けて取り組むことも必要です。
- よく噛んで味わう食べ方や口腔ケアの普及啓発が必要です。



取組

みんなで取り組む内容	主体
<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくりに関する講座や各種教室に参加し、正しい知識を習得します。</li> <li>早寝・早起きを心がけ、基本的な生活習慣と正しい生活リズムを身につけます。</li> <li>適正な体重を知り、自分に望ましい食事量や運動で、体重管理をします。</li> <li>主食、主菜、副菜をバランスよく1日3回きちんと食べます。</li> <li>料理の味付けは薄味を心がけます。</li> <li>乳幼児期から食べ物をしっかりと噛む習慣を身につけます。</li> <li>定期的に健康診査や歯科検診を受診します。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">                     市民 (家庭)                 </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ライフステージに応じた望ましい食生活を身につけることができるよう、講座や各種教室などの開催</li> <li>レシピの提供（朝食や野菜を使った料理、うす味に心がけた料理など）</li> <li>関係機関・団体との食育に関する情報の共有化</li> <li>歯科検診、各種教室で、よく噛んで食べる食べ方や口腔ケアの指導</li> </ul>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">各種 団体</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">保育園 ・学校</div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 5px;">江田島市 (行政)</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>広報誌掲載や、おたよりの配布による、望ましい食習慣に関する知識の普及</li> <li>各ライフステージに応じた健康づくりの取組の実施</li> </ul>	<div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">保育園 ・学校</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">江田島市 (行政)</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>食の指導計画に基づいた授業の実施</li> <li>給食試食会による、健康づくりの啓発</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">                     保育園 ・学校                 </div>

## 取組事例

一人ひとりが健康的で規則正しい生活習慣について、理解を深め実践できるよう、保育園・学校・地域などで、食育教室やイベント、おたよりの配布などを実施しています。

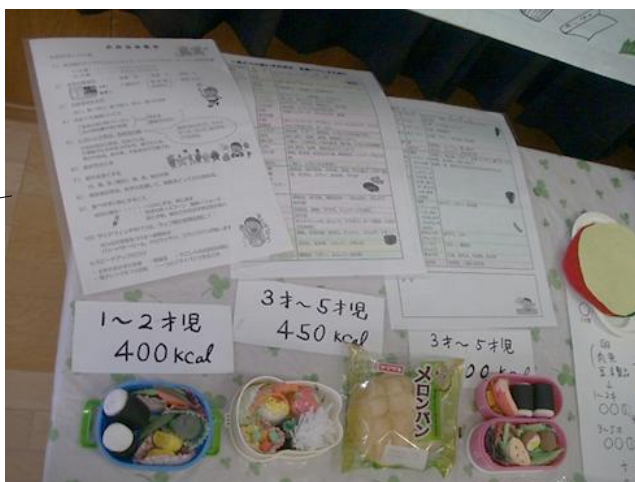
### 保育園



【おにぎり教室】  
栄養士さんのお話の後は親子でおにぎりづくりにチャレンジ。

### 【栄養学習】

年齢に適した食事量や栄養バランスの大切さについて伝えます。菓子パンのエネルギーは、幼児食1食分と同じぐらいです。  
どちらの栄養バランスがいいかな？



### 学校



【朝食の大切さについての食育授業】  
学校では年間の指導計画を作成し、食に関わる学習を取り入れ、食育の充実を図っています。



地域など



【生活習慣病予防教室】

自分の食生活を振り返りながら、自分に適した食事量やおやつを量伝えていきます。



【歯科検診、口腔ケアの指導】

イベント、各種教室で歯科検診や口腔ケアの指導などを実施しています。



【親子料理教室】

遊びや調理実習を通して、子どもの頃から食に興味を深めることを目的に開催しています。栄養士さんからの望ましい食習慣についての話もあります。



### 3 地元のいいもの再確認！ ～地産地消の推進～

「地域で生産されたものを地域で消費する。」地産地消は、安全・安心で新鮮な農水産物を食することで、消費者の心身の健康の維持・増進に効果があります。また、その土地の自然や文化など食への学びを深める取組としても期待されています。市民が地元でとれる農水産物を通して食への興味や、関心、農漁業について理解が深められるよう取り組みます。また、新鮮な地元の農水産物を購入しやすい環境作りを考え、地元生産者と消費者をつなぐ地産地消の普及を図ります。

#### 現 状

- 本市では地産地消の認知度は高く、地元の農水産物が市の自慢と感じている人も多いです。食への安全の意識は高いですが、購入場所の情報不足や価格などの理由で地産地消が実践に結びついていません。

#### 【アンケート調査、自由記載から（抜粋）】

- ◆地元食材を購入する場所がない。
- ◆身近な場所に産直市みたいなものがほしい。

#### 【関係団体のアンケートから（抜粋）】

- ◆ 農業生産者の減少に伴い、販路拡大ができてにくい。
- ◆ 給食での地産地消が取り組めていない。
- ◆ 給食で地場産物の利用を推進したいと考えるが、通年を通して実施することが難しい。

#### 本市の主な特産物・特産品など



カキ



ちりめんじゃこ・いりこ



いりこ味噌



きゅうり



みかん



マーマレード



いちじくゼリー



オリーブ

課題

- 地元の農水産物が購入できる場所の情報など、地産地消の拡充を検討することが課題です。
- 地元の農水産物への理解を深めるために、地産地消の機会を作っていくことが必要です。
- 特産品や地元の農水産物・食の安全性についての情報発信と啓発が重要です。



取組

みんなで取り組む内容	主体
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地元で収穫される農水産物の良さを知り、安全で新鮮な地元の農水産物を食べます。</li> <li>● 地元でとれた農水産物や旬の食材の良さを子どもたちに伝えます。</li> <li>● 地元の農水産物や旬の食材を使って料理します。</li> <li>● 食の安全について関心を持ち、食品の表示や食品の見分け方を学びます。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">市民 (家庭)</div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地産地消の普及啓発活動</li> <li>● 地元の農水産物の紹介、直売所などの情報提供の拡充を図る。</li> <li>● 各関係機関・団体との地産地消・食の安全に関する情報の共有</li> <li>● 地元の農水産物を使った料理教室や料理コンテストなどの実施</li> </ul>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 2px;">保育園 ・学校</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 2px;">各種 団体</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 2px;">生産者 事業者</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 2px;">江田島市 (行政)</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広報誌掲載やおたよりの配布による、特産品の紹介やレシピの紹介</li> <li>● 給食による地元農水産物の使用の拡充に努める。</li> </ul>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 2px;">保育園 ・学校</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 2px;">生産者 事業者</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 2px;">江田島市 (行政)</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校授業による地産地消の教育</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">保育園 ・学校</div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● イベントなどによる、地元農水産物の積極的な利用推進（販売，食材として使用）</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">生産者 事業者</div>

## 取組事例

地元でとれる農水産物などに興味や関心を持ち、農漁業について理解を深められるよう、保育園や学校の給食、各種教室、イベントなどで、農漁業者と協力しながら地産地消の推進の取組みをおこなっています。

### 保育園・学校で地産地消

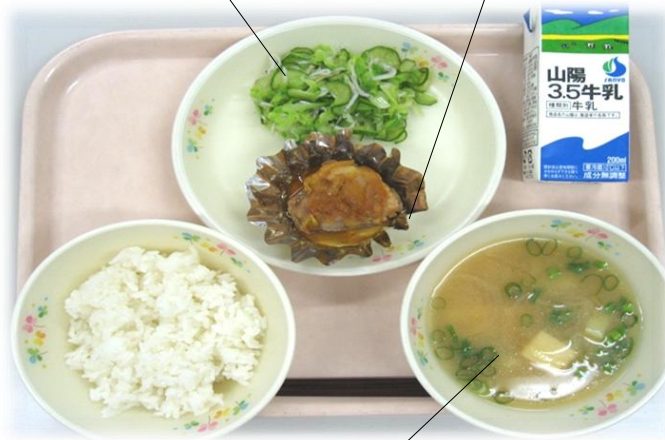
〔「おいしい江田島の日」の給食メニュー〕

#### 【江田島サラダ】

本市の特産品、きゅうり・ちりめんを使用しています。

#### 【鶏肉のマーマレード焼き】

本市でたくさんとれる柑橘類で作ったマーマレードを使用しています。



#### 【みそ汁】

本市の海でとれたいりこでだしをとっています。



#### 【水産教室】

水産業の現状及び漁場環境について学習していく中で、水産業に少しでも興味をもち、魚を食べる子どもたちを増やしたいと考えています。





イベントで地産地消



【きゅうりもぎ体験】  
体験を通した，地産地消の推進

【卵拾い体験】

新鮮でおいしいよ～

【地産地消市場】  
地産地消啓発のため，地元で採れた農水産物を販売しています。





## 4 町の食文化を見直そう！ ～食文化の継承～

地域の伝統行事と結びついた食材や料理などの食文化への理解を深め、次の世代へ継承していくことは、古くからの伝統や季節感を味わうとともに、地域での人とのつながりを育みます。地域、各関係機関が食文化を守り、次の世代へ伝える取組を推進します。

### 現状

- 本市では、伝承料理を食べる人は多く、認知度も高いですが、次世代に伝えるという意識が低いといえます。

#### 【アンケート調査、自由記載から（抜粋）】

- ◆ 江田島市に伝承料理があるとは知らなかった。
- ◆ 伝承料理や地産地消のものを使った料理を教えてもらえる取組をしてほしい。
- ◆ 地元食材のものを使った料理が食べられるお店や伝承料理が購入できる場があるといい。

#### 【関係団体のアンケートから（抜粋）】

- ◆ 家庭で食べているもの、給食で食べているものが伝承料理、郷土料理として認識できていない。
- ◆ 伝承料理、郷土料理の良さを認識していない。
- ◆ 伝承料理や行事食を作っている家庭が少ない。
- ◆ 行事食など購入している家庭が多い。

### 本市の伝承料理の紹介



大豆うどん



もぶり飯



きゅうちゃん漬け



煮ごめ



いりこみそ



押しずし

課題

- ・ 伝承料理や食文化などについて、若い世代への興味・関心を育てる取組が必要です。
- ・ 伝承料理を伝えていく場を通して、人と人がつながる地域づくりが必要です。



取組

みんなで取り組む内容	主体
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家庭やふるさとの味を、子どもたちに伝えます。</li> <li>● 行事食や伝承料理を、家庭の食事に取り入れます。</li> <li>● 日本の食文化や外国の食文化を理解し深めます。</li> <li>● 食を通じた交流や行事を大事にし、積極的に参加します。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">市民 (家庭)</div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各種教室やイベントで、地域に伝わる行事や伝承料理などの普及啓発を図る。</li> <li>● 各関係機関・団体との食文化に関する情報の共有</li> <li>● 地域、世代を超えた参加者が集まり、食文化にふれることができる場の提供</li> </ul>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">保育園 ・学校</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">各種 団体</div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px; margin-top: 5px;">江田島市 (行政)</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広報誌掲載やおたよりの配布による食文化の紹介，伝承料理の紹介</li> </ul>	<div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">保育園 ・学校</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">江田島市 (行政)</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校授業による食文化の学習</li> <li>● 給食による行事食や伝承料理の提供による啓発</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px; text-align: center;">保育園 ・学校</div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市の特産品の開発やブランド化の推進</li> </ul>	<div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">生産者 事業者</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">江田島市 (行政)</div> </div>

## 取組事例

地域の伝統行事と結びついた食材や料理などの食文化への理解を深め、次世代へ伝える取組を、保育園、学校、地域などでおこなっています。

### 【学校での取組】

自分達で育てた大豆で本市の伝統料理である大豆うどんを作ったりします。



### 【地域などでの取組】

お月見団子やおせち料理、本市の伝統料理などの作り方を伝える親子料理教室などを開催しています。





## 「和食」がユネスコ無形文化遺産に。

「自然を尊ぶ」という日本人の精神を体現した「食」に関する「習わし」が、「和食；日本人の伝統的な食文化-正月を例として-」と題して、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

### <和食の特徴>

- ① 新鮮で多様な食材とその持ち味の尊重
- ② 栄養バランスに優れた健康的な食生活
- ③ 自然の美しさや季節の移ろいを表現した盛りつけ
- ④ 正月行事などの年中行事との密接な関わり

### <保護するための活動>

学校給食や地域の行事での郷土料理の提供、親子教室などの各種食育活動の実施、郷土料理や食文化に関するシンポジウムの開催など。

### ※ユネスコの無形文化遺産とは

「無形文化遺産」とは、芸能や伝統工芸技術などの形のない文化であって、土地の歴史や生活風習などと密接に関わっているもののことです。

ユネスコの「無形文化遺産の保護に関する条約」では、この無形文化遺産を保護し、相互に尊重する機運を高めるため、「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表（代表一覧表）」というリストを作成しています。日本では、能楽や歌舞伎、壬生の花田植などが既に無形文化遺産に登録されています。



## 5 食の魅力体験しよう！～食育に関する体験学習～

農水産物を自ら目にし、手に取り収穫や調理などを体験した時の喜びや感動は、食への興味や関心を高め、農漁業や生產品に対する理解を深めるきっかけになります。

本市ならではの食育に関する事業を通して、地元の良さを見直すとともに、食への興味や関心、理解を深めるよう取り組みます。

### 現 状

- 海と山などの自然に恵まれ、民泊体験などのグリーンツーリズムも充実していますが、食育に関する事業に参加したことのある人は少なく、参加意欲も低いです。
- 親としては、子どもたちに、食育に関する事業を体験させたい、という思いを強く持っています。

【関係団体のアンケートより（抜粋）】

- ◆ 野菜の栽培をしたいが、園庭、校庭では限界がある。
- ◆ 民泊事業で実施しているような農漁業体験は、市内の学校などへ周知はされていない。
- ◆ 小学校では1時間しか授業時間がないため、漁業などの長時間の体験ができない。
- ◆ 市で実施する食育に関する事業は、参加者が固定化し、市民全体に広がっていない。



**課題**

- 子どもたちが農漁業の理解を深め、食への興味や関心を高めていくためには、多くの食育の体験の機会をつくる必要があります。
- 食育の実践（共食・食生活の向上・地産地消・伝承料理の継承など）に直結する体験を考えていくことが課題です。
- 子どもたちだけではなく、すべての市民が食育に関する体験ができる機会を増やすことも必要です。



**取組**

みんなで取り組む内容	主体
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家庭菜園、プランター栽培など、農作物の栽培・収穫などをおこない、自然と触れ合う機会を作ります。</li> <li>● 農漁業体験や料理教室など、食に関わる体験に参加します。</li> <li>● 地域の食を通じた活動に積極的に参加します。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">市民 (家庭)</div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域のイベント情報収集及び発信</li> </ul>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">保育園 ・学校</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">各種 団体</div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 5px;">江田島市 (行政)</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各種教室、イベントで食に関する体験学習の実施</li> <li>● 農業・漁業の体験学習ができる場の提供を検討</li> </ul>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">生産者 事業者</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">各種 団体</div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 5px;">江田島市 (行政)</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 菜園づくりや調理実習など、食に関する体験学習の充実を図る。</li> <li>● 農漁業体験を授業や野外活動（遠足など）に取り入れる。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">保育園 ・学校</div>

## 取組事例

本市ならではの農漁業体験や調理実習を通して、食への関心を高める取り組みをおこなっています。



### 【学校での取組】

学校では、地域の人から教わりながら、野菜などを栽培しています。栽培した野菜は、学校で調理して地域の人と一緒に食べたり、家に持ち帰り、自分で朝食を作る取組など、おこなっています。



### 【各地域での取組】

農漁業者に協力をしてもらいながら、田植え、稲刈り、かきうち、しいたけ菌植え体験などを実施しています。自分たちが食べているものがどう育つか「食べることの」意味や大切さを感じてもらうための取組をおこなっています。



## 6 目標の設定について

笑顔で楽しく食べよう！

No	指 標	現状値 平成25年度	目標値 平成30年度	対 象	参考目標
1	食育という言葉を知っている人の増加	88.5%	95.0%	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	広島県
2	食育に関心がある人の増加	56.8%	70.5%	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	国
3	共食という言葉を知っている人の増加	46.0%	増やす	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	—
4	家族がそろって食事を食べる日 (週4日以上)の増加	<朝食>46.6% <夕食>67.9%	<朝食>56.4% <夕食>71.6%	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	広島県

正しく食べよう！

No	指 標	現状値 平成25年度	目標値 平成30年度	対 象	参考目標
1	毎食野菜を食べている人の増加	24.6%	60.0%	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	第2次健康江田島21計画
2	食事バランスガイドなどを参考にしている人の増加	53.6%	60.0%	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	広島県
3	うす味を心がけている人の増加	54.9% (平成24年度)	70.0%	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	第2次健康江田島21計画
4	食事を20分以上かけてゆっくりよく噛んで食べている人の増加	50.7%	70.0%	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	—
5	20分以上の運動を定期的に行っている人の増加	36.9%	増やす	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	—

地元のいいものの再発見！

No	指 標	現状値 平成25年度	目標値 平成30年度	対 象	参考目標
1	地産地消を実践している人の増加	42.4%	60.0%	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	広島県
2	地元の新鮮な農水産物を買う、食べることができると感じる人の増加	36.5%	50.0%	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	—
3	学校給食に地元の農水産物を使用していることを知っている人の増加	67.1%	増やす	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	—

町の食文化を見直そう！

No	指 標	現状値 平成25年度	目標値 平成30年度	対 象	参考目標
1	伝承料理を ①食べたことがある人、 ②作ったことがある人の増加	<大豆うどん> ①67.6%②15.2% <もぶり飯> ①39.3%②19.2% <いりこみそ> ①62.1%②13.9% <きゅうちゃん漬け> ①45.2%②12.8% <押しすし> ①40.3%②12.1% <煮ごめ> ①36.4%②21.8%	増やす	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	—
2	大豆うどんなどの有名な伝承料理があると感じる人の増加	32.8%	50.0%	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	—

食の魅力を体験しよう！

No	指 標	現状値 平成25年度	目標値 平成30年度	対 象	参考目標
1	食育に関する事業に参加したことがある人の増加	<幼児・小学生保護者> 62.2% <中学生・高校生> 42.8% <一般市民> 20.1%	増やす	幼児・小学生保護者 中学生高校生 一般市民	—

## 資料編

## 1 食育専門委員会について

## 1 目的

江田島市健康づくり推進協議会の専門部会として、住民団体及び各関係機関の代表者などで組織する食育専門委員会を設置している。本年度、江田島市（保健医療課）が策定する「江田島市食育推進計画」について調査、審議し、地域における住民主体の食育推進事業を展開する。

## 2 委員会の所掌事務

- (1) 本市の食育推進計画策定、及びその実施を推進すること。
- (2) 食育の推進に関する重要事項について審議し、食育の推進に関する施策の実施を推進すること。

## 3 委員会の開催

回数	日時	場所	内容
1	平成25年 7月23日（火） 14時00分～	大柿分庁舎	○食育推進計画策定の概要 ○計画策定スケジュール ○計画に係るアンケート調査 ○ワークショップ
2	平成25年11月18日（月） 14時00分～	大柿分庁舎	○計画に係るアンケート調査結果 ○ワークショップ結果報告 ○計画素案の検討
3	平成25年12月19日（木） 14時00分～	大柿分庁舎	○計画素案の検討 ○施策の検討
4	平成26年 3月 5日（水） 14時00分～	大柿分庁舎	○最終計画書の確認 ○概要版の確認

## 4 食育専門委員会 委員の構成

	所属関係団体など	職名など	氏名
1	江田島市地域活動栄養士会	会長	山根 理恵
2	江田島市食生活改善推進協議会	会長	山下 忠子
3	江田島市在宅歯科衛生士		佐原 ユキエ
4	広島県西部保健所呉支所	栄養指導専門員	森木 みどり
5	江田島市教育委員会	栄養教諭	石丸 美千代
6	江田島市商工観光課	主任	大下 あゆみ
7	江田島市農林水産課	主任	角田 周平
8	江田島市地域包括支援センター	専門員	脊戸土井 和江
9	江田島市子育て支援センター	臨時栄養士	門田 祐太朗

## 5 根拠規定

食育基本法第18条

## 6 江田島市健康づくり推進協議会設置要綱

### (設置)

第1条 市民の健康づくりを推進するため、保健・医療・福祉に関する事項を総合的に協議・検討し、必要な事業を実施することを目的として、江田島市健康づくり推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

### (事業)

第2条 協議会は、次の事業を行う。  
(1) 保健・医療・福祉の推進に関すること。  
(2) 健康江田島21の推進に関すること。  
(3) その他目的達成に必要な事項に関すること。

### (構成)

第3条 協議会は、理事20人以内をもって組織する。  
2 理事は、次の各号に掲げる組織のうちから市長が委嘱する。  
(1) 医師会 (2) 歯科医師会 (3) 江田島市議会  
(4) 広島県西部保健所 (5) 母子保健推進員 (6) 食生活改善推進協議会  
(7) 子育て支援センター (8) 障害者生活支援センター (9) 運動普及推進協議会  
(10) スポーツ推進委員協議会 (11) 自治会連合会 (12) 老人クラブ連合会  
(13) 女性会連合会 (14) 地域包括支援センター (15) 江田島市教育委員会  
(16) 江田島市地域栄養士会 (17) その他市長が必要と認める者

### (任期)

第4条 理事の任期は2年以内とし、再任を妨げない。  
2 理事に欠員が生じた場合の補欠理事の任期は、前任者の残任期間とする。  
3 前2項の規定にかかわらず、他の理事の任期途中に新たに委嘱された理事の任期は、他の理事の残任期間と同一の期間とする。

### (会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置く。  
2 会長及び副会長は、理事の互選とする。  
3 会長は、会務を総括し、協議会を代表する。  
4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

### (専門委員会)

第6条 協議会は、必要に応じ健康づくり推進のための専門委員会を設置することができる。  
2 前項に規定する専門委員会の委員（以下「委員」という。）は、第3条に規定する構成団体の推薦により市長が選任する。  
3 協議会の理事は、委員を兼ねることができる。  
4 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。  
5 前項の規定にかかわらず、他の委員の任期途中に新たに委嘱された委員の任期は、他の委員の残任期間と同一の期間とする。  
6 専門委員会は、必要事項について調査・研究し事業終了後は、報告書を会長に提出するものとする。

### (委員長)

第7条 専門委員会に委員長を置く。  
2 委員長は、委員のうちから会長が指名する。  
3 委員長は、会務を総括し、専門委員会を代表する。  
4 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名した委員がその職務を代理する。

### (会議)

第8条 協議会の会議は、必要に応じ会長が招集する。  
2 会長は、会議の議長となる。  
3 会議は、理事の過半数の出席又は委任がなければ成立しない。  
4 会議の議事は、出席した理事の過半数をもって決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。  
5 会長が必要と認める場合は、第6条に定める委員を会議に出席させることができる。

### (庶務)

第9条 協議会の庶務は、福祉保健部保健医療課で処理する。

### (委任)

第10条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

### 附 則

この告示は、平成19年4月1日から施行する。

### 附 則

この告示は、平成21年6月1日から施行する。

### 附 則

この告示は、平成24年7月1日から施行する。

### 附 則

この告示は、平成25年7月1日から施行する。

## 2 アンケート調査の概要

### 1 調査目的

江田島市食育推進計画策定の基礎資料とするため、市民の食育に対する意識、食生活などの状況を調査する。

### 2 調査設計

- (1) 調査地域 江田島市全域
- (2) 調査対象 ①市内在住の保育園年中児・小学3年生・5年生の保護者（幼児・小学生用）  
②市内在住の中学2年生・16歳から17歳の男女（中学・高校生用）  
③市内在住の満19歳以上の男女（一般市民用）
- (3) 標本数 1,869名（①436名 ②353名 ③1,080名）
- (4) 抽出方法 住民基本台帳に基づく層化無作為抽出
- (5) 調査方法 ①②保育園・小中学校からの配布による調査  
③郵便配付・郵送回収による調査
- (6) 調査期間 保育園：平成25年8月26日(月)～平成25年9月2日(月)  
小中学校：平成25年9月2日(月)～平成25年9月5日(木)  
19歳以上：平成25年8月26日(月)～平成25年9月10日(木)

### 3 回収結果

	配布数	回収数	回収率
幼児・小学生用	436	415	95.2%
青少年用	353	229	64.9%
一般市民用	1,080	477	44.2%
合計	1,869	1,121	60.0%

### 4 報告書の見方

- (1) 集計結果は、すべて小数点以下第二位を四捨五入しており、比率合計が100%とならないことがある。
- (2) 複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を超える。
- (3) 回答比率(%)は、その質問の回答者数(N=number of case)として算出した。

### 5 回答結果

幼児・小学生用（回答者数 415、回収率 95.2%）

問1. お子さんは何年生ですか。

項目	件数	%
1. 保育園(年中)	118	28.4%
2. 小学3年生	130	31.3%
3. 小学5年生	161	38.8%
無回答	6	1.4%
サンプル数	415	100.0%

問2. お子さんの性別はどちらですか。

項目	件数	%
1. 男子	205	49.4%
2. 女子	205	49.4%
無回答	5	1.2%
サンプル数	415	100.0%

問3. お子さんの身長と体重を口の中にご記入ください。

【身長】

項目	件数	%
1. ～100cm	9	2.2%
2. 100～110cm	63	15.2%
3. 110～120cm	29	7.0%
4. 120～130cm	49	11.8%
5. 130～140cm	99	23.9%
6. 140～150cm	71	17.1%
7. 150～160cm	18	4.3%
8. 160～170cm	2	0.5%
無回答	75	18.1%
サンプル数	415	100.0%



## 資料編

## 【体重】

項目	件数	%
1. 10～20kg	96	23.1%
2. 20～30kg	102	24.6%
3. 30～40kg	116	28.0%
4. 40～50kg	33	8.0%
5. 50～60kg	7	1.7%
6. 60kg～	3	0.7%
無回答	58	14.0%
サンプル数	415	100.0%

問4, あなたは現在おいくつですか。

項目	件数	%
1. 20歳未満	6	1.4%
2. 20～29歳	25	6.0%
3. 30～39歳	213	51.3%
4. 40～49歳	148	35.7%
5. 50～59歳	11	2.7%
6. 60～69歳	1	0.2%
7. 70歳以上	0	0.0%
無回答	11	2.7%
サンプル数	415	100.0%

問5, あなたの性別はどちらですか。

項目	件数	%
1. 男性	16	3.9%
2. 女性	394	94.9%
無回答	5	1.2%
サンプル数	415	100.0%

問6, お子さんはあなたから見て次のどの関係に当てはまりますか。

項目	件数	%
1. 子	405	97.6%
2. 孫	3	0.7%
3. 甥	1	0.2%
4. 姪	0	0.0%
5. その他	0	0.0%
無回答	6	1.4%
サンプル数	415	100.0%

問7, あなたは江田島市に継続して何年お住まいですか。

項目	件数	%
1. 1年未満	20	4.8%
2. 1年以上5年未満	52	12.5%
3. 5年以上10年未満	64	15.4%
4. 10年以上20年未満	120	28.9%
5. 20年以上	152	36.6%
無回答	7	1.7%
サンプル数	415	100.0%

問8, あなたの世帯構成は次のどれに当てはまりますか。

項目	件数	%
1. 親と子どもの二世帯世帯	332	80.0%
2. 祖父母, 親, 子どもの三世帯世帯	64	15.4%
3. その他	10	2.4%
無回答	9	2.2%
サンプル数	415	100.0%

問9, お子さんの毎日(休みの日以外)の起床と就寝は何時ごろですか。

## 【起床】

項目	件数	%
1. 午前6時以前	25	6.0%
2. 午前6時台	301	72.5%
3. 午前7時台	75	18.1%
4. 午前8時台	7	1.7%
5. 午前9時以降	0	0.0%
無回答	7	1.7%
サンプル数	415	100.0%

## 【就寝】

項目	件数	%
1. 午後8時以前	3	0.7%
2. 午後8時台	31	7.5%
3. 午後9時台	230	55.4%
4. 午後10時台	129	31.1%
5. 午後11時台	14	3.4%
6. 午前0時以降	1	0.2%
無回答	7	1.7%
サンプル数	415	100.0%

問10, お子さんが毎日食べている食事について, 当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 朝食	402	96.9%
2. 昼食	395	95.2%
3. 夕食	403	97.1%
無回答	5	1.2%
サンプル数	415	100.0%

問11, お子さんは「朝食」を食べていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日食べる	380	91.6%
2. 週に4～5日食べる	14	3.4%
3. 週に2～3日食べる	5	1.2%
4. ほとんど食べない	3	0.7%
無回答	13	3.1%
サンプル数	415	100.0%

問12, 問11で「1」「2」「3」に○をつけた方に, 朝食の内容についてお尋ねします。① 主食(当てはまるもの1つに○をつけてください。「1. 主にパン」に○をつけた方はよく食べるパンの種類で当てはまるものに○をつけてください。)

項目	件数	%
1. 主にパン	156	39.1%
食パン	115	28.8%
菓子パン	48	12.0%
調理パン	13	3.3%
その他	3	0.8%
2. 主にごはん	122	30.6%
3. パンとごはん半々	123	30.8%
4. その他	4	1.0%
無回答	10	2.5%
サンプル数	399	96.1%

資料編

② 主食以外に食べるもの(当てはまるものすべてに○をつけてください。)

項目	件数	%
1. 卵・魚・肉類・納豆・チーズなど	316	79.2%
2. 野菜	114	28.6%
3. 野菜ジュース	58	14.5%
4. 牛乳	223	55.9%
5. ヨーグルト	192	48.1%
6. 果物	155	38.8%
7. 漬物	30	7.5%
8. 味噌汁	147	36.8%
9. その他	17	4.3%
サンプル数	399	100.0%

問13, 問11で「4」に○をつけた方に、お子さんが朝食を食べない理由についてお尋ねします。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 食べる時間がない	0	0.0%
2. 食欲がない	3	60.0%
3. 起きる時間が遅い	3	60.0%
4. 太りたくない	0	0.0%
5. 朝食を食べる習慣がない	0	0.0%
6. 朝食が用意できていない	0	0.0%
7. その他	0	0.0%
サンプル数	5	100.0%

問14, あなたの家族の中でお子さん以外に朝食を食べない人がいますか。

項目	件数	%
1. いる	85	20.5%
2. いない	302	72.8%
無回答	28	6.7%
サンプル数	415	100.0%

問15, 問14で「1」に○をつけた方にお尋ねします。それは誰ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 自分自身	42	49.4%
2. 配偶者(夫・妻)	50	58.8%
3. 子どもの兄弟・姉妹	12	14.1%
4. 親	1	1.2%
5. 家族全員	0	0.0%
6. その他	0	0.0%
サンプル数	85	100.0%

問16, お子さんは食事で「野菜を使ったおかずを」を1日何回食べていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎食(1日3回)食べている	93	22.4%
2. 1日2回食べている	257	61.9%
3. 1日1回食べている	53	12.8%
4. ほとんど食べていない	7	1.7%
無回答	5	1.2%
サンプル数	415	100.0%

問17, お子さんについて心配なことがありますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 少食	57	13.7%
2. 過食	23	5.5%
3. 偏食	109	26.3%
4. 欠食	2	0.5%
5. 食事のマナー	129	31.1%
6. 食事に時間がかかる	81	19.5%
7. よくかんで食べない	58	14.0%
8. 肥満	44	10.6%
9. やせ	33	8.0%
10. 運動不足	41	9.9%
11. 特にない	93	22.4%
12. その他	12	2.9%
サンプル数	415	100.0%

問18, お子さんの食事のことで困ったとき、誰かに相談されていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 配偶者(夫・妻)	224	54.0%
2. 親	195	47.0%
3. 兄弟姉妹	50	12.0%
4. 友人	140	33.7%
5. 隣近所や地域の人	17	4.1%
6. 医師	13	3.1%
7. 市栄養士・保健師	12	2.9%
8. 食生活改善推進員	5	1.2%
9. 子育て支援センターの職員	6	1.4%
10. 保育園・学校の先生	60	14.5%
11. インターネットや本など	22	5.3%
12. 相談する人がいない	8	1.9%
13. 相談することはない	69	16.6%
14. その他	2	0.5%
サンプル数	415	100.0%

問19, お子さんは夕食を何時ごろ食べていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 午後5時以前	1	0.2%
2. 午後5時台	16	3.9%
3. 午後6時台	170	41.0%
4. 午後7時台	185	44.6%
5. 午後8時台	24	5.8%
6. 午後9時台	3	0.7%
7. 午後10時以降	1	0.2%
8. 日によって異なる	7	1.7%
無回答	8	1.9%
サンプル数	415	100.0%

問20, お子さんは家庭で「間食(おやつや夜食など)」をどの程度食べますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。(保育園で食べるおやつは含みません)

項目	件数	%
1. 毎日食べる	182	43.9%
2. 週に4~5日食べる	94	22.7%
3. 週に2~3日食べる	104	25.1%
4. ほとんど食べない	27	6.5%
無回答	8	1.9%
サンプル数	415	100.0%

資料編

問21, 問20で「1」「2」「3」に○をつけた方に、「間食」についてお尋ねします。①「間食」を食べる時間帯はいつですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 起床～朝食前	2	0.5%
2. 朝食後～昼食前	12	3.2%
3. 昼食後～夕食前	351	92.4%
4. 夕食後～就寝前	64	16.8%
サンプル数	380	100.0%

② どのような「間食」をよく食べますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. スナック菓子	279	73.4%
2. 洋菓子(クッキー, ケーキ, アイス, チョコレートなど)	272	71.6%
3. 和菓子(せんべい, おまんじゅうなど)	119	31.3%
4. 菓子パン	72	18.9%
5. あめ, ガムなど	166	43.7%
6. ジュース, 乳酸飲料, スポーツドリンク, 砂糖入り缶コーヒーなど	148	38.9%
7. カップ麺などのインスタント食品	16	4.2%
8. 牛乳, 乳製品(ヨーグルト, チーズなど)	163	42.9%
9. 手作りのおやつ, おにぎりなど	85	22.4%
10. その他	17	4.5%
サンプル数	380	100.0%

問22, お子さんは, ジュース, 乳酸飲料, スポーツドリンク, 砂糖入り缶コーヒーなど市販の飲料をどの程度飲みますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。(1本, 200mlとして)

項目	件数	%
1. 1日3本以上	3	0.7%
2. 1日1～2本程度	105	25.3%
3. 1週間に3本程度	137	33.0%
4. 1週間に1本程度	90	21.7%
5. ほとんど飲まない	75	18.1%
無回答	5	1.2%
サンプル数	415	100.0%

問23, あなたは1週間のうち, 主食・主菜・副菜がそろった食事をすることがどれくらいありますか。朝食, 昼食, 夕食それぞれ当てはまるもの1つに○をつけてください。

【朝食】

項目	件数	%
1. 毎日	52	12.5%
2. 週4～5日	59	14.2%
3. 週2～3日	107	25.8%
4. 週1日	63	15.2%
5. 無し	123	29.6%
無回答	11	2.7%
サンプル数	415	100.0%

【昼食】

項目	件数	%
1. 毎日	158	38.1%
2. 週4～5日	112	27.0%
3. 週2～3日	71	17.1%
4. 週1日	18	4.3%
5. 無し	45	10.8%
無回答	13	3.1%
サンプル数	415	100.0%

【夕食】

項目	件数	%
1. 毎日	262	63.1%
2. 週4～5日	86	20.7%
3. 週2～3日	45	10.8%
4. 週1日	5	1.2%
5. 無し	8	1.9%
無回答	9	2.2%
サンプル数	415	100.0%

問24, あなたは「食事バランスガイド」「3色食品群」「6つの基礎食品群」を知っていますか。

【食事バランスガイド】

項目	件数	%
1. 知っている	341	82.2%
2. 知らない	59	14.2%
無回答	15	3.6%
サンプル数	415	100.0%

【3色食品群】

項目	件数	%
1. 知っている	368	88.7%
2. 知らない	33	8.0%
無回答	14	3.4%
サンプル数	415	100.0%

【6つの基礎食品群】

項目	件数	%
1. 知っている	345	83.1%
2. 知らない	55	13.3%
無回答	15	3.6%
サンプル数	415	100.0%

問25, あなたは健全な食生活のために, 「食事バランスガイド」「3色食品群」「6つの基礎食品群」など何を参考にしていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 食事バランスガイド	105	25.3%
2. 3色食品群	143	34.5%
3. 6つの基礎食品群	94	22.7%
4. その他	8	1.9%
5. 参考にしていない	148	35.7%
サンプル数	415	100.0%

問26, 家族で外食をどの程度しますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日	1	0.2%
2. 1週間に4～5回	0	0.0%
3. 1週間に2～3回	8	1.9%
4. 1週間に1回程度	62	14.9%
5. 月に2～3回程度	199	48.0%
6. ほとんどしない	141	34.0%
無回答	4	1.0%
サンプル数	415	100.0%

問27, 夕食で中食をどの程度, 利用しますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日	5	1.2%
2. 1週間に4～5回	2	0.5%
3. 1週間に2～3回	67	16.1%
4. 1週間に1回程度	89	21.4%
5. 月に2～3回程度	117	28.2%
6. ほとんどしない	125	30.1%
無回答	10	2.4%
サンプル数	415	100.0%

資料編

問28, お子さんは20分以上かけて、ゆっくり噛んで食べていますか。

項目	件数	%
1. はい	200	48.2%
2. いいえ	209	50.4%
無回答	6	1.4%
サンプル数	415	100.0%

問29, しっかり噛むことで健康に役立つ効果があるといわれています。知っているものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 肥満の予防	362	87.2%
2. 味覚の発達	125	30.1%
3. 言葉の発音がはっきりする	55	13.3%
4. 脳の発達	312	75.2%
5. 歯の病気を防ぐ	159	38.3%
6. がんの予防	16	3.9%
7. 胃腸の働きを促進	196	47.2%
8. 全身の体力向上	53	12.8%
サンプル数	415	100.0%

問30, お子さんは、歯を1日に何回磨いていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 1日1回	20	4.8%
2. 1日2回	137	33.0%
3. 1日3回	253	61.0%
4. 1日4回以上	1	0.2%
5. 磨かない	0	0.0%
無回答	4	1.0%
サンプル数	415	100.0%

問31, お子さんは、就寝前の歯磨きを何分しますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 1分未満	65	15.7%
2. 1～3分	278	67.0%
3. 3分以上	53	12.8%
4. 磨かない	14	3.4%
5. その他	1	0.2%
無回答	4	1.0%
サンプル数	415	100.0%

問32, あなたは「食育」という言葉を知っていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 言葉も意味も知っている	279	67.2%
2. 言葉は知っているが意味は知らなかった	119	28.7%
3. 言葉も意味も知らなかった	5	1.2%
無回答	12	2.9%
サンプル数	415	100.0%

問33, あなたは「食育」に関心がありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 関心がある	90	21.7%
2. どちらかといえば関心がある	208	50.1%
3. どちらかといえば関心はない	66	15.9%
4. 関心はない	13	3.1%
5. 分からない	27	6.5%
無回答	11	2.7%
サンプル数	415	100.0%

問34, どんな時に食事がおいしいと感じますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. おいしいものを食べている時	330	79.5%
2. 家族や友人や親しい人と食事する時	332	80.0%
3. 十分な時間の中で食事をする時	170	41.0%
4. 雰囲気の良い場所で食事をする時	198	47.7%
5. その他	10	2.4%
サンプル数	415	100.0%

問35, あなたが保育園や小学校での食育に望むことはなんですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 調理体験	244	58.8%
2. 農業体験	175	42.2%
3. 漁業体験	98	23.6%
4. 食事に関わるマナー	230	55.4%
5. 伝承料理(地域に伝わる料理)に関わる体験	124	29.9%
6. 地域の人との会食に関わる体験	35	8.4%
7. 保護者に対する食に関する相談や講演会	23	5.5%
8. 給食の試食会の開催	102	24.6%
9. レシピの配布	126	30.4%
10. 生産地や生産工場を見学する体験	128	30.8%
11. 特になし	28	6.7%
12. その他	4	1.0%
サンプル数	415	100.0%

問36, あなたは食に関することでお子さんに何を教えていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 食べる時のあいさつ	313	75.4%
2. 箸の持ち方・使い方	303	73.0%
3. 食器の並べ方・持ち方	217	52.3%
4. 食べる時の姿勢	339	81.7%
5. 残さず食べること	310	74.7%
6. 好き嫌いをなく食べること	318	76.6%
7. 簡単な料理を作ること	105	25.3%
8. 栄養についての知識	125	30.1%
9. 伝承料理(地域に伝わる料理)について	26	6.3%
10. 食材や食事を作ってくれる人への感謝	194	46.7%
11. 特になし	3	0.7%
12. その他	4	1.0%
サンプル数	415	100.0%

問37, あなたは「共食」という言葉を知っていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 言葉も意味も知っている	92	22.2%
2. 言葉は知っているが意味は知らなかった	88	21.2%
3. 言葉も意味も知らなかった	225	54.2%
無回答	10	2.4%
サンプル数	415	100.0%

問38, お子さんは、食事中に家族と会話をしていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. よく話す	207	49.9%
2. まあまあ話す	179	43.1%
3. ほとんど話さない	18	4.3%
4. 一人で食べるので会話はしない	1	0.2%
無回答	10	2.4%
サンプル数	415	100.0%

問39、家族が揃って朝食及び夕食を食べるのは週に何日くらいですか。それぞれ当てはまるもの1つに○をつけてください。

## 【朝食】

項目	件数	%
1. 毎日	147	35.4%
2. 1週間に4～5日	64	15.4%
3. 1週間に2～3日	79	19.0%
4. 1週間に1日程度	67	16.1%
5. 一緒に食べる日はない	44	10.6%
6. その他	3	0.7%
無回答	11	2.7%
サンプル数	415	100.0%

## 【夕食】

項目	件数	%
1. 毎日	237	57.1%
2. 1週間に4～5日	63	15.2%
3. 1週間に2～3日	60	14.5%
4. 1週間に1日程度	21	5.1%
5. 一緒に食べる日はない	5	1.2%
6. その他	2	0.5%
無回答	27	6.5%
サンプル数	415	100.0%

問40、あなたは、家族が揃って食事をすることは重要だと思いますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. とても重要だと思う	310	74.7%
2. まあ重要だと思う	90	21.7%
3. あまり重要だと思わない	2	0.5%
4. 分からない	2	0.5%
無回答	11	2.7%
サンプル数	415	100.0%

問41、あなたは食事中にテレビをつけていますか。

項目	件数	%
1. つけている	285	68.7%
2. つけていない	114	27.5%
無回答	16	3.9%
サンプル数	415	100.0%

問42、お子さんは料理や家事の手伝いをしますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. よく手伝いをする	113	27.2%
2. たまに手伝いをする	241	58.1%
3. ほとんど手伝いをしない	40	9.6%
4. 全く手伝わせていない	10	2.4%
無回答	11	2.7%
サンプル数	415	100.0%

問43、お子さんは、食育に関する事業に参加したことがありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 親子で参加したことがある	202	48.7%
2. 親だけ参加したことがある	13	3.1%
3. 子どもだけ参加したことがある	43	10.4%
4. 親子ともに参加したことはない	142	34.2%
無回答	15	3.6%
サンプル数	415	100.0%

問44、問43で「1」「3」に○をつけた方にお尋ねします。参加してお子さんの食への意識は変化しましたか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 意識が高まった	126	51.4%
2. 特に変わっていない	99	40.4%
3. 分からない	19	7.8%
無回答	1	0.4%
サンプル数	245	100.0%

問45、あなたは今後、食育に関する事業にお子さんを参加させたいと思いますか。

項目	件数	%
1. 参加させたい	323	77.8%
2. 参加させようと思わない	44	10.6%
無回答	48	11.6%
サンプル数	415	100.0%

問46、問45で「1」に○をつけた方にお尋ねします。お子さんにどのような内容の食育事業に参加させたいですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. カキ打ち、魚釣りなどの漁業体験	135	41.8%
2. お米、野菜、果物などの栽培・収穫をする農業体験	234	72.4%
3. 地元食材を調理して食べる調理体験	226	70.0%
4. 食育に関する話を聞く講演会や食育教室	51	15.8%
5. 生産地や生産工場を見学する体験	180	55.7%
6. その他	3	0.9%
サンプル数	323	100.0%

問47、あなたは「地産地消」という言葉を知っていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 言葉も意味も知っている	334	80.5%
2. 言葉は知っているが意味は知らなかった	28	6.7%
3. 言葉も意味も知らなかった	41	9.9%
無回答	12	2.9%
サンプル数	415	100.0%

問48、あなたは「地産地消」を実践していますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 実践している	183	44.1%
2. 実践してないが今後、実践したい	177	42.7%
3. 実践する気はない	36	8.7%
無回答	19	4.6%
サンプル数	415	100.0%

問49、あなたは地元食材の購入についてどのようにしていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 多少割高でも購入している	56	13.5%
2. 同じくらいの価格なら購入している	198	47.7%
3. 安い価格なら購入する	123	29.6%
4. 生産地は気にせず購入している	27	6.5%
無回答	11	2.7%
サンプル数	415	100.0%

資料編

問50、あなたはお子さんの学校給食に地元食材が取り入れられていることを知っていますか。

項目	件数	%
1. 知っている	265	63.9%
2. 知らなかった	135	32.5%
無回答	15	3.6%
サンプル数	415	100.0%

問51、あなたは市の特産物で思い浮かぶものはなんですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. カキ	388	93.5%
2. ちりめん いりこ	289	69.6%
3. きゅうり	185	44.6%
4. ネーブル	112	27.0%
5. みかん	359	86.5%
6. 特にない	3	0.7%
7. その他	16	3.9%
サンプル数	415	100.0%

問52、江田島市の伝承料理についてお尋ねします。当てはまるものすべてに○をつけてください。

【大豆うどん】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	78	18.8%
2. 食べたことがある	270	65.1%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	110	26.5%
子どもに伝えていきたい	78	18.8%

【もぶり飯(ごも)】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	88	21.2%
2. 食べたことがある	172	41.4%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	77	18.6%
子どもに伝えていきたい	78	18.8%

【いりこみそ】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	66	15.9%
2. 食べたことがある	258	62.2%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	89	21.4%
子どもに伝えていきたい	77	18.6%

【きゅうちゃん漬け】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	61	14.7%
2. 食べたことがある	194	46.7%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	79	19.0%
子どもに伝えていきたい	60	14.5%

【押しずし】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	42	10.1%
2. 食べたことがある	169	40.7%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	98	23.6%
子どもに伝えていきたい	67	16.1%

【煮こめ】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	95	22.9%
2. 食べたことがある	133	32.0%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	74	17.8%
子どもに伝えていきたい	64	15.4%

問53、あなたは食の安全についてどのようなことに不安を感じていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 輸入食品の安全性	291	70.1%
2. 食品添加物	240	57.8%
3. 残留農薬	252	60.7%
4. 食品表示の偽装	233	56.1%
5. 遺伝子組換え食品	154	37.1%
6. 特にない	25	6.0%
7. その他	9	2.2%
サンプル数	415	100.0%

問54、あなたは食品を選ぶときに気をつけていること、関心を持っていることは何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 産地	266	64.1%
2. 価格	350	84.3%
3. 鮮度・賞味(消費)期限	342	82.4%
4. 内容量	113	27.2%
5. 旬	190	45.8%
6. 安全性	228	54.9%
7. 嗜好	65	15.7%
8. 料理時間(手間)	57	13.7%
9. 製造元・販売元	156	37.6%
10. 栄養成分表示(エネルギー・塩分)	75	18.1%
11. 特にない	5	1.2%
12. その他	1	0.2%
サンプル数	415	100.0%

問55、あなたは江田島市の食で自慢できるものは何だと思えますか。当てはまるものすべてに○をつけてください

項目	件数	%
1. 特産の農産物や水産物(きゅうりやカキなど)	321	77.3%
2. 農業や漁業体験ができる	117	28.2%
3. 地元の新鮮な食材を買う、食べることができる	174	41.9%
4. おいしい物を売っている、おいしい料理を食べられるお店がある	52	12.5%
5. 大豆うどんなどの有名な伝承料理がある	139	33.5%
6. 地域住民の食への取組	17	4.1%
7. 保育園や学校の食への取組	66	15.9%
8. 行政の食への取組	6	1.4%
9. 特にない	30	7.2%
10. その他	2	0.5%
サンプル数	415	100.0%

## 中学生・高校生用（回答者数 229、回収率64.9%）

問1, あなたは現在, 何年生ですか。

項目	件数	%
1. 中学2年生	161	70.3%
2. 高校2年生	66	28.8%
3. その他	1	0.4%
無回答	1	0.4%
サンプル数	229	100.0%

問2, あなたの性別はどちらですか。

項目	件数	%
1. 男子	120	52.4%
2. 女子	107	46.7%
無回答	2	0.9%
サンプル数	229	100.0%

問3, あなたの身長と体重を口の中にご記入ください。

【身長】

項目	件数	%
1. ~140cm	2	0.9%
2. 140~150cm	15	6.6%
3. 150~160cm	104	45.4%
4. 160~170cm	66	28.8%
5. 170~180cm	28	12.2%
6. 180cm~	2	0.9%
無回答	12	5.2%
サンプル数	229	100.0%

【体重】

項目	件数	%
1. ~40kg	16	7.0%
2. 40~50kg	82	35.8%
3. 50~60kg	73	31.9%
4. 60~70kg	30	13.1%
5. 70~80kg	8	3.5%
6. 80kg~	3	1.3%
無回答	17	7.4%
サンプル数	229	100.0%

問4, あなたのお住まいはどちらですか。

項目	件数	%
1. 江田島町	88	38.4%
2. 能美町	51	22.3%
3. 沖美町	26	11.4%
4. 大柿町	57	24.9%
無回答	7	3.1%
サンプル数	229	100.0%

問5, あなたは江田島市に継続して何年お住まいですか。

項目	件数	%
1. 1年未満	2	0.9%
2. 1年以上5年未満	13	5.7%
3. 5年以上10年未満	25	10.9%
4. 10年以上	185	80.8%
無回答	4	1.7%
サンプル数	229	100.0%

問6, あなたの世帯構成は次のどれに当てはまりますか。

項目	件数	%
1. ひとり暮らし	1	0.4%
2. 親と子どもの二世帯世帯	149	65.1%
3. 祖父母, 親, 子どもの三世帯世帯	67	29.3%
4. その他	5	2.2%
無回答	7	3.1%
サンプル数	229	100.0%

問7, あなたの毎日(休みの日以外)の起床と就寝は何時ごろですか。

【起床】

項目	件数	%
1. 午前6時以前	47	20.5%
2. 午前6時台	117	51.1%
3. 午前7時台	49	21.4%
4. 午前8時台	7	3.1%
5. 午前9時以降	6	2.6%
無回答	3	1.3%
サンプル数	229	100.0%

【就寝】

項目	件数	%
1. 午後8時以前	0	0.0%
2. 午後8時台	0	0.0%
3. 午後9時台	12	5.2%
4. 午後10時台	53	23.1%
5. 午後11時台	98	42.8%
6. 午前0時以降	51	22.3%
無回答	15	6.6%
サンプル数	229	100.0%

問8, あなたは, 1日20分以上の運動をする日が1週間の内でどれくらいありますか。(通学・運動のクラブ活動を含みます)

項目	件数	%
1. 毎日	86	37.6%
2. 週4~5日	69	30.1%
3. 週2~3日	41	17.9%
4. 週1日	16	7.0%
5. 無し	13	5.7%
無回答	4	1.7%
サンプル数	229	100.0%

問9, あなたが毎日食べている食事について, 当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 朝食	198	86.5%
2. 昼食	218	95.2%
3. 夕食	225	98.3%
無回答	0	0.0%
サンプル数	229	100.0%

問10, あなたは「朝食」を食べていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日食べる	184	80.3%
2. 週に4~5日食べる	18	7.9%
3. 週に2~3日食べる	5	2.2%
4. ほとんど食べない	16	7.0%
無回答	6	2.6%
サンプル数	229	100.0%

問11, 問10で「1」「2」「3」に○をつけた方に, 朝食の内容についてお尋ねします。① 主食(当てはまるもの1つに○をつけてください。「1. 主にパン」に○をつけた方はよく食べるパンの種類で当てはまるものに○をつけてください。)

項目	件数	%
1. 主にパン	87	42.0%
食パン	49	23.7%
菓子パン	27	13.0%
調理パン	0	0.0%
その他	8	3.9%
2. 主にごはん	83	40.1%
3. パンとごはん半々	39	18.8%
4. その他	1	0.5%
無回答	19	9.2%
サンプル数	207	100.0%

資料編

② 主食以外に食べるもの(当てはまるものすべてに○をつけてください。)

項目	件数	%
1. 卵・魚・肉類・納豆・チーズなど	117	43.3%
2. 野菜	96	35.6%
3. 野菜ジュース	32	11.9%
4. 牛乳	75	27.8%
5. ヨーグルト	78	28.9%
6. 果物	67	24.8%
7. 漬物	13	4.8%
8. 味噌汁	84	31.1%
9. その他	10	3.7%
サンプル数	270	100.0%

問12, 問10で「4」に○をつけた方に, 朝食を食べない理由についてお尋ねします。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 食べる時間がない	10	62.5%
2. 食欲がない	13	81.3%
3. 食べるより寝ていた	10	62.5%
4. 太りたくない	1	6.3%
5. 朝食を食べる習慣がない	2	12.5%
6. 朝食が用意されていない	2	12.5%
7. その他	1	6.3%
サンプル数	16	100.0%

問13, あなたの家族の中でお子さん以外に朝食を食べない人がいますか。

項目	件数	%
1. いる	40	17.5%
2. いない	187	81.7%
無回答	2	0.9%
サンプル数	229	100.0%

問14, 問13で「1」に○をつけた方にお尋ねします。それは誰ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 兄弟姉妹	13	32.5%
2. 親	24	60.0%
3. 祖父母	0	0.0%
4. 家族全員	0	0.0%
5. その他	0	0.0%
サンプル数	3	7.5%

問15, あなたは食事で「野菜を使ったおかずを」を1日何回食べていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎食(1日3回)食べている	73	31.9%
2. 1日2回食べている	117	51.1%
3. 1日1回食べている	32	14.0%
4. ほとんど食べていない	5	2.2%
無回答	2	0.9%
サンプル数	229	100.0%

問16, あなたは夕食を何時ごろ食べていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 午後5時以前	1	0.4%
2. 午後5時台	3	1.3%
3. 午後6時台	56	24.5%
4. 午後7時台	88	38.4%
5. 午後8時台	39	17.0%
6. 午後9時台	15	6.6%
7. 午後10時以降	1	0.4%
8. 日によって異なる	22	9.6%
無回答	4	1.7%
サンプル数	229	100.0%

問17, あなたの好きな料理, 嫌いな料理は何ですか。それぞれ3つお答えください。

【好きな料理(上位15位)】

1. ラーメン 2. カレー 3. ハンバーグ 4. 寿司  
5. スパゲティ・パスタ 6. オムライス 7. 焼肉 8. うどん  
9. グラタン 10. からあげ 11. チャーハン 12. サラダ  
13. ぎょうざ 14. ピザ 15. お好み焼き

【嫌いな料理・食材(上位15位)】

1. ゴーヤ・ゴーヤチャンプル 2. カキ 3. ナス 4. トマト  
5. ピーマン 6. レバー 7. 煮物 8. きのこ 9. 酢の物  
10. 納豆 11. 煮魚 12. わかめ、こんぶ、海藻類  
13. 魚 14. つけもの 15. むた

問18, あなたは「間食(おやつや夜食など)」をどの程度食べますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日食べる	54	23.6%
2. 週に4~5日食べる	46	20.1%
3. 週に2~3日食べる	75	32.8%
4. ほとんど食べない	48	21.0%
無回答	6	2.6%
サンプル数	229	100.0%

問19, 問18で「1」「2」「3」に○をつけた方に「間食」についてお尋ねします。①「間食」を食べる時間帯はいつですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 起床~朝食前	3	1.7%
2. 朝食後~昼食前	18	10.3%
3. 昼食後~夕食前	134	76.6%
4. 夕食後~就寝前	62	35.4%
サンプル数	175	100.0%

② どのような「間食」をよく食べますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. スナック菓子	100	57.1%
2. 洋菓子(クッキー, ケーキ, アイス, チョコレートなど)	131	74.9%
3. 和菓子(せんべい, おまんじゅうなど)	41	23.4%
4. 菓子パン	45	25.7%
5. あめ, ガムなど	54	30.9%
6. ジュース, 乳酸飲料, スポーツドリンク, 砂糖入り缶コーヒーなど	103	58.9%
7. カップ麺などのインスタント食品	28	16.0%
8. 牛乳, 乳製品(ヨーグルト, チーズなど)	56	32.0%
9. 手作りのおやつ, おにぎりなど	31	17.7%
10. その他	1	0.6%
サンプル数	175	100.0%



資料編

問20, あなたは, ジュース, 乳酸飲料, スポーツドリンク, 砂糖入り缶コーヒーなど市販の飲料をどの程度飲みますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。(1本, 200mlとして)

項目	件数	%
1. 1日3本以上	17	7.4%
2. 1日1~2本程度	87	38.0%
3. 1週間に3本程度	64	27.9%
4. 1週間に1本程度	24	10.5%
5. ほとんど飲まない	26	11.4%
無回答	11	4.8%
サンプル数	229	100.0%

問21, あなたは1週間のうち, 主食・主菜・副菜がそろった食事をする事がどれくらいありますか。朝食, 昼食, 夕食それぞれ当てはまるもの1つに○をつけてください。

【朝食】

項目	件数	%
1. 毎日	52	22.7%
2. 週4~5日	25	10.9%
3. 週2~3日	44	19.2%
4. 週1日	24	10.5%
5. 無し	78	34.1%
無回答	5	2.2%
サンプル数	229	100.0%

【昼食】

項目	件数	%
1. 毎日	117	51.1%
2. 週4~5日	69	30.1%
3. 週2~3日	21	9.2%
4. 週1日	6	2.6%
5. 無し	9	3.9%
無回答	7	3.1%
サンプル数	229	100.0%

【夕食】

項目	件数	%
1. 毎日	151	65.9%
2. 週4~5日	40	17.5%
3. 週2~3日	22	9.6%
4. 週1日	6	2.6%
5. 無し	3	1.3%
無回答	7	3.1%
サンプル数	229	100.0%

問22, あなたは「食事バランスガイド」「3色食品群」「6つの基礎食品群」を知っていますか。

【食事バランスガイド】

項目	件数	%
1. 知っている	164	71.6%
2. 知らない	59	25.8%
無回答	6	2.6%
サンプル数	229	100.0%

【3色食品群】

項目	件数	%
1. 知っている	203	88.6%
2. 知らない	21	9.2%
無回答	5	2.2%
サンプル数	229	100.0%

【6つの基礎食品群】

項目	件数	%
1. 知っている	207	90.4%
2. 知らない	17	7.4%
無回答	5	2.2%
サンプル数	229	100.0%

問23, あなたは健全な食生活のために, 「食事バランスガイド」「3色食品群」「6つの基礎食品群」など何を参考にしていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 食事バランスガイド	33	14.4%
2. 3色食品群	50	21.8%
3. 6つの基礎食品群	41	17.9%
4. その他	3	1.3%
5. 参考にしていない	131	57.2%
サンプル数	229	100.0%

問24, 外食をどの程度しますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日	2	0.9%
2. 1週間に4~5回	0	0.0%
3. 1週間に2~3回	13	5.7%
4. 1週間に1回程度	28	12.2%
5. 月に2~3回程度	87	38.0%
6. ほとんどしない	96	41.9%
無回答	3	1.3%
サンプル数	229	100.0%

問25, 夕食で中食をどの程度, 利用しますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日	7	3.1%
2. 1週間に4~5回	14	6.1%
3. 1週間に2~3回	39	17.0%
4. 1週間に1回程度	38	16.6%
5. 月に2~3回程度	52	22.7%
6. ほとんどしない	74	32.3%
無回答	5	2.2%
サンプル数	229	100.0%

問26, あなたは自分で料理を作ることができますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. できる	51	22.3%
2. 少しできる	88	38.4%
3. あまりできない	56	24.5%
4. 全く料理ができない	29	12.7%
無回答	5	2.2%
サンプル数	229	100.0%

問27, 問26で「1」「2」「3」に○をつけた方にお尋ねします。料理はどこで学びましたか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 家庭	161	82.6%
2. 学校	127	65.1%
3. 親戚の家	19	9.7%
4. 知人・友人	8	4.1%
5. 料理教室	8	4.1%
6. アルバイト先	3	1.5%
7. 独学	34	17.4%
8. その他	7	3.6%
サンプル数	195	100.0%

資料編

問28, あなたは自立していくうえで今のうちに身につけておきたい食習慣はなんですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 食べる時のあいさつ	82	35.8%
2. 箸の持ち方・使い方	91	39.7%
3. 食器の並べ方・持ち方	80	34.9%
4. 食べる時の姿勢	72	31.4%
5. 残さず食べる	87	38.0%
6. 好き嫌いをなくすること	102	44.5%
7. 料理を作ること	149	65.1%
8. 栄養についての知識	107	46.7%
9. 伝承料理(地域に伝わる料理)について	41	17.9%
10. 食材や食事を作ってくれる人への感謝	79	34.5%
11. 特になし	18	7.9%
12. その他	0	0.0%
サンプル数	229	100.0%

問29, あなたは自分の食生活について問題があると思いますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 非常にある	11	4.8%
2. ややある	47	20.5%
3. 少しある	72	31.4%
4. あまりない	68	29.7%
5. 全くない	26	11.4%
無回答	5	2.2%
サンプル数	229	100.0%

問30, あなたの普段の食生活について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 栄養バランスのとれた食事をとるよう心がけている	82	35.8%
2. 1日3食, 規則正しく食べるように心がけている	134	58.5%
3. 家族と一緒に食事をとるようにしている	10	4.4%
4. うす味を心がけている	29	12.7%
5. 自分の適切な食事量を把握し, その食事量を食べるよう心がけている	55	24.0%
6. お菓子や甘い飲み物を控えている	48	21.0%
7. 寝る2時間前には食べないようにしている	59	25.8%
8. 20分以上かけて, ゆっくりよく噛んで食べるようにしている	23	10.0%
9. その他	0	0.0%
10. 特に気を付けていない	37	16.2%
サンプル数	229	100.0%

問31, あなたは「メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)」を聞いたことがありますか。

項目	件数	%
1. 言葉も意味も知っている	120	52.4%
2. 言葉は知っているが意味は知らなかった	85	37.1%
3. 言葉も意味も知らなかった	20	8.7%
無回答	4	1.7%
サンプル数	229	100.0%

問32, あなたは, 歯を1日に何回磨いていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 1日1回	30	13.1%
2. 1日2回	104	45.4%
3. 1日3回	88	38.4%
4. 1日4回以上	2	0.9%
5. 磨かない	2	0.9%
無回答	3	1.3%
サンプル数	229	100.0%

問33, あなたは, 就寝前の歯磨きを何分しますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 1分未満	11	4.8%
2. 1~3分	128	55.9%
3. 3分以上	73	31.9%
4. 磨かない	13	5.7%
5. その他	0	0.0%
無回答	4	1.7%
サンプル数	229	100.0%

問34, あなたは「食育」という言葉を知っていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 言葉も意味も知っている	70	30.6%
2. 言葉は知っているが意味は知らなかった	127	55.5%
3. 言葉も意味も知らなかった	24	10.5%
無回答	8	3.5%
サンプル数	229	100.0%

問35, あなたは「食育」に関心がありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 関心がある	19	8.3%
2. どちらかといえば関心がある	60	26.2%
3. どちらかといえば関心はない	68	29.7%
4. 関心はない	25	10.9%
5. 分からない	48	21.0%
無回答	9	3.9%
サンプル数	229	100.0%

問36, あなたは料理や家事の手伝いしますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. よく手伝いをする	54	23.6%
2. たまに手伝いをする	104	45.4%
3. ほとんど手伝いをしない	43	18.8%
4. 全く手伝わない	24	10.5%
無回答	4	1.7%
サンプル数	229	100.0%

問37, あなたは「共食」について知っていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 言葉も意味も知っている	51	22.3%
2. 言葉は知っているが意味は知らなかった	75	32.8%
3. 言葉も意味も知らなかった	100	43.7%
無回答	3	1.3%
サンプル数	229	100.0%

問38, 家族が揃って朝食及び夕食を食べるのは週に何日くらいですか。それぞれ当てはまるもの1つに○をつけてください。

【朝食】

項目	件数	%
1. 毎日	56	24.5%
2. 1週間に4~5日	21	9.2%
3. 1週間に2~3日	38	16.6%
4. 1週間に1日程度	32	14.0%
5. 一緒に食べる日はない	76	33.2%
6. その他	2	0.9%
無回答	4	1.7%
サンプル数	229	100.0%

## 【夕食】

項目	件数	%
1. 毎日	125	54.6%
2. 1週間に4～5日	31	13.5%
3. 1週間に2～3日	26	11.4%
4. 1週間に1日程度	9	3.9%
5. 一緒に食べる日はない	8	3.5%
6. その他	2	0.9%
無回答	28	12.2%
サンプル数	229	100.0%

問39, あなたは、家族が揃って食事をすることは重要だと思いますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. とても重要だと思う	102	44.5%
2. まあ重要だと思う	89	38.9%
3. あまり重要だと思わない	22	9.6%
4. 分からない	12	5.2%
無回答	4	1.7%
サンプル数	229	100.0%

問40, あなたは食事中にテレビをつけていますか。

項目	件数	%
1. つけている	188	82.1%
2. つけていない	37	16.2%
無回答	4	1.7%
サンプル数	229	100.0%

問41, あなたは、食事中に家族と会話をしていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. よく話す	83	36.2%
2. まあまあ話す	98	42.8%
3. ほとんど話さない	39	17.0%
4. 一人で食べるので会話はしない	6	2.6%
無回答	3	1.3%
サンプル数	229	100.0%

問42, あなたは、食育に関する事業に参加したことがありますか。

項目	件数	%
1. 参加したことがある	93	40.6%
2. 参加したことがない	127	55.5%
無回答	9	3.9%
サンプル数	229	100.0%

問43, 問42で「1」に○をつけた方にお尋ねします。参加後、食への意識の変化はありましたか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 意識が高まった	33	35.5%
2. 特に変わっていない	51	54.8%
3. 分からない	9	9.7%
無回答	0	0.0%
サンプル数	93	100.0%

問44, あなたは今後、食育に関する事業に参加したいと思いますか。

項目	件数	%
1. 参加したい	54	23.6%
2. 参加しようと思わない	159	69.4%
無回答	16	7.0%
サンプル数	229	100.0%

問45, 問44で「1」に○をつけた方にお尋ねします。あなたはどのような内容の体験に参加したいですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. カキ打ち, 魚釣りなどの漁業体験	22	40.7%
2. お米, 野菜, 果物などの栽培・収穫をする農業体験	20	37.0%
3. 地元食材を調理して食べる調理体験	39	72.2%
4. 食育に関する話を聞く講演会や食育教室	8	14.8%
5. 生産地や生産工場を見学する体験	14	25.9%
6. その他	1	1.9%
サンプル数	54	100.0%

問46, あなたは「地産地消」という言葉を知っていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 言葉も意味も知っている	103	45.0%
2. 言葉は知っているが意味は知らなかった	45	19.7%
3. 言葉も意味も知らなかった	73	31.9%
無回答	8	3.5%
サンプル数	229	100.0%

問47, あなたは市の特産物で思い浮かぶものはなんですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. カキ	213	93.0%
2. ちりめん いりこ	93	40.6%
3. きゅうり	22	9.6%
4. ネーブル	36	15.7%
5. みかん	171	74.7%
6. 特にない	3	1.3%
7. その他	1	0.4%
サンプル数	229	100.0%

問48, あなたは学校給食に地元食材が取り入れられていることを知っていますか。

項目	件数	%
1. 知っている	167	72.9%
2. 知らなかった	48	21.0%
無回答	14	6.1%
サンプル数	229	100.0%

問49, 江田島市の伝統料理についてお尋ねします。当てはまるものすべてに○をつけてください。

## 【大豆うどん】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	35	15.3%
2. 食べたことがある	190	83.0%
3. 見たり, 聞いたりしたことがある	53	23.1%

## 【もぶり飯(ごも)】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	23	10.0%
2. 食べたことがある	83	36.2%
3. 見たり, 聞いたりしたことがある	79	34.5%

## 【いりこみそ】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	21	9.2%
2. 食べたことがある	178	77.7%
3. 見たり, 聞いたりしたことがある	59	25.8%

資料編

【きゅうちゃん漬け】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	14	6.1%
2. 食べたことがある	97	42.4%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	60	26.2%

【押しずし】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	15	6.6%
2. 食べたことがある	67	29.3%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	86	37.6%

【煮ごめ】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	9	3.9%
2. 食べたことがある	62	27.1%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	86	37.6%

問50, あなたは食の安全についてどのようなことに不安を感じますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 輸入食品の安全性	91	39.7%
2. 食品添加物	51	22.3%
3. 残留農薬	75	32.8%
4. 食品表示の偽装	71	31.0%
5. 遺伝子組換え食品	38	16.6%
6. 特にない	88	38.4%
7. その他	3	1.3%
サンプル数	229	100.0%

一般市民用（回答者数 477、回収率 44.2%）

問1, あなたは現在おいくつですか。

項目	件数	%
1. 20代	61	12.8%
2. 30代	71	14.9%
3. 40代	75	15.7%
4. 50代	101	21.2%
5. 60代	91	19.1%
6. 70歳以上	69	14.5%
無回答	9	1.9%
サンプル数	477	100.0%

問2, あなたの性別はどちらですか。

項目	件数	%
1. 男子	189	39.6%
2. 女子	283	59.3%
無回答	5	1.0%
サンプル数	477	100.0%

問3, あなたの身長と体重を口の中にご記入ください。

【身長】

項目	件数	%
1. ~140cm	2	0.4%
2. 140~150cm	34	7.1%
3. 150~160cm	186	39.0%
4. 160~170cm	156	32.7%
5. 170~180cm	80	16.8%
6. 180cm~	11	2.3%
無回答	8	1.7%
サンプル数	477	100.0%

問55, あなたは江田島市の食で自慢できるものは何だと思えますか。当てはまるものすべてに○をつけてください

項目	件数	%
1. 特産の農産物や水産物(きゅうりやカキなど)	159	69.4%
2. 農業や漁業体験ができる	48	21.0%
3. 地元の新鮮な食材を買う, 食べることができる	60	26.2%
4. おいしい物売っている, おいしい料理を食べられるお店がある	56	24.5%
5. 大豆うどんなどの有名な伝統料理がある	99	43.2%
6. 地域住民の食への取組	12	5.2%
7. 保育園や学校の食への取組	3	1.3%
8. 行政の食への取組	5	2.2%
9. 特にない	34	14.8%
10. その他	0	0.0%
サンプル数	229	100.0%

【体重】

項目	件数	%
1. ~40kg	4	0.8%
2. 40~50kg	96	20.1%
3. 50~60kg	168	35.2%
4. 60~70kg	117	24.5%
5. 70~80kg	49	10.3%
6. 80kg~	27	5.7%
無回答	16	3.4%
サンプル数	477	100.0%

問4, あなたのお住まいはどちらですか。

項目	件数	%
1. 江田島町	197	41.3%
2. 能美町	102	21.4%
3. 沖美町	51	10.7%
4. 大柿町	123	25.8%
無回答	4	0.8%
サンプル数	477	100.0%

問5, あなたは江田島市に継続して何年お住まいですか。

項目	件数	%
1. 1年未満	16	3.4%
2. 1年以上5年未満	32	6.7%
3. 5年以上10年未満	30	6.3%
4. 10年以上20年未満	55	11.5%
5. 20年以上	340	71.3%
無回答	4	0.8%
サンプル数	477	100.0%

問6, あなたの世帯構成は次のどれに当てはまりますか。

項目	件数	%
1. ひとり暮らし	46	9.6%
2. 夫または妻と二人暮らし	125	26.2%
3. 親と子どもの二世帯世帯	209	43.8%
4. 祖父母, 親, 子どもの三世帯世帯	37	7.8%
5. その他	52	10.9%
無回答	8	1.7%
サンプル数	477	100.0%

問7, あなたの毎日(休みの日以外)の起床と就寝は何時ごろですか。

【起床】

項目	件数	%
1. 午前5時以前	52	10.9%
2. 午前5時台	132	27.7%
3. 午前6時台	209	43.8%
4. 午前7時台	57	11.9%
5. 午前8時台	18	3.8%
6. 午前9時以降	4	0.8%
無回答	5	1.0%
サンプル数	477	100.0%

【就寝】

項目	件数	%
1. 午後8時以前	7	1.5%
2. 午後8時台	10	2.1%
3. 午後9時台	55	11.5%
4. 午後10時台	95	19.9%
5. 午後11時台	180	37.7%
6. 午前0時以降	93	19.5%
無回答	37	7.8%
サンプル数	477	100.0%

問8, 食事を作る人は誰ですか。

項目	件数	%
1. 本人	266	55.8%
2. 配偶者	120	25.2%
3. 母	94	19.7%
4. 父	5	1.0%
5. 祖母	5	1.0%
6. 娘	10	2.1%
7. 息子	0	0.0%
8. その他	13	2.7%
サンプル数	477	100.0%

問9, あなたは主にどこで食材を買いますか。

項目	件数	%
1. スーパーマーケット	404	84.7%
2. コンビニエンスストア	25	5.2%
3. 近所の商店	55	11.5%
4. 宅配	31	6.5%
5. その他	14	2.9%
サンプル数	477	100.0%

問10, あなたが毎日食べている食事について, 当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 朝食	420	88.1%
2. 昼食	440	92.2%
3. 夕食	450	94.3%
サンプル数	477	100.0%

問11, あなたは「朝食」を食べていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日食べる	408	85.5%
2. 週に4~5日食べる	26	5.5%
3. 週に2~3日食べる	11	2.3%
4. ほとんど食べない	28	5.9%
無回答	4	0.8%
サンプル数	477	100.0%

問12, 問11で「1」「2」「3」に○をつけた方に, 朝食の内容についてお尋ねします。① 主食(当てはまるもの1つに○をつけてください。「1. 主にパン」に○をつけた方はよく食べるパンの種類で当てはまるものに○をつけてください。)

項目	件数	%
1. 主にパン	260	58.4%
食パン	190	42.7%
菓子パン	38	8.5%
調理パン	44	9.9%
その他	11	2.5%
2. 主にごはん	131	29.4%
3. パンとごはん半々	44	9.9%
4. その他	11	2.5%
無回答	31	7.0%
サンプル数	445	100.0%

② 主食以外に食べるもの(当てはまるものすべてに○をつけてください。)

項目	件数	%
1. 卵・魚・肉類・納豆・チーズなど	256	57.5%
2. 野菜	186	41.8%
3. 野菜ジュース	69	15.5%
4. 牛乳	165	37.1%
5. ヨーグルト	216	48.5%
6. 果物	185	41.6%
7. 漬物	84	18.9%
8. 味噌汁	156	35.1%
9. その他	52	11.7%
サンプル数	445	100.0%

問13, 問11で「4」に○をつけた方に, 朝食を食べない理由についてお尋ねします。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 食べる時間がない	8	28.6%
2. 食欲がない	12	42.9%
3. 食べるより寝たい	7	25.0%
4. 太りたくない	5	17.9%
5. 朝食を食べる習慣がない	7	25.0%
6. 朝食が用意されていない	0	0.0%
7. 朝食を作りたくない	1	3.6%
8. その他	2	7.1%
サンプル数	28	100.0%

問14, あなたは食事で「野菜を使ったおかずを」を1日何回食べていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎食(1日3回)食べている	105	22.0%
2. 1日2回食べている	216	45.3%
3. 1日1回食べている	137	28.7%
4. ほとんど食べていない	18	3.8%
無回答	1	0.2%
サンプル数	477	100.0%

資料編

問15, あなたは夕食を何時ごろ食べていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 午後5時以前	4	0.8%
2. 午後5時台	46	9.6%
3. 午後6時台	155	32.5%
4. 午後7時台	164	34.4%
5. 午後8時台	62	13.0%
6. 午後9時台	20	4.2%
7. 午後10時以降	9	1.9%
8. 日によって異なる	14	2.9%
無回答	3	0.6%
サンプル数	477	100.0%

問16, あなたは「間食(おやつや夜食など)」をどの程度食べますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日食べる	152	31.9%
2. 週に4~5日食べる	69	14.5%
3. 週に2~3日食べる	123	25.8%
4. ほとんど食べない	119	24.9%
無回答	14	2.9%
サンプル数	477	100.0%

問17, 問16で「1」「2」「3」に○をつけた方に「間食」についてお尋ねします。①「間食」を食べる時間帯はいつですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 起床~朝食前	3	0.9%
2. 朝食後~昼食前	85	24.7%
3. 昼食後~夕食前	264	76.7%
4. 夕食後~就寝前	101	29.4%
サンプル数	344	100.0%

② どのような「間食」をよく食べますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. スナック菓子	116	33.7%
2. 洋菓子(クッキー, ケーキ, アイス, チョコレートなど)	220	64.0%
3. 和菓子(せんべい, おまんじゅうなど)	176	51.2%
4. 菓子パン	75	21.8%
5. あめ, ガムなど	52	15.1%
6. ジュース, 乳酸飲料, スポーツドリンク, 砂糖入り缶コーヒーなど	114	33.1%
7. カップ麺などのインスタント食品	16	4.7%
8. 牛乳, 乳製品(ヨーグルト, チーズなど)	99	28.8%
9. 手作りのおやつ, おにぎりなど	19	5.5%
10. その他	27	7.8%
サンプル数	344	100.0%

問18, あなたは, ジュース, 乳酸飲料, スポーツドリンク, 砂糖入り缶コーヒーなど市販の飲料をどの程度飲みますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。(1本, 200mlとして)

項目	件数	%
1. 1日3本以上	21	4.4%
2. 1日1~2本程度	132	27.7%
3. 1週間に3本程度	89	18.7%
4. 1週間に1本程度	82	17.2%
5. ほとんど飲まない	140	29.4%
無回答	13	2.7%
サンプル数	477	100.0%

問19, あなたは1週間のうち, 主食・主菜・副菜がそろった食事をするのがどれくらいありますか。朝食, 昼食, 夕食それぞれ当てはまるもの1つに○をつけてください。

【朝食】

項目	件数	%
1. 毎日	119	24.9%
2. 週4~5日	44	9.2%
3. 週2~3日	76	15.9%
4. 週1日	40	8.4%
5. 無し	165	34.6%
無回答	33	6.9%
サンプル数	477	100.0%

【昼食】

項目	件数	%
1. 毎日	149	31.2%
2. 週4~5日	104	21.8%
3. 週2~3日	103	21.6%
4. 週1日	33	6.9%
5. 無し	64	13.4%
無回答	24	5.0%
サンプル数	477	100.0%

【夕食】

項目	件数	%
1. 毎日	283	59.3%
2. 週4~5日	91	19.1%
3. 週2~3日	62	13.0%
4. 週1日	13	2.7%
5. 無し	17	3.6%
無回答	11	2.3%
サンプル数	477	100.0%

問20, あなたは「食事バランスガイド」「3色食品群」「6つの基礎食品群」を知っていますか。

【食事バランスガイド】

項目	件数	%
1. 知っている	270	56.6%
2. 知らない	190	39.8%
無回答	17	3.6%
サンプル数	477	100.0%

【3色食品群】

項目	件数	%
1. 知っている	313	65.6%
2. 知らない	145	30.4%
無回答	19	4.0%
サンプル数	477	100.0%

【6つの基礎食品群】

項目	件数	%
1. 知っている	301	63.1%
2. 知らない	153	32.1%
無回答	23	4.8%
サンプル数	477	100.0%

問21, あなたは健全な食生活のために, 「食事バランスガイド」「3色食品群」「6つの基礎食品群」など何を参考にしていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 食事バランスガイド	59	12.4%
2. 3色食品群	113	23.7%
3. 6つの基礎食品群	99	20.8%
4. その他	24	5.0%
5. 参考にしていない	241	50.5%
サンプル数	477	100.0%

資料編

問22, 外食をどの程度しますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日	5	1.0%
2. 1週間に4~5回	10	2.1%
3. 1週間に2~3回	20	4.2%
4. 1週間に1回程度	62	13.0%
5. 月に2~3回程度	150	31.4%
6. ほとんどしない	217	45.5%
無回答	13	2.7%
サンプル数	477	100.0%

問23, 夕食で中食をどの程度, 利用しますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日	17	3.6%
2. 1週間に4~5回	34	7.1%
3. 1週間に2~3回	77	16.1%
4. 1週間に1回程度	93	19.5%
5. 月に2~3回程度	100	21.0%
6. ほとんどしない	145	30.4%
無回答	11	2.3%
サンプル数	477	100.0%

問24, あなたは自分の食生活について問題があると思いますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 非常にある	46	9.6%
2. ややある	110	23.1%
3. 少しある	175	36.7%
4. あまりない	113	23.7%
5. 全くない	24	5.0%
無回答	9	1.9%
サンプル数	477	100.0%

問25, あなたの普段の食生活について, 当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 栄養バランスのとれた食事をとるよう心がけている	217	45.5%
2. 1日3食, 規則正しく食べるように心がけている	282	59.1%
3. 家族と一緒に食事をとるようにしている	230	48.2%
4. うす味を心がけている	184	38.6%
5. 自分の適切な食事を把握し, その食事を食べるよう心がけている	164	34.4%
6. お菓子や甘い飲み物を控えている	155	32.5%
7. 寝る2時間前には食べないようにしている	197	41.3%
8. 20分以上かけて, ゆっくりよく噛んで食べるようにしている	58	12.2%
9. その他	12	2.5%
10. 特に気を付けていない	60	12.6%
サンプル数	477	100.0%

問26, あなたは「メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)」を聞いたことがありますか。

項目	件数	%
1. 言葉も意味も知っている	351	73.6%
2. 言葉は知っているが意味は知らなかった	102	21.4%
3. 言葉も意味も知らなかった	12	2.5%
無回答	12	2.5%
サンプル数	477	100.0%

問27, あなたは,メタボリックシンドローム予防のため, 1日20分以上の運動をする日が1週間の内でどれくらいありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 毎日	51	10.7%
2. 週4~5日	61	12.8%
3. 週2~3日	64	13.4%
4. 週1日	59	12.4%
5. 無し	231	48.4%
無回答	11	2.3%
サンプル数	477	100.0%

問28, あなたは,歯を1日に何回磨いていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 1日1回	90	18.9%
2. 1日2回	246	51.6%
3. 1日3回	116	24.3%
4. 1日4回以上	11	2.3%
5. 磨かない	7	1.5%
無回答	7	1.5%
サンプル数	477	100.0%

問29, あなたは,就寝前の歯磨きを何分しますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 1分未満	44	9.2%
2. 1~3分	249	52.2%
3. 3分以上	114	23.9%
4. 磨かない	54	11.3%
5. その他	8	1.7%
無回答	8	1.7%
サンプル数	477	100.0%

問30, あなたは「食育」という言葉を知っていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 言葉も意味も知っている	240	50.3%
2. 言葉は知っているが意味は知らなかった	175	36.7%
3. 言葉も意味も知らなかった	55	11.5%
無回答	7	1.5%
サンプル数	477	100.0%

問31, あなたは「食育」に関心がありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 関心がある	80	16.8%
2. どちらかといえば関心がある	180	37.7%
3. どちらかといえば関心はない	125	26.2%
4. 関心はない	41	8.6%
5. 分からない	40	8.4%
無回答	11	2.3%
サンプル数	477	100.0%

問32, どんな時に食事おいしいと感じますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. おいしいものを食べている時	343	71.9%
2. 家族や友人, 親しい人と食事する時	308	64.6%
3. 十分な時間の中で食事をする時	120	25.2%
4. 雰囲気の良い場所で食事をする時	162	34.0%
5. その他	21	4.4%
サンプル数	477	100.0%

問33, 家族が揃って朝食及び夕食を食べるのは週に何日くらいですか。それぞれ当てはまるもの1つに○をつけてください。

## 【朝食】

項目	件数	%
1. 毎日	177	37.1%
2. 1週間に4~5日	57	11.9%
3. 1週間に2~3日	52	10.9%
4. 1週間に1日程度	40	8.4%
5. 一緒に食べる日はない	96	20.1%
6. その他	46	9.6%
無回答	9	1.9%
サンプル数	477	100.0%

## 【夕食】

項目	件数	%
1. 毎日	242	50.7%
2. 1週間に4~5日	63	13.2%
3. 1週間に2~3日	49	10.3%
4. 1週間に1日程度	22	4.6%
5. 一緒に食べる日はない	13	2.7%
6. その他	45	9.4%
無回答	43	9.0%
サンプル数	477	100.0%

問34, あなたは, 家族が揃って食事をすることは重要だと思いますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. とても重要だと思う	271	56.8%
2. まあ重要だと思う	174	36.5%
3. あまり重要だと思わない	12	2.5%
4. 分からない	13	2.7%
無回答	7	1.5%
サンプル数	477	100.0%

問35, あなたは食事中にテレビをつけていますか。

項目	件数	%
1. つけている	396	83.0%
2. つけていない	77	16.1%
無回答	4	0.8%
サンプル数	477	100.0%

問36, あなたは, 食事中に家族と会話をしていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. よく話す	147	30.8%
2. まあまあ話す	220	46.1%
3. ほとんど話さない	54	11.3%
4. 一人で食べるので会話はなし	52	10.9%
無回答	4	0.8%
サンプル数	477	100.0%

問37, あなたは, 食育に関する事業に参加したことがありますか。

項目	件数	%
1. 参加したことがある	86	18.0%
2. 参加したことがない	373	78.2%
無回答	18	3.8%
サンプル数	477	100.0%

問38, 問42で「1」に○をつけた方にお尋ねします。参加後, 食への意識の変化はありましたか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 意識が高まった	45	52.3%
2. 特に変わっていない	34	39.5%
3. 分からない	6	7.0%
無回答	0	0.0%
サンプル数	86	100.0%

問39, あなたは今後, 食育に関する事業に参加したいと思いますか。

項目	件数	%
1. 参加したい	118	24.7%
2. 参加しようと思わない	322	67.5%
無回答	37	7.8%
サンプル数	477	100.0%

問40, 問39で「1」に○をつけた方にお尋ねします。あなたはどのような内容の体験に参加したいですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. カキ打ち, 魚釣りなどの漁業体験	17	14.4%
2. お米, 野菜, 果物などの栽培・収穫をする農業体験	34	28.8%
3. 地元食材を調理して食べる調理体験	83	70.3%
4. 食育に関する話を聞く講演会や食育教室	57	48.3%
5. 生産地や生産工場を見学する体験	50	42.4%
6. その他	6	5.1%
サンプル数	118	100.0%

問41, あなたが食育を推進するために必要なことは何だと思いますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 栄養相談・指導の充実	119	24.9%
2. 子どもの食事, 生活習慣の確立	226	47.4%
3. メタボリックシンドローム予防等健康づくりの講座の充実	110	23.1%
4. 高齢者の食生活の充実の促進	161	33.8%
5. 食育に関するイベント講演会の開催	85	17.8%
6. 食育に関する活動者, 指導者の養成	65	13.6%
7. 農漁業体験の推進	55	11.5%
8. 地産地消の推進	158	33.1%
9. 伝承料理の継承	104	21.8%
10. 共食・食育の日の推進	29	6.1%
11. レシピ集などでの料理紹介	150	31.4%
12. 食の安全性などの情報公開	159	33.3%
13. その他	19	4.0%
サンプル数	477	100.0%

問42, あなたは「地産地消」という言葉を知っていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 言葉も意味も知っている	387	81.1%
2. 言葉は知っているが意味は知らなかった	33	6.9%
3. 言葉も意味も知らなかった	39	8.2%
無回答	18	3.8%
サンプル数	477	100.0%



資料編

問43, あなたは「地産地消」を実践していますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 実践している	195	40.9%
2. 実践していないが今後、実践したい	203	42.6%
3. 実践する気はない	49	10.3%
無回答	30	6.3%
サンプル数	477	100.0%

問44, あなたは地元食材購入についてどのようにしていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 多少割高でも購入している	89	18.7%
2. 同じくらいの価格なら購入している	185	38.8%
3. 安い価格なら購入する	96	20.1%
4. 生産地は気にせず購入している	74	15.5%
無回答	33	6.9%
サンプル数	477	100.0%

問45, あなたは市の特産物で思い浮かぶものは何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. カキ	443	92.9%
2. ちりめん いりこ	259	54.3%
3. きゅうり	238	49.9%
4. ネーブル	152	31.9%
5. みかん	400	83.9%
6. 特にない	8	1.7%
7. その他	36	7.5%
サンプル数	477	100.0%

問46, 江田島市の伝承料理についてお尋ねします。当てはまるものすべてに○をつけてください。

【大豆うどん】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	57	11.9%
2. 食べたことがある	298	62.5%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	128	26.8%
子どもに伝えていきたい	81	17.0%

【もぶり飯(ごも)】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	104	21.8%
2. 食べたことがある	185	38.8%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	76	15.9%
子どもに伝えていきたい	70	14.7%

【いりこみそ】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	69	14.5%
2. 食べたことがある	260	54.5%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	83	17.4%
子どもに伝えていきたい	71	14.9%

【きゅうちゃん漬け】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	70	14.7%
2. 食べたことがある	216	45.3%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	62	13.0%
子どもに伝えていきたい	45	9.4%

【押しずし】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	79	16.6%
2. 食べたことがある	226	47.4%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	67	14.0%
子どもに伝えていきたい	59	12.4%

【煮ごめ】

項目	件数	%
1. 作ったことがある	140	29.4%
2. 食べたことがある	213	44.7%
3. 見たり、聞いたりしたことがある	56	11.7%
子どもに伝えていきたい	72	15.1%

問47, あなたの近所では料理や野菜をおすそ分けする習慣がありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

項目	件数	%
1. ある	276	57.9%
2. ない	131	27.5%
3. 分からない	44	9.2%
無回答	26	5.5%
サンプル数	477	100.0%

問48, あなたは食の安全についてどのようなことに不安を感じますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 輸入食品の安全性	361	75.7%
2. 食品添加物	285	59.7%
3. 残留農薬	278	58.3%
4. 食品表示の偽装	262	54.9%
5. 遺伝子組換え食品	182	38.2%
6. 特にない	31	6.5%
7. その他	4	0.8%
サンプル数	477	100.0%

問49, あなたは食品を選ぶときに気をつけていること、関心を持っていることは何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

項目	件数	%
1. 産地	296	62.1%
2. 価格	344	72.1%
3. 鮮度・賞味(消費)期限	390	81.8%
4. 内容量	96	20.1%
5. 旬	160	33.5%
6. 安全性	218	45.7%
7. 嗜好	78	16.4%
8. 料理時間(手間)	48	10.1%
9. 製造元・販売元	165	34.6%
10. 栄養成分表示(エネルギー・塩分)	117	24.5%
11. 特にない	5	1.0%
12. その他	5	1.0%
サンプル数	477	100.0%

問50, あなたは江田島市の食で自慢できるものは何だと思いますか。当てはまるものすべてに○をつけてください

項目	件数	%
1. 特産の農産物や水産物(きゅうりやカキなど)	357	74.8%
2. 農業や漁業体験ができる	48	10.1%
3. 地元の新鮮な食材を買う、食べることができる	175	36.7%
4. おいしい物を売っている、おいしい料理を食べられるお店がある	53	11.1%
5. 大豆うどんなどの有名な伝承料理がある	134	28.1%
6. 地域住民の食への取組	15	3.1%
7. 保育園や学校の食への取組	29	6.1%
8. 行政の食への取組	10	2.1%
9. 特にない	50	10.5%
10. その他	10	2.1%
サンプル数	477	100.0%

3 ワークショップ「食の座談会」の概要



(1) ワークショップの目的

市民の食育に対する意識、現状を把握し、  
江田島市食育推進計画の方向性を検討するための資料とする。

(2) 実施項目

食育に関するアイデアを発想  
※アイデアについては、新規・既存、実現可能・不可能を問わず発想する。

(3) 実施概要

- 【日時・場所】 ①平成25年11月29日(金) 14:00~16:15  
江田島保健センター(江田島町中央1-1-1)  
②平成25年12月1日(日) 10:00~12:00  
能美保健センター(能美町鹿川2019-1)

【参加人数】 42人(①20人, ②22人)

【手 法】 ブレイン・ライティング法による発想  
5グループ(カキ・ちりめん・ネーブル・きゅうり・オリーブ)に分け、5つの食育目標についての取組のアイデアをそれぞれ3つ出してもらう。既出のアイデアと異なる内容を出すことが原則。2日間で150のアイデアが発想された。

【その他】 お茶と手作りお菓子(いもとりんごのケーキ)を用意。

(4) 実施結果

「え … えがおで楽しく食べよう!(食育・共食の普及)」について

家庭内での食育推進、実践	箸のマナーを学ぼう。(ねぶり箸, まよい箸はだめ)	11月29日(金) ちりめん
	お昼に健康管理を保つ。	11月29日(金) ネーブル
	家族全員で食材(料理)を分担する。後片付けを協力する。	
	一年を通じて食事を作った人の思いを伝える。 例「今日は〇〇の日 だから〇〇作ったよ」とか、食材のいわれなどを話す。	12月 1日(日) きゅうり
家族が喜んで食べる献立。	11月29日(金) オリーブ	
家庭内での共食の推進、実践	休日だけでもなるべく一緒に食べる。	12月 1日(日) カキ
	なるべく孤食・個食を避ける。	11月29日(金) ちりめん
	季節ごと、旬の食材と一緒に食べる。(採る)	11月29日(金) ネーブル
	週1だけでも必ず一緒に食べる時間をとるようにする。	12月 1日(日) ネーブル
	休日は家族そろって食事をしよう。	11月29日(金) きゅうり
	食事中はテレビをつけない。	12月 1日(日) きゅうり
	今日一日楽しかったことを話す。	
	家族の記念日にリクエスト料理を作って食べる。	11月29日(金) オリーブ
なるべくテレビを見ないで食べる。		

地域での取組、企画	伝統料理をお年寄りから学ぶ機会を作る。	11月29日(金) カキ
	家族だけではなく地域で集まり食べる機会を増やす。 (そのための交通手段の確保)	12月 1日(日) カキ
	買い物しやすい体制づくり。(高齢者が外に出られるように)(近所の商店が閉まって しまう→スーパーなどで送迎するサービス)	12月 1日(日) ちりめん
	友だち同志で食事を持ちよって食べる。	11月29日(金) きゅうり
	挨拶などを通じて近所との交流を深め気軽に行き来できるようにする。(昼食で一緒に 食べるなど)	12月 1日(日) ネーブル
	お友達で週にまたは月に一回一緒に会食しましょう。	12月 1日(日) ネーブル
	一人暮らし若者たちと地域の集会場などで食事を開いて子どもたちが参加すると尚 楽しいのでは。	12月 1日(日) オリーブ
関係団体での取組、企画	こども会・老人会・女性会のコラボレーション。(料理教室)	11月29日(金) カキ
	料理教室を通して作法・食事マナーを教える場が欲しい。	12月 1日(日) ちりめん
	各地域でサロンに参加する。	11月29日(金) ネーブル
	サロン(社協主催)にもっと広い年齢層の参加を促して交流する。	12月 1日(日) ネーブル
学校での取組	料理講習会を通してテーブルマナーを学ぶ。(親子料理教室)※学校の中で協力してもら う。(土・日など教室だと参加率が低そうなので)	11月29日(金) カキ
	給食のときに食べ方のマナーを教えて欲しい。	11月29日(金) ちりめん
	幼児期から箸の持ち方を指導する。(本当は家庭ですべきだが、他人に指導してもら う方が良い。)	12月 1日(日) オリーブ
	学校給食で偏食をさせない教育を望む。	12月 1日(日) オリーブ

「た … 正しく食べよう！(健康のための食育の推進)」について

家庭内での取組、実践	朝の健康観察の時に子どもに3色(バランスよく食べたか)のチェックをさせる。意識 を持たせる。(3色そろっている…◎, 2色そろっている…○, 1色のみ…△, 食べてな い…×)	11月29日(金) カキ
	食事を作る人の意識改善←子どもを教育することでも可能ではないか?	12月 1日(日) カキ
	朝食が大事なのは分かっているがどうしたらよいか? (前の晩に仕込みをするなど時間と調理の工夫)	11月29日(金) ちりめん
	3食の食事記録を書くようにする。	12月 1日(日) ちりめん
	規則正しい生活が大切。(早寝・早起き)	11月29日(金) ネーブル
	新鮮な食材の確保。(野菜・肉・魚など)	
	運動・体操の推進。家業の手伝い。	12月 1日(日) ネーブル
	朝の野菜不足に具沢山の味噌汁を作る。	12月 1日(日) ネーブル
	1日食べたものをノートに書く。(1年分365日の食材カードを作る)	12月 1日(日) きゅうり
	規則正しい生活をする。(運動も)時間にゆとりをもつようにする。	
	塩分をひかえてうす味にする。	11月29日(金) オリーブ
	地元の野菜を食べるようにする。	
	ばっかり食べはしない。	12月 1日(日) オリーブ
出された食事は残さず食べる。		

関係団体での取組	年代別の分かりやすい表や絵で示し表して欲しい。各家庭に配布。	11月29日(金) カキ
	正しい食生活に関する情報発信を人が集まる所（スーパーなど）です。（料理教室、ペーパー配布など）	12月 1日(日) カキ
	冷凍食品の作り方の講習会。	11月29日(金) ちりめん
	主食・主菜・副菜を考えてバランスよく食事することを広めていく。	12月 1日(日) ちりめん
	食の前にインフラ整備が大前提。教育場所（学校）、就職（企業）	11月29日(金) ネーブル
	正しい食べた方の情報が欲しい。正しい量・個々のライフステージ別。	11月29日(金) きゅうり
	広報に3色食品群を出してください。	
	食推の地区講習に参加。栄養士さんの話を聞く。	11月29日(金) オリーブ
歯に関する取組	正しい歯の磨き方の指導を学校の方でお願いします。歯の模型を使って。	11月29日(金) カキ
	噛みごたえのあるものを親が作る。	12月 1日(日) カキ
	口腔ケアとは何ぞや？口腔ケアの勉強会が必要。（子どもからでなく、高齢者も）	11月29日(金) ちりめん
	市の集団検診に歯科も組み込む。	12月 1日(日) ネーブル
	定期的な歯科検診→前日に歯科から確認電話をもらえると行き忘れも防げるし歯科も助かる。	
	歯科検診の日に1回の無料券を配布する。	12月 1日(日) きゅうり
	子どもたちに30回噛む食事をさせる。	12月 1日(日) オリーブ

「じ … 地元のいいもの再発見！（地産地消の推進）」について

地元産の購入について	漁師さんから直接買えるルートを作って欲しい。	11月29日(金) カキ
	カキを焼いて食べる場所が欲しい。（カキ小屋）食事する場所がない。（地元のおいしいものを食べれるお店がない。）	
	新鮮な魚が買える所を。海の近くののに買える所がない。魚もカキも市場を通したものしか手に入らない。	12月 1日(日) カキ
	そこに入ったら地元のもの（特産・野菜・花・魚）が買える「道の駅」があればよいと思う。	12月 1日(日) ちりめん
	道の駅がない。朝市を各地域で開く。	11月29日(金) ネーブル
	地元の食材の調達（売店）の確保確立	
	流通経路を地元を経由して各地へ発送して欲しい。販売ルートの確立。	
	カキ（地産）の食事提供場所が無い。	
	農業法人化を進める。	12月 1日(日) ネーブル
	農協・漁協がもう少し発信を。→直接買い取って（少量でも）直接地元で売る。	
	みかん農園	11月29日(金) きゅうり
	無人販売所を作る。	11月29日(金) オリーブ
カキ小屋を作る。		

「地消」の仕組み	どこに地元のおいしい野菜や魚を売っているのかをもっと宣伝して欲しい。 規格外の物を捨てずに安く売ってください。	11月29日(金) カキ
	「特産」といわれるものがもっと目につく所に売られるようにする。	12月 1日(日) ネーブル
	買い物マップ作成。	12月 1日(日) ネーブル
	特産品マップも作る。(購入場所) マップの配布場所(宇品港・スーパー・コンビニなどに置いてもらう)	
	地産の食材販売マップで案内。	11月29日(金) きゅうり
	地域の特産物の販売場所のPRをする。誰が作ったか(生産者)の顔と名前をつける。	12月 1日(日) きゅうり
その他取組、企画	もっと給食に地元の食材を使う。安心安全に繋がる。	11月29日(金) カキ
	そうめんうりの調理の仕方を教える。	11月29日(金) ちりめん
	地産地消の料理教室を行う。(伝えてく)	12月 1日(日) ちりめん
	生産者高齢化。(後継者がいない)生活安定に繋がらない。	11月29日(金) ネーブル
	イベントなどで販売する際の宣伝をもっと早めに&派手に。	12月 1日(日) ネーブル
	市のホームページや広報にも載せる。例えば特産物の紹介・レシピなど。	12月 1日(日) きゅうり
	特産物(食材)の料理レシピをつける。(紹介してもらう)壁や掲示板など	
	きゅうりレシピを作ると良い。	11月29日(金) オリーブ
	地元生産の野菜などを学校給食で使用する。	12月 1日(日) オリーブ
	乾燥ナマコ・カキの調理を研究開発する。	
ふるさと納税された人に地元の産物を贈る。		

「ま … 町の食文化を見直そう！(食文化の継承)」について

伝統食継承の取組	お年寄りからいろいろ教えてもらう機会を持つ。	11月29日(金) カキ
	能美会場ロッジとかサンビーチ沖美(泊まれる所)にもっと郷土色を出してもらいたい。海鮮市場も野菜も含め地元ものを。	12月 1日(日) カキ
	江田島の伝統料理を伝承していくためには、市内の小学校・中学校を利用する。(教える人は人生の先輩)	11月29日(金) ちりめん
	男性にも伝統食に興味・関心を持たせる取組があればよいかも。	
	伝統料理をもっとPRしていく。もっと興味を持ってもらいたい。	12月 1日(日) ちりめん
	伝統料理をアレンジして創作料理に挑む。	11月29日(金) ネーブル
	給食のメニューとしてもっと出してもらいたい(食べる前に由来などを放送する, など)	12月 1日(日) ネーブル
	広報に「伝統食コーナー」を新設してもらいたい。(レシピ・いわれ)	
	地元テレビ局に売り込む。(満点ママ・元就・イマなま3チャンネルなど)	11月29日(金) きゅうり
	人生の先輩の方からの伝え	
	学校行事の時(とんど祭り)に、一品、郷土料理を作ってもらって説明してもらう。	12月 1日(日) きゅうり
	食推レシピ本を活用する。郷土料理, 季節料理。	11月29日(金) オリーブ
地域行事に参加して寿司や大豆うどんを味わう。		

	各町内の伝統料理を知ってもらう。	12月 18日 オリーブ
	お年寄りの方たちに依頼して昔の料理を作ってもらい、子どもたちに伝える。	
	年に1回程度郷土料理を作る日を決めて実施する。	
伝統食の企画	地域で餅つきをする。	11月29日(金) カキ
	冠婚葬祭で昔は「大豆入りそうめん」を各家庭で作りに出していた。(お客さんに)	
	小学校や中学校に「もぶり寿司」など、一般の人と一緒に作る機会をつくる。	
	料理コンテストをする。地元食材を使って、伝統食のアレンジ。	12月 18日 カキ
	「食育大使」みたいな人を設定する。内にも外にも発信。	
	食育まつりを復活させる。←郷土料理を出す。それを離乳食にしたり。	11月29日(金) ちりめん
	季節の行事食の調理実習の機会を持つと良いかも。	
	伝統料理のPRのためのイベントをを行う。(イベントに出向いていく)	12月 18日 ちりめん
	伝統料理(親子料理教室)を進めていく。	
	ごも飯の由来を勉強しながら四町の同志が集って料理体験をして地域コミュニケーションを開く。	11月29日(金) ネーブル
	体験修学旅行を通じて、子どもたちに料理を指導体験をして伝承する。	
	市主催の伝統食料理教室を増やす。	12月 18日 ネーブル
市役所にレストランを作る。そこで郷土料理メニューを出す。	12月 18日 きゅうり	
地区の防災訓練や行司に炊き出しなどを行い、地域の食(伝統食)を作りコミュニケーションを図る。	12月 18日 オリーブ	

「し … 食の魅力を体験しよう！(食に関する体験学習)」について

家庭での取組 実践	子どもたちにおふくろの味を伝えて喜ばれる	12月 18日 ちりめん
	旬の物(野菜・魚・カキなど)はおいしいと言う事を感じる。(感じている)	
	みどりのカーテン。ゴーヤ	11月29日(金) きゅうり
	食事の準備を子どものうちから一緒にする。	12月 18日 きゅうり
	新鮮な採れたての野菜を食する。	12月 18日 オリーブ
昔(戦中・戦後)の食の事をお年寄りに聞いてみる		
学校での取組	学校農園をもっと盛んにやってみる。	11月29日(金) カキ
	学校(中学)の職場体験とは別に農業・漁業体験を取り入れる。(1年を通して)	12月 18日 ネーブル
	小学生にみかん狩り。	11月29日(金) きゅうり
	食推さんに協力してもらって保育園・小学校・中学校で親子クッキングをしてもらう。	12月 18日 きゅうり
	生産者の現場(職場)の体験をさせる。(小・中・高校生を対象に)釣りなども。	
	小学校に郷土料理を作りに行っている。	11月29日(金) オリーブ
	小学校に朝食作り教室を行っている。	12月 18日 オリーブ
米の生産を、苗から植え収穫し精米しこれを食べさせる。(三高小学校5・6年生)行政のバックアップが必要)。		

各種体験	地元の人を対象にした食の体験ツアー。(カキ打ち、みかん狩り、農作業など、お土産つき)	11月29日(金) カキ
	漁業体験として特産のカキの洗ひ方、魚の扱ひ方を学ばせる。	
	地産のきゅうりの花を見せる。収穫体験を喜ぶ。(体験できる場所が欲しい)	11月29日(金) ちりめん
	いろんな野菜の収穫体験ができる	
	海のある生活だが魚釣りをする経験が少ない。(魚釣り大会などやると良いかも)	
キャンプなどで伝統食の調理体験をさせる	12月 1日(日) オリーブ	
各種団体の取組、企画	市が耕作放棄地を利用し市民農園をする。	
	市が調理体験などの企画をもっとする。	12月 1日(日) カキ
	市が収穫体験を用意する	
	津久茂まちづくり協議会ではさつまいもを植えて収穫して食べた。(草抜きをする)	11月29日(金) ちりめん
	耕作放棄地の活用。(募集を行政か?個人か?まちづくり協議会か?)	
	地元で取れた食材を持ち寄って調理し、みんなで食事する(いきいきサロン)	12月 1日(日) ちりめん
	江田島市民に貸し農園を貸与する。幼稚園児・小学生にみかん畑などの農作業体験をさせる。	11月29日(金) ネーブル
	休耕田を空家バンクのような形で登録→お年寄りに作業を覚えてもらう。	12月 1日(日) ネーブル
	イベント用の麦わらを種まきから育てうどん打ちまでした。	
	簡単なメニューの料理教室開催→家庭でも実践できるように。	11月29日(金) きゅうり
野菜の苗の無料配布、季節ごとに。	11月29日(金) オリーブ	
いも植えといも掘り、いも料理を作る。		

(5) 参加者名簿

グループ名	名 前
11月29日(金) カキ	小跡万知子 中村佳子 濱口恵美
11月29日(金) ちりめん	小方清子 岡田鈴子 梶本典子 吉野孝子
11月29日(金) ネーブル	熊倉正造 清水昭彦 川本良雄 古田勲
11月29日(金) きゅうり	荒津幸子 岩本信江 蔭地富子 速山えみ 平崎美智枝
11月29日(金) オリーブ	大原君子 尾崎しおり 濱口順子 真崎喜美子
12月 1日(日) カキ	伊木安也子 入夏ひろみ 曾良小百合 辻佑子 丸山富美子
12月 1日(日) ちりめん	重田英子 世良田久美子 藤原早苗 古澤京子
12月 1日(日) ネーブル	下田恭子 泊野仁美 南川智子
12月 1日(日) きゅうり	荒神陽子 石田千枝美 石橋美樹 棚田ひとみ 山根理恵
12月 1日(日) オリーブ	下西孝 玉山義雄 山田豊

## 4 食育基本法

## 食育基本法（平成十七年六月十七日法律第六十三号）

最終改正：平成二十一年六月五日法律第四九号

前文

第一章 総則（第一条—第十五条）

第二章 食育推進基本計画など（第十六条—第十八条）

第三章 基本的施策（第十九条—第二十五条）

第四章 食育推進会議など（第二十六条—第三十三条）

附則

二十一世紀における我が国の発展のためには、子どもたちが健全な心と身体を培い、未来や国際社会に向かって羽ばたくことができるようにするとともに、すべての国民が心身の健康を確保し、生涯にわたって生き生きと暮らすことができるようにすることが大切である。

子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくためには、何よりも「食」が重要である。今、改めて、食育を、生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものと位置付けるとともに、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる食育を推進することが求められている。もとより、食育はあらゆる世代の国民に必要なものであるが、子どもたちに対する食育は、心身の成長及び人格の形成に大きな影響を及ぼし、生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性をはぐくんでいく基礎となるものである。

一方、社会経済情勢がめまぐるしく変化し、日々忙しい生活を送る中で、人々は、毎日の「食」の大切さを忘れがちである。国民の食生活においては、栄養の偏り、不規則な食事、肥満や生活習慣病の増加、過度の痩身志向などの問題に加え、新たな「食」の安全上の問題や、「食」の海外への依存の問題が生じており、「食」に関する情報が社会に氾濫する中で、人々は、食生活の改善の面からも、「食」の安全の確保の面からも、自ら「食」のあり方を学ぶことが求められている。また、豊かな緑と水に恵まれた自然の下で先人からはぐくまれてきた、地域の多様性と豊かな味覚や文化の香りあふれる日本の「食」が失われる危機にある。

こうした「食」をめぐる環境の変化の中で、国民の「食」に関する考え方を育て、健全な食生活を実現することが求められるとともに、都市と農山漁村の共生・対流を進め、「食」に関する消費者と生産者との信頼関係を構築して、地域社会の活性化、豊かな食文化の継承及び発展、環境と調和のとれた食料の生産及び消費の推進並びに食料自給率の向上に寄与することが期待されている。

国民一人一人が「食」について改めて意識を高め、自然の恩恵や「食」に関わる人々の様々な活動への感謝の念や理解を深めつつ、「食」に関して信頼できる情報に基づく適切な判断を行う能力を身に付けることによって、心身の健康を増進する健全な食生活を実践するために、今こそ、家庭、学校、保育所、地域などを中心に、国民運動として、食育の推進に取り組んでいくことが、我々に課せられている課題である。さらに、食育の推進に関する我が国の取組が、海外との交流などを通じて食育に関して国際的に貢献することにつながることも期待される。

ここに、食育について、基本理念を明らかにしてその方向性を示し、国、地方公共団体及び国民の食育の推進に関する取組を総合的かつ計画的に推進するため、この法律を制定する。

## 第一章 総則

(目的)

**第一条** この法律は、近年における国民の食生活をめぐる環境の変化に伴い、国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむための食育を推進することが緊要な課題となっていることにかんがみ、食育に関し、基本理念を定め、及び国、地方公共団体などの責務を明らかにするとともに、食育に関する施策の基本となる事項を定めることにより、食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって現在及び将来にわたる健康で文化的な国民の生活と豊かで活力ある社会の実現に寄与することを目的とする。



(国民の心身の健康の増進と豊かな人間形成)

**第二条** 食育は、食に関する適切な判断力を養い、生涯にわたって健全な食生活を実現することにより、国民の心身の健康の増進と豊かな人間形成に資することを旨として、行われなければならない。

(食に関する感謝の念と理解)

**第三条** 食育の推進に当たっては、国民の食生活が、自然の恩恵の上に成り立っており、また、食に関わる人々の様々な活動に支えられていることについて、感謝の念や理解が深まるよう配慮されなければならない。

(食育推進運動の展開)

**第四条** 食育を推進するための活動は、国民、民間団体などの自発的意思を尊重し、地域の特性に配慮し、地域住民その他の社会を構成する多様な主体の参加と協力を得るものとするとともに、その連携を図りつつ、あまねく全国において展開されなければならない。

(子どもの食育における保護者、教育関係者などの役割)

**第五条** 食育は、父母その他の保護者にあつては、家庭が食育において重要な役割を有していることを認識するとともに、子どもの教育、保育などを行う者にあつては、教育、保育などにおける食育の重要性を十分自覚し、積極的に子どもの食育の推進に関する活動に取り組むこととなるよう、行われなければならない。

(食に関する体験活動と食育推進活動の実践)

**第六条** 食育は、広く国民が家庭、学校、保育所、地域その他のあらゆる機会とあらゆる場所を利用して、食料の生産から消費などに至るまでの食に関する様々な体験活動を行うとともに、自ら食育の推進のための活動を実践することにより、食に関する理解を深めることを旨として、行われなければならない。

(伝統的な食文化、環境と調和した生産などへの配慮及び農山漁村の活性化と食料自給率の向上への貢献)

**第七条** 食育は、我が国の伝統のある優れた食文化、地域の特性を生かした食生活、環境と調和のとれた食料の生産とその消費などに配慮し、我が国の食料の需要及び供給の状況についての国民の理解を深めるとともに、食料の生産者と消費者との交流などを図ることにより、農山漁村の活性化と我が国の食料自給率の向上に資するよう、推進されなければならない。

(食品の安全性の確保などにおける食育の役割)

**第八条** 食育は、食品の安全性が確保され安心して消費できることが健全な食生活の基礎であることにかんがみ、食品の安全性をはじめとする食に関する幅広い情報の提供及びこれについての意見交換が、食に関する知識と理解を深め、国民の適切な食生活の実践に資することを旨として、国際的な連携を図りつつ積極的に行われなければならない。

(国の責務)

**第九条** 国は、第二条から前条までに定める食育に関する基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、食育の推進に関する施策を総合的かつ計画的に策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

**第十条** 地方公共団体は、基本理念にのっとり、食育の推進に関し、国との連携を図りつつ、その地方公共団体の区域の特性を生かした自主的な施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(教育関係者など及び農林漁業者などの責務)

**第十一条** 教育並びに保育、介護その他の社会福祉、医療及び保健（以下「教育など」という。）に関する職務に従事する者並びに教育などに関する関係機関及び関係団体（以下「教育関係者など」という。）は、食に関する関心及び理解の増進に果たすべき重要な役割にかんがみ、基本理念にのっとり、あらゆる機会とあらゆる場所を利用して、積極的に食育を推進するよう努めるとともに、他の者の行う食育の推進に関する活動に協力するよう努めるものとする。

2 農林漁業者及び農林漁業に関する団体（以下「農林漁業者など」という。）は、農林漁業に関する体験活動などが食に関する国民の関心及び理解を増進する上で重要な意義を有することにかんがみ、基本理念にのっとり、農林漁業に関する多様な体験の機会を積極的に提供し、自然の恩恵と食に関わる人々の活動の重要性について、国民の理解が深まるよう努めるとともに、教育関係者などと相互に連携して食育の推進に関する活動を行うよう努めるものとする。

(食品関連事業者などの責務)

**第十二条** 食品の製造、加工、流通、販売又は食事の提供を行う事業者及びその組織する団体（以下「食品関連事業者など」という。）は、基本理念にのっとり、その事業活動に関し、自主的かつ積極的に食育の推進に自ら努めるとともに、国又は地方公共団体が実施する食育の推進に関する施策その他の食育の推進に関する活動に協力するよう努めるものとする。

(国民の責務)

**第十三条** 国民は、家庭、学校、保育所、地域その他の社会のあらゆる分野において、基本理念にのっとり、生涯にわたり健全な食生活の実現に自ら努めるとともに、食育の推進に寄与するよう努めるものとする。

(法制上の措置など)

**第十四条** 政府は、食育の推進に関する施策を実施するため必要な法制上又は財政上の措置その他の措置を講じなければならない。

(年次報告)

**第十五条** 政府は、毎年、国会に、政府が食育の推進に関して講じた施策に関する報告書を提出しなければならない。

## 第二章 食育推進基本計画など

(食育推進基本計画)

**第十六条** 食育推進会議は、食育の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、食育推進基本計画を作成するものとする。

2 食育推進基本計画は、次に掲げる事項について定めるものとする。

一 食育の推進に関する施策についての基本的な方針

二 食育の推進の目標に関する事項

三 国民などの行う自発的な食育推進活動などの総合的な促進に関する事項

四 前三号に掲げるもののほか、食育の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

3 食育推進会議は、第一項の規定により食育推進基本計画を作成したときは、速やかにこれを内閣総理大臣に報告し、及び関係行政機関の長に通知するとともに、その要旨を公表しなければならない。

4 前項の規定は、食育推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県食育推進計画)

**第十七条** 都道府県は、食育推進基本計画を基本として、当該都道府県の区域内における食育の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県食育推進計画」という。）を作成するよう努めなければならない。

2 都道府県（都道府県食育推進会議が置かれている都道府県にあっては、都道府県食育推進会議）は、都道府県食育推進計画を作成し、又は変更したときは、速やかに、その要旨を公表しなければならない。

(市町村食育推進計画)

**第十八条** 市町村は、食育推進基本計画（都道府県食育推進計画が作成されているときは、食育推進基本計画及び都道府県食育推進計画）を基本として、当該市町村の区域内における食育の推進に関する施策についての計画（以下「市町村食育推進計画」という。）を作成するよう努めなければならない。

2 市町村（市町村食育推進会議が置かれている市町村にあっては、市町村食育推進会議）は、市町村食育推進計画を作成し、又は変更したときは、速やかに、その要旨を公表しなければならない。

## 第三章 基本的施策

(家庭における食育の推進)

**第十九条** 国及び地方公共団体は、父母その他の保護者及び子どもの食に対する関心及び理解を深め、健全な食習慣の確立に資するよう、親子で参加する料理教室その他の食事についての望ましい習慣を学びながら食を楽しむ機会の提供、健康美に関する知識の啓発その他の適切な栄養管理に関する知識の普及及び情報の提供、妊産婦に対する栄養指導又は乳幼児をはじめとする子どもを対象とする発達段階に応じた栄養指導その他の家庭における食育の推進を支援するために必要な施策を講ずるものとする。

(学校、保育所などにおける食育の推進)

**第二十条** 国及び地方公共団体は、学校、保育所などにおいて魅力ある食育の推進に関する活動を効果的に促進することにより子どもの健全な食生活の実現及び健全な心身の成長が図られるよう、学校、保育所などにおける食育の推進のための指針の作成に関する支援、食育の指導にふさわしい教職員の設置及び指導的立場にある者の食育の推進において果たすべき役割についての意識の啓発その他の食育に関する指導体制の整備、学校、保育所など又は地域の特色を生かした学校給食などの実施、教育の一環として行われる農場などにおける実習、食品の調理、食品廃棄物の再生利用など様々な体験活動を通じた子どもの食に関する理解の促進、過度の痩身又は肥満の心身の健康に及ぼす影響などについての知識の啓発その他必要な施策を講ずるものとする。

(地域における食生活の改善のための取組の推進)

**第二十一条** 国及び地方公共団体は、地域において、栄養、食習慣、食料の消費などに関する食生活の改善を推進し、生活習慣病を予防して健康を増進するため、健全な食生活に関する指針の策定及び普及啓発、地域における食育の推進に

関する専門的知識を有する者の養成及び資質の向上並びにその活用、保健所、市町村保健センター、医療機関などにおける食育に関する普及及び啓発活動の推進、医学教育などにおける食育に関する指導の充実、食品関連事業者などが行う食育の推進のための活動への支援など必要な施策を講ずるものとする。

（食育推進運動の展開）

**第二十二條** 国及び地方公共団体は、国民、教育関係者など、農林漁業者など、食品関連事業者などその他の事業者若しくはその組織する団体又は消費生活の安定及び向上などのための活動を行う民間の団体が自発的に行う食育の推進に関する活動が、地域の特性を生かしつつ、相互に緊密な連携協力を図りながらあまねく全国において展開されるようにするとともに、関係者相互間の情報及び意見の交換が促進されるよう、食育の推進に関する普及啓発を図るための行事の実施、重点的かつ効果的に食育の推進に関する活動を推進するための期間の指定その他必要な施策を講ずるものとする。

2 国及び地方公共団体は、食育の推進に当たっては、食生活の改善のための活動その他の食育の推進に関する活動に携わるボランティアが果たしている役割の重要性にかんがみ、これらのボランティアとの連携協力を図りながら、その活動の充実が図られるよう必要な施策を講ずるものとする。

（生産者と消費者との交流の促進、環境と調和のとれた農林漁業の活性化など）

**第二十三條** 国及び地方公共団体は、生産者と消費者との間の交流の促進などにより、生産者と消費者との信頼関係を構築し、食品の安全性の確保、食料資源の有効な利用の促進及び国民の食に対する理解と関心の増進を図るとともに、環境と調和のとれた農林漁業の活性化に資するため、農林水産物の生産、食品の製造、流通などにおける体験活動の促進、農林水産物の生産された地域内の学校給食などにおける利用その他のその地域内における消費の促進、創意工夫を生かした食品廃棄物の発生の抑制及び再生利用など必要な施策を講ずるものとする。

（食文化の継承のための活動への支援など）

**第二十四條** 国及び地方公共団体は、伝統的な行事や作法と結びついた食文化、地域の特色ある食文化など我が国の伝統のある優れた食文化の継承を推進するため、これらに関する啓発及び知識の普及その他の必要な施策を講ずるものとする。

（食品の安全性、栄養その他の食生活に関する調査、研究、情報の提供及び国際交流の推進）

**第二十五條** 国及び地方公共団体は、すべての世代の国民の適切な食生活の選択に資するよう、国民の食生活に関し、食品の安全性、栄養、食習慣、食料の生産、流通及び消費並びに食品廃棄物の発生及びその再生利用の状況などについて調査及び研究を行うとともに、必要な各種の情報の収集、整理及び提供、データベースの整備その他食に関する正確な情報を迅速に提供するために必要な施策を講ずるものとする。

2 国及び地方公共団体は、食育の推進に資するため、海外における食品の安全性、栄養、食習慣などの食生活に関する情報の収集、食育に関する研究者などの国際的交流、食育の推進に関する活動についての情報交換その他国際交流の推進のために必要な施策を講ずるものとする。

#### 第四章 食育推進会議など

（食育推進会議の設置及び所掌事務）

**第二十六條** 内閣府に、食育推進会議を置く。

2 食育推進会議は、次に掲げる事務をつかさどる。

一 食育推進基本計画を作成し、及びその実施を推進すること。

二 前号に掲げるもののほか、食育の推進に関する重要事項について審議し、及び食育の推進に関する施策の実施を推進すること。

（組織）

**第二十七條** 食育推進会議は、会長及び委員二十五人以内をもって組織する。

（会長）

**第二十八條** 会長は、内閣総理大臣をもって充てる。

2 会長は、会務を総理する。

3 会長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員がその職務を代理する。

（委員）

**第二十九條** 委員は、次に掲げる者をもって充てる。

一 内閣府設置法（平成十一年法律第八十九号）第九条第一項に規定する特命担当大臣であって、同項の規定により命を受けて同法第四条第一項第十八号に掲げる事項に関する事務及び同条第三項第二十七号の三に掲げる事務を掌理するもの（次号において「食育担当大臣」という。）

二 食育担当大臣以外の国務大臣のうちから、内閣総理大臣が指定する者

三 食育に関して十分な知識と経験を有する者のうちから、内閣総理大臣が任命する者

2 前項第三号の委員は、非常勤とする。

(委員の任期)

**第三十条** 前条第一項第三号の委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第一項第三号の委員は、再任されることができる。

(政令への委任)

**第三十一条** この章に定めるもののほか、食育推進会議の組織及び運営に関し必要な事項は、政令で定める。

(都道府県食育推進会議)

**第三十二条** 都道府県は、その都道府県の区域における食育の推進に関して、都道府県食育推進計画の作成及びその実施の推進のため、条例で定めるところにより、都道府県食育推進会議を置くことができる。

2 都道府県食育推進会議の組織及び運営に関し必要な事項は、都道府県の条例で定める。

(市町村食育推進会議)

**第三十三条** 市町村は、その市町村の区域における食育の推進に関して、市町村食育推進計画の作成及びその実施の推進のため、条例で定めるところにより、市町村食育推進会議を置くことができる。

2 市町村食育推進会議の組織及び運営に関し必要な事項は、市町村の条例で定める。

#### 附 則 抄

(施行期日)

**第一条** この法律は、公布の日から起算して一月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

#### 附 則 (平成二十一年六月五日法律第四九号) 抄

(施行期日)

**第一条** この法律は、消費者庁及び消費者委員会設置法(平成二十一年法律第四十八号)の施行の日から施行する。

## 江田島市食育推進計画

「笑顔で食べよう！ 江田島の恵み」

～ 食を知り，感じ，育む。人と人とをつなぐ食育の輪 ～

---

発行年月／平成26年3月

発 行／広島県 江田島市

編 集／江田島市 福祉保健部 保健医療課

〒737-2295

広島県江田島市大柿町大原 505 番地

TEL (0823) 40-3247 FAX (0823) 40-3178

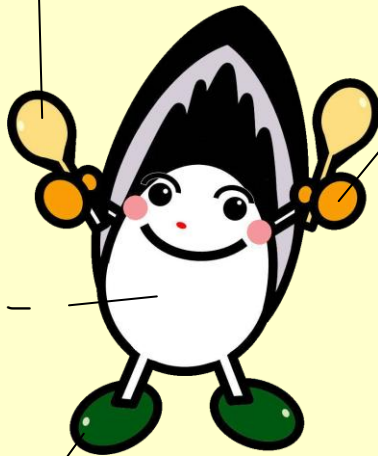
策定協力／株式会社グリーンエコ

---

# 江田島市の食育キャラクター



權のしゃもじ

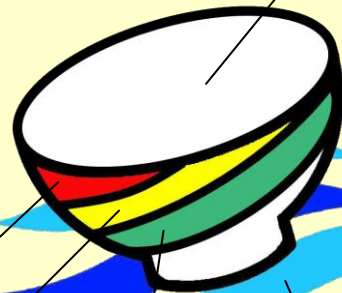


カキのボディー

オリーブの足

みかんの手

栄養バランスの  
お椀



主菜の赤

主食の黄

副菜の緑

江田島(市章)の海